

消防年報

FIRE SERVICE ANNUAL REPORT 2019

令和元年版
(令和2年度刊行)



三潁消防署 救助工作車(令和2年3月 納車)

久留米広域消防本部

はじめに

この消防年報は、当消防本部が管轄する4市2町の現勢、当消防本部の消防力の現状及び令和元年中の災害統計等を広く紹介するとともに、将来の消防行政の基本資料とするために編集したものです。

統計資料は暦年、予算に関する事項は会計年度、それ以外は各表に記した年月日現在の内容を表しています。

消防防災関係機関をはじめ、多くの皆さまに当消防行政をご理解いただく一助となれば幸いです。

令和2年8月

久留米広域消防本部

「やすらぎの鐘」

この半鐘は、直径45cm、高さ77cm、重さ60kgの青銅製で、明治21年に植木政則氏によって作成されたものです。

愛称「やすらぎの鐘」は、消防庁舎のシンボルとして地上高25mの先端に位置し、皆さまの安全を見守り続けています。



— やすらぎの鐘 —





久留米広域市町村圏事務組合 久留米広域消防本部

昭和45年10月に設立した久留米広域市町村圏事務組合は、圏域の一体的な発展に資する事業を展開してきましたが、平成21年4月の久留米市消防本部と福岡県南広域消防組合消防本部の統合に伴い新たに消防事務が追加され、久留米広域消防本部による消防行政を開始しました。

組合章は、久留米広域の「久」の字をデザイン化したもので、青色は母なる川「筑後川」、緑色は緑豊かな「筑後平野」、赤色は圏域住民の活力と発展そして郷土を愛する情熱と団結を表したものです。

～ 構成市町章 ～



久 留 米 市



大 川 市



小 郡 市



う き は 市

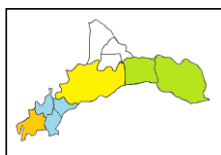


大 刀 洗 町

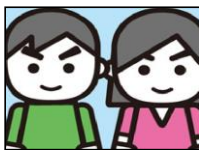


大 木 町

一 目 統 計



管内面積
467.83 k㎡



管内人口
457,865人



管内世帯
196,563世帯



消防本部の位置
東経130° 31' 08"
北緯 33° 19' 13"



消防予算
64億8千1百万円



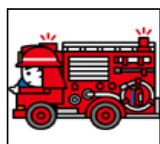
署・所
1本部5署7出張所



職員数
定数 429人
実員 427人



団員数
定員 2,979人
実員 2,776人



ポンプ車等
ポンプ車 15台
水槽付ポンプ車 9台
指揮車 5台
ホース延長車 4台
資材搬送車 5台



主な特殊車両
化学車 2台
はしご車 4台
救助工作車 6台
大型水槽車 1台
支援車 3台



救急車
ドクターカー 1台
救急車 19台



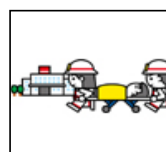
水 利
消火栓 5,197基
防火水槽 1,470基
その他 647基



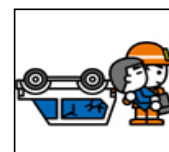
119受信件数
28,117件



火 災
1位 放火の疑い 16件
2位 電灯・電話等の配線 15件
3位 たき火 13件



救 急
出場件数 21,304件
搬送人員 19,784人



救 助
出場件数 235件
救助人員 196人



防火対象物数
19,940件
(うち消防法8条 3,829件)



危険物数
製造所 8件
貯蔵所 580件
取扱所 358件



建築同意数
692件
(令和元年度)



関係団体数
消防設備士会 74事業所
防災協会 1,311事業所
女性防火クラブ 33クラブ
幼年消防クラブ 120団体
少年消防クラブ 3団体

目 次

総務編

管内の概要	1
管轄署所配置図	2
消防署所の現状	3
組織系統図	5
消防吏員等の配置状況	6
職員の階級別年齢	7
職員の階級別勤続年数	7
職員研修派遣状況	8
職員の資格・免許取得状況	9
消防力の整備指針と現有消防力の比較	9
久留米広域消防本部予算	10
構成市町別負担金	10
久留米広域消防音楽隊	11

予防編

防火対象物の状況	12
防火対象物査察状況	13
防火管理者の選任状況	14
防火管理者資格取得講習会受講者数	15
消防同意等の状況	16
危険物施設査察状況	17
危険物規制事務処理状況	18
政令、条例に基づく事務処理状況	19
関係団体の状況	20

警防編

消防車両等配置状況	21
救助資機材保有状況	22
緊急消防援助隊の編成状況	23
消防水利の現況	24

通信編

消防通信指令業務の共同運用の概要	25
消防指令システム及び無線運用イメージ図 (デジタル無線回線構成図)	26
1 1 9 受信状況 (構成市町等別)	27
1 1 9 受信状況 (月別)	28
気象状況	29

火災統計

火災の概況	30
火災概況 (市町別)	32
火災概況 (5ヵ年) 消防本部	33
火災概況 (5ヵ年) 構成市町別	34
火災概況 (月別)	40
火災種別・出火原因別火災件数 (消防本部)	41
市町別・出火原因別火災件数	42
月別・出火原因別火災件数 (消防本部)	43
校区別火災件数	44
火災概況 (月別)	46

曜日別火災件数	47	傷病程度別救出人員	67
時間帯別火災件数	48	年齢別救出人員	67
その他の災害出場状況	49	救出時間別救出人員	67
		校区別出場件数	68

救急統計

救急の概況	50
事故種別出場件数	51
出場件数・搬送人員の推移	52
搬送時間の推移	52
月別出場件数・搬送人員	53
曜日別出場件数・搬送人員	54
時間帯別出場件数・搬送人員	55
傷病程度別搬送人員	56
年齢区分別搬送人員	56
性別搬送人員	56
年齢区分別・傷病程度別搬送人員	57
署所別出場件数・搬送人員	58
事故種別応急処置状況	59
校区別出場件数	60
普通救命講習実施状況	62
普通救命講習受講者の推移	62

救助統計

救助の概況	63
事故種別出場件数	64
月別出場件数	65
曜日別出場件数	65
時間別出場件数	66

資料編

歴代消防長	70
消防本部沿革	72
消防本部施策概要	92
消防本部・消防署の事務分掌	94
久留米広域消防本部管内消防団の概要	96
構成市町消防団配置図	96
構成市町消防団組織系統図	97

總務編

管内の概要

当消防本部は九州の北部、福岡県南西部に位置（東経 130 度 31 分 08 秒、北緯 33 度 19 分 13 秒）し、東西に連なる耳納の山々から望む管内は、有明海に注ぐ九州一の大河筑後川が貫流し、筑後川に沿って広大な筑紫平野が広がる温暖で四季の変化に富んだ気候風土に恵まれた地域です。

管内の中心都市である中核市久留米市は、城下町から軍都、ゴム工業都市、さらには近代商工業都市として発展し、福岡県南部地域の産業・経済・文化の拠点都市として位置付けられています。

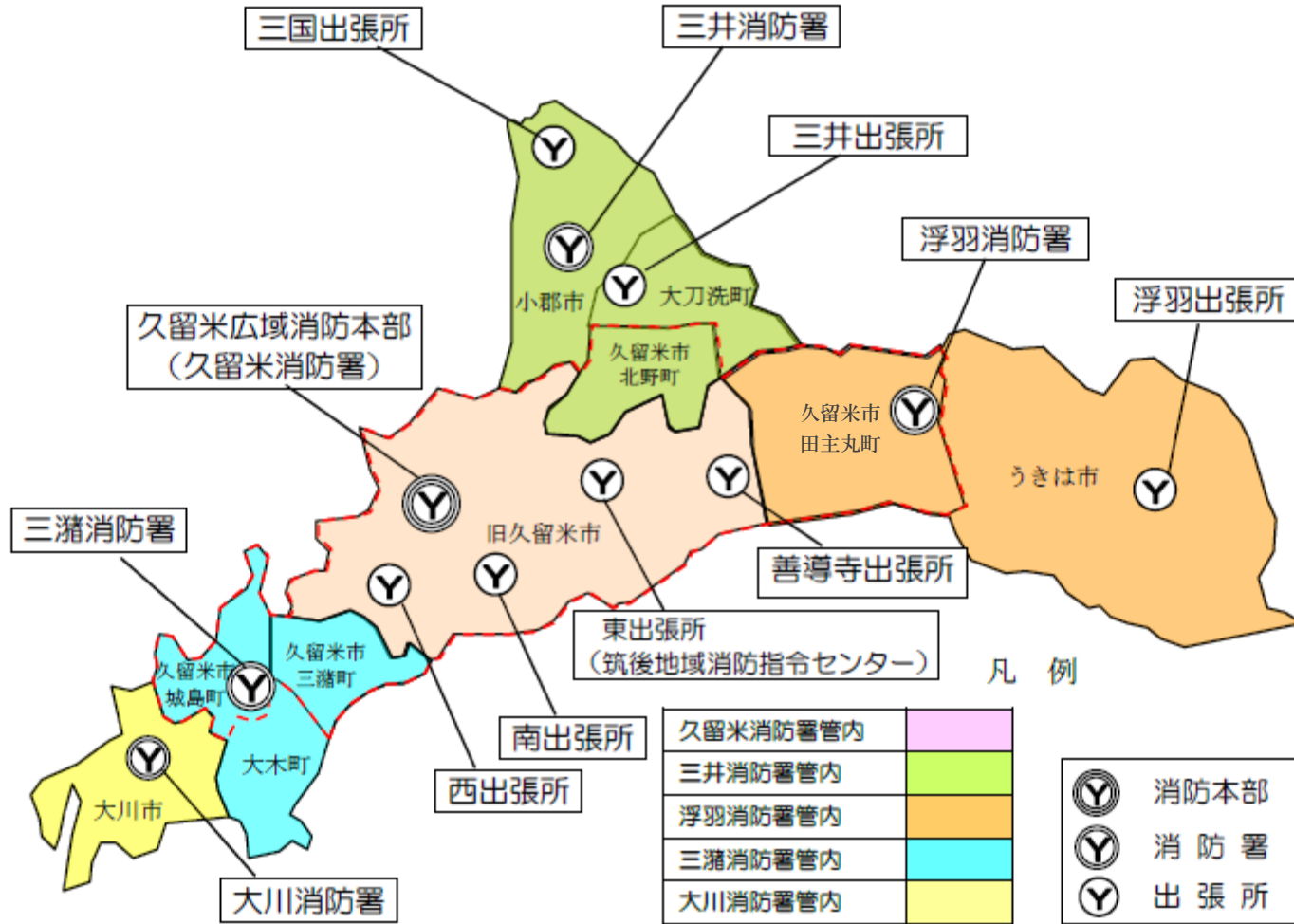
管内の構成市町は、この久留米市を中心に、豊かな自然を持ち、歴史的資源にも恵まれ、フルーツや苗木などの主産地である東部エリア（うきは市、久留米市田主丸地区）、都市圏からの人口流入による都市化傾向が見られ、多様なそ菜、園芸作物の生産が盛んな北部エリア（小郡市、大刀洗町、久留米市北野地区）、農業地帯としての特色を持ち、木工関連産業及び酒造業などの伝統的地場産業が盛んな西部エリア（大川市、大木町、久留米市城島・三潁地区）の3つの特色あるエリアで形成されています。

また、筑後川によって形成された肥沃な沖積地では、米・麦のほか多種類の野菜や果物の生産が盛んであり、県内でも有数の生産地となっています。

（令和2年1月1日現在）

	面積 (k m ²)	人口 (人)	世帯数 (世帯)
久留米市	229.96	305,311	136,232
大川市	33.62	33,925	13,705
小郡市	45.51	59,694	24,837
うきは市	117.46	29,059	11,114
大刀洗町	22.84	15,665	5,639
大木町	18.44	14,211	5,036
合計	467.83	457,865	196,563

管轄署所配置図（5署7出張所）



消防署所の現状

令和2年4月1日



久留米広域消防本部・久留米消防署

所在地	久留米市東櫛原町999番地1
敷地面積	3,300.74㎡
建築面積	1,052.42㎡
延面積	3,564.72㎡
建築年月日	平成6年10月1日



東出張所（筑後地域消防指令センター）

所在地	久留米市山川杵形町3番15号
敷地面積	2,326.73㎡
建築面積	(庁舎) 624.61㎡ (訓練塔) 71.86㎡
延面積	(庁舎) 2,721.02㎡ (訓練塔) 238.39㎡
建築年月日	平成26年11月28日



南出張所

所在地	久留米市上津1丁目5番20号
敷地面積	1,443.77㎡
建築面積	561.50㎡
延面積	793.96㎡
建築年月日	平成10年7月1日



西出張所

所在地	久留米市大善寺町宮本96番地44
敷地面積	936.00㎡
建築面積	399.46㎡
延面積	815.49㎡
建築年月日	平成16年11月1日



善導寺出張所

所在地	久留米市善導寺町島188番地1
敷地面積	2,510.76㎡
建築面積	653.5㎡
延面積	928.76㎡
建築年月日	平成28年12月20日



三井消防署

所在地	小郡市大板井279番地2
敷地面積	4,828.35㎡
建築面積	705.09㎡
延面積	1,083.07㎡
建築年月日	昭和47年8月1日



三井出張所

所在地	三井郡大刀洗町大字下高橋381番地1
敷地面積	7,974.97㎡
建築面積	(庁舎) 666.50㎡ (訓練塔) 42.00㎡
延面積	(庁舎) 888.92㎡ (訓練塔) 126.00㎡
建築年月日	平成13年2月28日



三国出張所

所在地	小郡市三沢4626番地5
敷地面積	3,318.97㎡
建築面積	283.01㎡
延面積	395.86㎡
建築年月日	昭和63年11月1日



浮羽消防署

所在地	久留米市田主丸町鷹取682番地1
敷地面積	4,550.41㎡
建築面積	672.36㎡
延面積	1,061.70㎡
建築年月日	昭和47年8月1日



浮羽出張所

所在地	うきは市浮羽町東隈上419番地7
敷地面積	4,194.00㎡
建築面積	381.04㎡
延面積	381.04㎡
建築年月日	昭和48年5月1日



三潯消防署

所在地	久留米市城島町江上上165番地1
敷地面積	7,449.00㎡
建築面積	1,236.39㎡
延面積	1,681.17㎡
建築年月日	平成30年2月13日

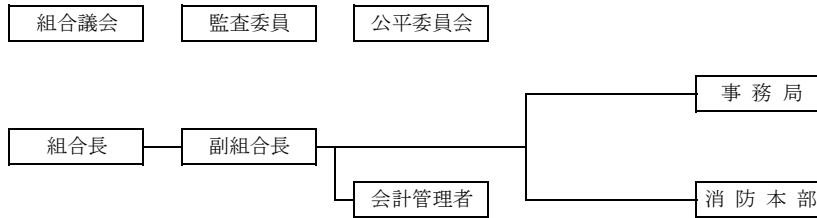


大川消防署

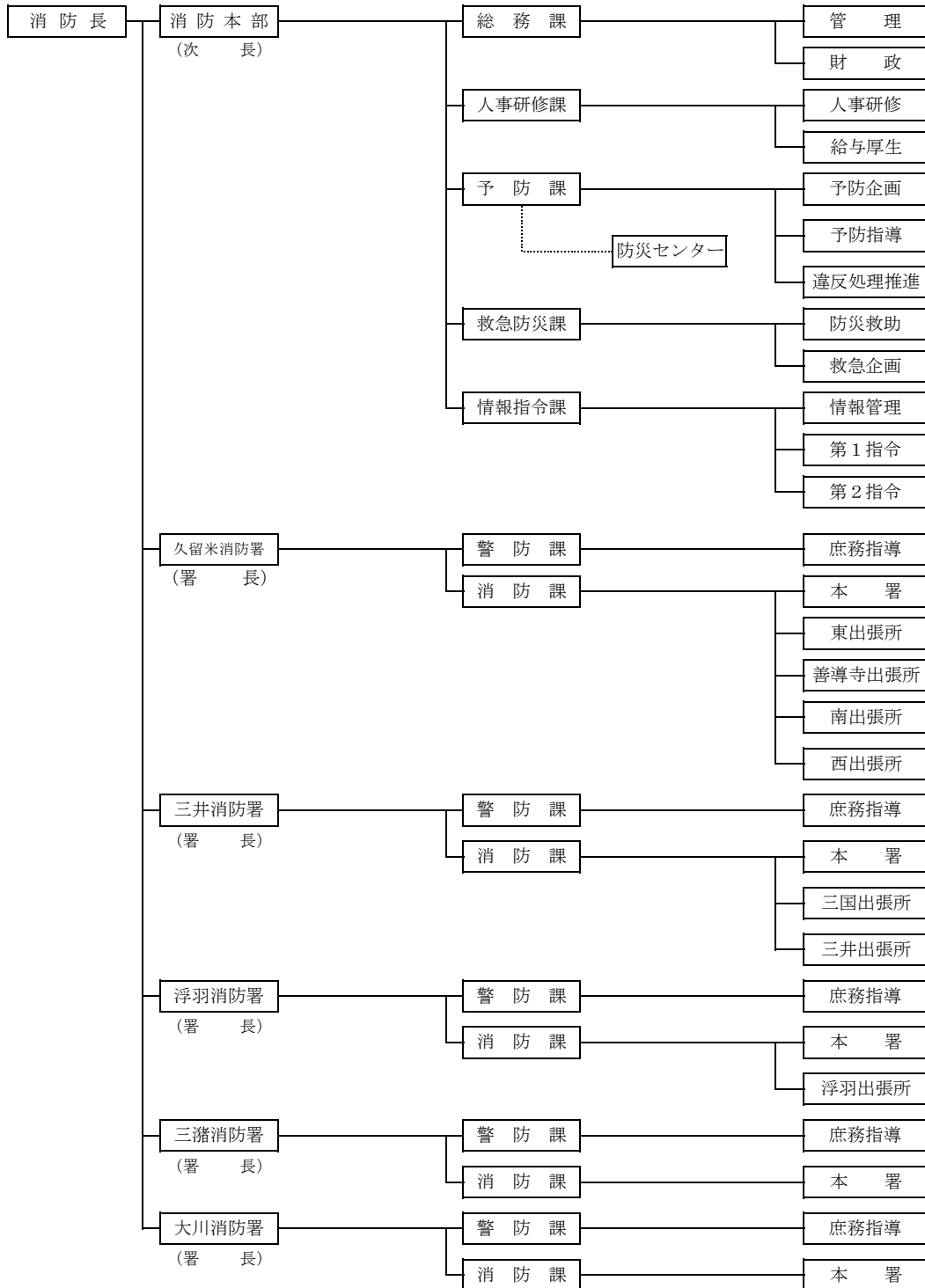
所在地	大川市大字郷原483番地5
敷地面積	2,980.42㎡
建築面積	367.88㎡
延面積	979.60㎡
建築年月日	昭和48年3月15日

組織系統図

1 久留米広域市町村圏事務組合の組織



2 久留米広域消防本部の組織



消防吏員等の配置状況

(令和2年4月1日現在)

階 級		消 防 正 監	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	小 計	消 防 職 員	任 会 用 計 職 年 員 度	
所 属													
久留米広域市町村圏事務組合 事務局											2	1	
消 防 本 部	消 防 長	1								1			
	次 長		1							1			
	総 務 課		1		2	2	4			9		3	
	人 事 研 修 課 (付職員)			1	2	1	1	1	1(9)	16		1	
	予 防 課			1	3	4	7	1	1	17		4	
	救 急 防 災 課			2	3	5	2		2	14	1		
	情 報 指 令 課		1		2	5	10			18			
	小 計	1	3	4	12	17	24	2	13	76	1	8	
久 留 米 消 防 署	署 長		1							1			
	警 防 課			1	1	1	3	1		7			
	消防課 (第1・第2)	本 署			4		4	17	3	12	40		
		東 出 張 所				2	4	21		7	34		
		善 導 寺 出 張 所					4	8	1	5	18		
		南 出 張 所				2	4	13	1	8	28		
		西 出 張 所					4	10	1	3	18		
小 計	0	1	5	5	21	72	7	35	146	0	0		
三 井 消 防 署	署 長		1							1			
	警 防 課				1	1	1			3		1	
	消防課 (第1・第2)	本 署			2	2	4	17		9	34		
		三 国 出 張 所					4	7	1	4	16		
		三 井 出 張 所			1		4	9		5	19		
小 計	0	1	3	3	13	34	1	18	73	0	1		
浮 羽 消 防 署	署 長		1							1			
	警 防 課				1	1	1			3		1	
	消防課 (第1・第2)	本 署			2	2	4	17		9	34		
		浮 羽 出 張 所					4	7	1	4	16		
小 計	0	1	2	3	9	25	1	13	54	0	1		
三 瀧 消 防 署	署 長		1							1			
	警 防 課				1	1	1			3		1	
	消防課 (第1・第2)	本 署		2	2	4	16	1	9	34			
	小 計	0	1	2	3	5	17	1	9	38	0	1	
大 川 消 防 署	署 長		1							1			
	警 防 課				1	1	1			3			
	消防課 (第1・第2)	本 署		2	2	4	23	1	6	38			
	小 計	0	1	2	3	5	24	1	6	42	0	0	
合 計		1	8	18	29	70	196	13	94	429	3	12	

※ 合計欄429人は、実員427人に再任用短時間勤務の消防吏員4名を含み、久留米広域市町村圏事務組合事務局職員2人を除いた数

職員の階級別年齢

(令和2年4月1日現在)

階級 年齢	消 正	防 監	消防監	消 防 司令長	消 防 司 令	消 防 司令補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消防士	計
30歳未満							3	4	89	96
30歳～・ 40歳未満						6	130	6	5	147
40歳～・ 50歳未満				2	12	52	53	2		121
50歳以上	1	8	16	17	13	11	1			67
計	1	8	18	29	71	197	13	94		431
平均年齢	57.0	57.8	53.8	50.4	45.8	37.8	35.0	25.3		37.8

職員の階級別勤続年数

(令和2年4月1日現在)

階級 年数	消 正	防 監	消防監	消 防 司令長	消 防 司 令	消 防 司令補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消防士	計
10年未満			1		1	1	25	8	94	130
10年～・ 20年未満					2	11	120	2		135
20年～・ 30年未満				3	12	47	40	2		104
30年以上	1	7	15	14	12	12	1			62
計	1	8	18	29	71	197	13	94		431
平均年数	35.0	33.1	34.8	28.4	24.7	16.3	12.5	4.5		16.5

※ 各表の合計欄431人は、実員427人に再任用短時間勤務の消防吏員4人を含んだ数

職員研修派遣状況

区分	研修機関	研修内容	平成29年度	平成30年度	令和元年度
学 校	消防大学校	上級幹部科			
		幹部科			
		新任消防長・学校長科	1		
		警防科			1
		予防科	1		
		救急科		1	
		救助科		1	
		火災調査科	1	1	1
		危険物科			
		高度救助・特別高度救助コース		1	
		NBCコース	1		
		査察業務マネジメントコース	1		
		女性消防吏員活躍推進講習会			
		教 育	福岡県消防学校	初任教育	8
初級幹部科（A）	4			2	4
初級幹部科（B）	2			2	3
中級幹部科	1				2
上級幹部科				1	
特殊災害科	2				2
救助科	5				6
救急科	13			12	10
予防科					
危険物科				3	
予防査察科	5				
火災調査科					5
消防操法指導者研修会				8	
警防実務研修	2			2	3
はしご自動車教育		3			
救急救命士処置拡大講習	12	7	7		
そ の 他	救急救命研修所	救急救命士	3	3	3
		指導救命士養成研修	2	2	2
	福岡県市町村職員研修所		12	11	13
	安全運転中央研修所	消防・救急緊急自動車運転技能者課程	1	1	1
計			77	71	72

職員の資格・免許取得状況

(令和2年4月1日現在)

資格・免許の種類別	救急(II課程含む)	救急救命士	自動車運転免許(大型)	自動車運転免許(中型)	自動車運転免許(8トン限定)	自動車運転免許(普通)	小型船舶操縦士	潜水士	移動式クレーン	玉掛	特殊無線技士	高圧ガス製造保安責任者	特定化学物質等作業主任者	衛生管理者
数	278	108	261	90	32	44	171	322	214	224	203	17	19	29

消防力の整備指針と現有消防力の比較

区分		指針	現有	充足率
署所の数		14署所	12署所	85.7%
消防隊員数		685人	433人	63.2%
消防ポンプ自動車	ポンプ車	21台	11台	95.2%
	タンク車		9台	
化学車		1台	1台	100.0%
はしご車		5台	4台	80.0%
救助工作車		5台	5台	100.0%
救急自動車		17台	17台	100.0%
指揮車		5台	5台	100.0%
非常用消防ポンプ自動車		5台	5台	100.0%
非常用救急自動車		4台	3台	75.0%
消防水利		5499箇所	4462箇所	81.1%

※ 数値は、令和元年度消防施設整備計画実態調査の調査結果

令和2年度 久留米広域消防本部 予算

歳入

(単位:千円)

	令和2年度	令和元年度	増減
分担金及び負担金	5,194,526	4,631,183	563,343
使用料及び手数料	3,850	3,955	△ 105
国庫支出金	1	1	0
県支出金	1	1	0
財産収入	741	2,002	△ 1,261
繰入金	108,008	1	108,007
繰越金	230,451	321,755	△ 91,304
諸収入	27,922	26,802	1,120
組合債	915,500	250,300	665,200
歳入合計	6,481,000	5,236,000	1,245,000

歳出

(単位:千円)

	令和2年度	令和元年度	増減
消 防 費	5,981,388	4,764,172	1,217,216
常備消防費	5,273,919	4,405,589	868,330
消防施設費	707,469	358,583	348,886
公 債 費	349,161	370,841	△ 21,680
予 備 費	150,451	100,987	49,464
歳 出 合 計	6,481,000	5,236,000	1,245,000

令和2年度 構成市町別負担金

《市町負担金内訳》

(単位:千円)

市 町 別		久留米市	小郡市	うきは市	大刀洗町	大木町	大川市	合計
経常費 負担金	経常費負担金 (令和2年度)	2,516,733	433,271	324,004	151,298	126,130	411,654	3,963,090
	特別負担金							
特別負担金	退職手当 特別負担金(旧県南)	29,390	18,979	15,594	7,134	5,939	0	77,036
	退職手当 特別負担金(第一広域)	45,921	7,854	5,930	2,763	2,293	0	64,761 ※1
	地域医療連携事業 特別負担金	9,195	0	0	0	0	0	9,195
	3市2町に係る 元利償還金	134,047	22,924	17,309	8,066	6,695	0	189,041 ※1
	現給保障特別負担金	0	0	0	0	0	10,658	10,658
	本部庁舎非常用発電機外改 修工事のための特別負担金	0	0	0	0	0	12,519	12,519
	小計	218,553	49,757	38,833	17,963	14,927	23,177	363,210
投資 特別 経費 事業 負担金	特殊車両整備事業 特別負担金	395	0	605	0	0	0	1,000
	元利償還に係る 特別負担金	106,793	18,630	0	4,868	11,373	0	141,664
	小計	107,188	18,630	605	4,868	11,373	0	142,664
合 計		2,842,474	501,658	363,442	174,129	152,430	434,831	4,468,964

※1 平成30年度までは経常費負担金として収入していたが、大川市消防本部との統合に伴い令和元年度から特別負担金として別途計上している。

久留米広域消防音楽隊

久留米広域消防音楽隊は、前身の久留米市消防音楽隊として音楽演奏による防火・防災広報を目的に昭和54年6月に発足し、管内の各地域で行われる行事、小学校での演奏など、幅広い活動を展開しています。



令和元年度 音楽隊出場状況

出場先	回数
消 防 関 係	1
構 成 市 町 関 係	13
学 校 関 係	2
そ の 他	0
合 計	16

演奏形式	回数
式 典	2
ス テ ー ジ 演 奏	11
パ レ ー ド	2
そ の 他	1
合 計	16

予 防 編

防火対象物の状況

(平成31年4月1日)

用途(項)			対象物総数 (H31.4.1現在)		久留米消防署		三井消防署		浮羽消防署		三瀬消防署		大川消防署		
			棟数	敷地数	棟数	敷地数	棟数	敷地数	棟数	敷地数	棟数	敷地数	棟数	敷地数	
1	イ	劇場・映画館・観覧場等	23	10	16	3	2	2	3	3	1	1	1	1	
	ロ	公会堂・集会場	222	196	110	95	40	37	34	30	23	19	15	15	
2	イ	キャバレー・クラブ等	4	4	4	4									
	ロ	遊技場・ダンスホール	45	33	28	20	8	7	2	2	3		4	4	
	ハ	風俗営業関係													
	ニ	カラオケボックス等	16	13	8	7	2	2	1	1	1	1	4	2	
3	イ	待合・料理店等	21	18	10	8	2	2	3	3	1	1	5	4	
	ロ	飲食店	785	770	511	503	87	83	126	124	36	35	25	25	
4		百貨店・店舗・マーケット	838	767	482	441	104	96	97	86	53	49	102	95	
5	イ	旅館・ホテル・宿泊所	155	73	64	39	51	6	29	22	3		8	6	
	ロ	寄宿舎・下宿・共同住宅	5,576	3,974	4167	2,948	764	545	247	162	226	159	172	160	
6	イ	(1) 特定診療科名を有する病院等	72	25	56	14	5	3	3	2	4	3	4	3	
		(2) 特定診療科名を有する有床診療所等	29	29	14	14	6	6	4	4	2	2	3	3	
		(3) (1)、(2)以外の病院、有床診療所及び有床助産所	111	45	74	25	19	10	12	5	3	2	3	3	
		(4) 無床診療所及び無床助産所	357	346	211	204	60	58	37	35	23	23	26	26	
	ロ	(1) 特別養護老人ホーム等	237	203	125	105	38	32	18	17	32	30	24	19	
		(2) 救護施設													
		(3) 乳児院	1	1			1	1							
		(4) 障害児入所施設													
		(5) 障害者支援施設等	41	28	13	8	12	10	6	2	10	8			
	ハ	(1) 老人デイサービスセンター等	125	105	58	54	22	20	18	15	15	8	12	8	
		(2) 更生施設	1								1				
		(3) 保育所等	195	139	94	66	44	29	18	16	18	13	21	15	
		(4) 児童発達支援センター等	22	15	8	5	10	6	2	2	1	1	1	1	
		(5) 身体障害者福祉センター等	103	71	33	30	33	16	18	11	8	5	11	9	
	ニ	幼稚園・特別支援学校	81	36	51	24	16	6	4	3	9	3	1		
	7		小中高大学・専修学校等	678	150	357	66	118	30	90	22	58	16	55	16
	8		図書館・美術館等	20	12	5	4	5	2	4	1	3	3	3	2
	9	イ	蒸気浴場・熱気浴場等	8	7	1	1					2	2	5	4
ロ		イ以外の公衆浴場	28	4	5	2	1		20	2	2				
10		停車場・航空機等の発着場	1	1			1	1							
11		神社・寺院・教会等	358	238	186	124	81	54	41	20	36	26	14	14	
12	イ	工場・作業場	2,308	1,484	1006	564	271	199	346	210	320	227	365	284	
	ロ	映画・テレビスタジオ													
13	イ	自動車庫車・駐車場	183	104	91	71	34	11	44	19	10	2	4	1	
	ロ	飛行機等の格納庫													
14		倉庫	1,977	1,151	707	509	273	125	351	129	258	138	388	250	
15		前各項に該当しない事務所	2,451	1,270	1434	678	459	313	321	136	146	78	91	65	
16	イ	特定複合用途防火対象物	1,693	1,441	1134	900	232	222	152	147	100	96	75	76	
	ロ	イ以外の複合用途防火対象物	1,136	922	899	717	89	79	69	55	57	51	22	20	
16-2		地下街													
16-3		準地下街													
17		文化財等	36	21	23	11	5	3	3	2			5	5	
18		アーケード(50m以上)	3	3	3	3									
19		市町村長の指定する山林													
20		総務省令で定める舟車													
合 計			19,940	13,709	11,988	8,267	2,895	2,016	2,123	1,288	1,465	1,002	1,469	1,136	

防火対象物査察状況

(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

用途(項)	区分	対象物数 (H31.4.1現在)	査察数	久留米消防署		三井消防署		浮羽消防署		三潁消防署		大川消防署	
				対象物数	査察数	対象物数	査察数	対象物数	査察数	対象物数	査察数	対象物数	査察数
1	イ	劇場・映画館・観覧場等	23	4	16	2	2		3	1	1	1	1
	ロ	公会堂・集会場	222	71	110	29	40	14	34	13	23	10	15
2	イ	キャバレー・クラブ等	4		4								
	ロ	遊技場・ダンスホール	45	14	28	7	8	4	2	1	3	1	4
	ハ	風俗営業関係											
	ニ	カラオケボックス等	16	6	8	2	2		1		1		4
3	イ	待合・料理店等	21	6	10	3	2	1	3		1		5
	ロ	飲食店	785	520	511	329	87	62	126	79	36	31	25
4		百貨店・店舗・マーケット	838	141	482	43	104	25	97	28	53	16	102
5	イ	旅館・ホテル・宿泊所	155	31	64	7	51	23	29		3		8
	ロ	寄宿舎・下宿・共同住宅	5,576	680	4167	515	764	62	247	2	226	66	172
6	イ	(1) 特定診療科名を有する病院等	72	41	56	32	5	3	3	2	4	2	4
		(2) 特定診療科名を有する有床診療所等	29	22	14	12	6	2	4	3	2	2	3
		(3) (1)、(2)以外の病院、有床診療所及び有床助産所	111	27	74	15	19			12	10	3	1
		(4) 無床診療所及び無床助産所	357	38	211	5	60	10	37	3	23	15	26
	ロ	(1) 特別養護老人ホーム等	237	132	125	69	38	19	18	11	32	18	24
		(2) 救護施設											
		(3) 乳児院	1	1			1	1					
		(4) 障害児入所施設											
		(5) 障害者支援施設等	41	21	13	7	12	9	6	1	10	4	
	ハ	(1) 老人デイサービスセンター等	125	34	58	19	22	4	18	2	15	6	12
		(2) 更生施設	1									1	
		(3) 保育所等	195	66	94	28	44	18	18	15	18	2	21
		(4) 児童発達支援センター等	22	1	8	1	10		2		1		1
		(5) 身体障害者福祉センター等	103	31	33	14	33	8	18	4	8		11
	ニ	幼稚園・特別支援学校	81	1	51		16		4		9	1	1
7		小中高大学・専修学校等	678	134	357	5	118	66	90		58	45	55
8		図書館・美術館等	20	6	5	4	5		4	1	3		3
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場等	8		1						2		5
	ロ	イ以外の公衆浴場	28	3	5		1		20	3	2		
10		停車場・航空機等の発着場	1				1						
11		神社・寺院・教会等	358	31	186	27	81	1	41	1	36	2	14
12	イ	工場・作業場	2,308	337	1006	71	271	42	346	103	320	64	365
	ロ	映画・テレビスタジオ											
13	イ	自動車車庫・駐車場	183	12	91	5	34	1	44	4	10	2	4
	ロ	飛行機等の格納庫											
14		倉庫	1,977	314	707	39	273	53	351	75	258	67	388
15		前各項に該当しない事務所	2,451	204	1434	65	459	48	321	48	146	27	91
16	イ	特定複合用途防火対象物	1,693	489	1134	280	232	84	152	66	100	40	75
	ロ	イ以外の複合用途防火対象物	1,136	49	899	13	89	17	69	7	57	7	22
16-2		地下街											
16-3		準地下街											
17		文化財等	36		23		5		3				5
18		アーケード(50m以上)	3		3								
19		市町村長の指定する山林											
20		総務省令で定める舟車											
合 計			19,940	3,467	11,988	1,648	2,895	577	2,123	483	1,465	430	1,469

防火管理者の選任状況

(令和2年3月31日)

用途(項)	区分	法第8条 該当対象物	届出済 対象物	久留米消防署		三井消防署		浮羽消防署		三潁消防署		大川消防署		
				法第8条 該当対象物	届出済 対象物	法第8条 該当対象物	届出済 対象物	法第8条 該当対象物	届出済 対象物	法第8条 該当対象物	届出済 対象物	法第8条 該当対象物	届出済 対象物	
				1	イ 劇場・映画館・観覧場等	11	11	4	4	2	2	3	3	1
	ロ 公会堂・集会場	178	172	87	81	34	34	27	27	18	18	12	12	
2	イ キャバレー・クラブ等	3	2	3	2									
	ロ 遊技場・ダンスホール	27	27	16	16	6	6	1	1			4	4	
	ハ 風俗営業関係													
3	イ 待合・料理店等	18	18	6	6	2	2	1	1	1	1	8	8	
	ロ 飲食店	341	268	248	205	33	25	44	28	2	2	14	8	
4	百貨店・店舗・マーケット	472	372	243	193	59	51	65	50	34	30	71	48	
5	イ 旅館・ホテル・宿泊所	54	54	34	34	4	4	10	10			6	6	
	ロ 寄宿舎・下宿・共同住宅	517	428	405	341	55	50	16	9	15	12	26	16	
6	イ	(1) 特定診療科名を有する病院等	26	26	18	18	3	3	2	2	1	1	2	2
		(2) 特定診療科名を有する有床診療所等	29	29	14	14	5	5	4	4	2	2	4	4
		(3) (1)、(2)以外の病院、有床診療所及び有床助産所	41	40	25	24	10	10	4	4	1	1	1	1
		(4) 無床診療所及び無床助産所	41	41	24	24	8	8	5	5	1	1	3	3
	ロ	(1) 特別養護老人ホーム等	206	203	109	109	29	29	18	17	32	32	18	16
		(2) 救護施設												
		(3) 乳児院	1	1			1	1						
		(4) 障害児入所施設												
		(5) 障害者支援施設等	22	20	6	5	9	9	2	2	4	4	1	
	ハ	(1) 老人デイサービスセンター等	50	49	26	25	9	9	9	9	3	3	3	3
		(2) 更生施設												
		(3) 保育所等	132	130	65	64	26	25	14	14	12	12	15	15
		(4) 児童発達支援センター等	2	2	1	1	1	1						
		(5) 身体障害者福祉センター等	25	21	7	7	7	5	4	4	2	2	5	3
	ニ	幼稚園・特別支援学校	36	35	22	22	7	6	3	3	3	3	1	1
7	小中高大学・専修学校等	149	142	68	66	30	27	20	19	15	14	16	16	
8	図書館・美術館等	9	9	3	3	2	2	1	1	1	1	2	2	
9	イ 蒸気浴場・熱気浴場等	2	2	1	1							1	1	
	ロ イ以外の公衆浴場	5	5	2	2			2	2			1	1	
10	停車場・航空機等の発着場													
11	神社・寺院・教会等	148	131	81	76	35	26	15	14	10	9	7	6	
12	イ 工場・作業場	115	112	48	47	17	15	19	19	8	8	23	23	
	ロ 映画・テレビスタジオ													
13	イ 自動車車庫・駐車場	2	2	2	2									
	ロ 飛行機等の格納庫													
14	倉庫	35	33	14	13	7	7	3	3	3	3	8	7	
15	前各項に該当しない事務所	398	371	228	211	70	65	50	46	18	18	32	31	
16	イ 特定複合用途防火対象物	622	531	423	352	74	64	56	47	33	32	36	36	
	ロ イ以外の複合用途防火対象物	88	78	71	64	6	4	7	7			4	3	
16-2	地下街													
16-3	準地下街													
17	文化財等	11	11	3	3	1	1	3	3			4	4	
18	アーケード(50m以上)													
19	市町村長の指定する山林													
20	総務省令で定める舟車													
合 計		3,829	3,389	2,314	2,042	554	498	409	355	221	211	331	283	

防火管理者資格取得講習会受講者数（過去5ヵ年）

久留米広域消防本部

年 度		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
新規	講習会（回）	7	5	5	5	5
	受講者（人）	516	453	457	487	475
再講習	講習会（回）	1	1	1	1	1
	受講者（人）	54	40	45	65	52

大川市消防本部

年 度		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
新規	講習会（回）	1	1	1	1
	受講者（人）	23	25	18	19
再講習	講習会（回）	1		1	
	受講者（人）	10		15	

消防同意等の状況

(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

用途(項)		管轄署	計	久留米消防署	三井消防署	浮羽消防署	三潞消防署	大川消防署
1	イ	劇場・映画館・観覧場等						
	ロ	公会堂・集会場	3	1		1	1	
2	イ	キャバレー・クラブ等						
	ロ	遊技場・ダンスホール						
	ハ	風俗営業関係						
	ニ	カラオケボックス等						
3	イ	待合・料理店等						
	ロ	飲食店	8	7		1		
4		百貨店・店舗・マーケット	13	11	1		1	
5	イ	旅館・ホテル・宿泊所	4	4				
	ロ	寄宿舎・下宿・共同住宅	66	38	7	6	3	12
6	イ	病院・診療所	16	14	1			1
	ロ	老人短期	5		1	2	2	
	ハ	デイサービス	23	10	8	2	1	2
	ニ	幼稚園	3	2				1
7		小中高大学・専修学校等	19	13	1		1	4
8		図書館・美術館等						
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場等						
	ロ	イ以外の公衆浴場						
10		停車場・航空機等の発着場						
11		神社・寺院・教会等	2				1	1
12	イ	工場・作業場	34	17	7	8	1	1
	ロ	映画・テレビスタジオ						
13	イ	自動車車庫・駐車場	9	2	1	6		
	ロ	飛行機等の格納庫						
14		倉庫	47	13	16	7	4	7
15		前各項に該当しない事務所	93	48	20	15	5	5
16	イ	特定複合用途防火対象物	8	6		1	1	
	ロ	イ以外の複合用途防火対象物	12	7	3	2		
17		文化財等						
上記以外			154	59	29	38	14	14
専用住宅			173	148	10	3	7	5
小計			692	400	105	92	42	53
消防通知			1,799					
合計			2,491					

(※) 事務処理については、消防本部（予防課）で実施

危険物施設査察状況

(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

製造所の別		施設数 (H31.4.1現在)	査察数	久留米消防署		三井消防署		浮羽消防署		三瀬消防署		大川消防署	
				施設数	査察数	施設数	査察数	施設数	査察数	施設数	査察数	施設数	査察数
製造所		8	3	4	2	1				3	1		
貯蔵所	屋内貯蔵所	130	23	58	13	10		20		14	6	28	4
	屋外タンク貯蔵所	104	25	46	12	10		24		21	10	3	3
	屋内タンク貯蔵所	20	7	12	6	1		6				1	1
	地下タンク貯蔵所	207	97	113	40	31	22	27	25	18	4	18	6
	簡易タンク貯蔵所												
	移動タンク貯蔵所	118	42	71	25	11	11	7		14	2	15	4
	屋外貯蔵所	10	4	3	2			3		3	1	1	1
取扱所	給油取扱所	194	79	82	17	35	24	31	28	18	3	28	7
	第1種販売取扱所	5	3	2	2			1				2	1
	第2種販売取扱所	2										2	
	移送取扱所												
	一般取扱所	165	74	81	31	23	5	26	23	19	6	16	9
合計		963	357	472	150	122	62	145	76	110	33	114	36

危険物規制事務処理状況

(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

製造所等の別	事務処理状況									
	許可申請		完成検査		仮使用 承認	水圧 検査	水張 検査	仮貯蔵 仮取扱	廃止届	各種 届出
	設置	変更	設置	変更						
製造所	1									
貯蔵所	屋内貯蔵所	4	1	2					3	
	屋外タンク貯蔵所		1		1				2	
	屋内タンク貯蔵所									
	地下タンク貯蔵所	3	3	3	5				10	
	簡易タンク貯蔵所									
	移動タンク貯蔵所	5	1	4	1				1	
	屋外貯蔵所								1	
	小計	12	6	9	7	93	8	21	4	17
取扱所	給油取扱所		36		35				3	
	第1種販売取扱所	1		1						
	第2種販売取扱所									
	移送取扱所									
	一般取扱所	1	66		64				6	
	小計	2	102	1	99				9	
合計	15	108	10	106					26	
手数料金額	455,000	2,664,000	127,000	1,309,000	502,000	105,000	151,000	22,000	金額合計	5,335,000

※ 手数料金額について 千円未満は四捨五入して表記

政令、条例に基づく事務処理状況

(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

区 分		計	予防課	久留米消防署	三井消防署	浮羽消防署	三滝消防署	大川消防署
政 令 関 係	消防用設備等着工届出書	450	450					
	消防用設備等設置届出書	797	797					
	消防用設備等点検結果報告書	5,332		3,258	775	581	352	366
	防火(防災)管理者選解任届出書	710		435	98	76	45	56
	消防計画作成(変更)届出書	781		471	110	90	54	56
	統括防火(防災)管理者選解任届出書	1		1				
	全体についての消防計画作成(変更)届出書	2		2				
	自衛消防組織設置(変更)届出書	5		5				
	避難訓練等通知書	2,620		1,486	434	293	239	168
	防火対象物点検結果報告書	274		134	43	45	28	24
	防災管理点検結果報告書	11		11				
	法9条の3関係届出	118		68	12	23	7	8
	り災証明願(発行数)	87		30(73)	13(28)	22(39)	6(16)	16(32)
	小計	11,188	1,247	5,901	1,485	1,130	731	694
条 例 関 係	防火対象物使用開始届	524		196	124	145	33	26
	炉・厨房設備等設置届	70		31	8	13	10	8
	変電設備等設置届	86		44	14	8	12	8
	ネオン管灯設備設置届							
	水素ガス気球設置届							
	火災とまぎわらしい煙等の届	212		104	8	58	29	13
	煙火打上げ等届	58		16	10	10	13	9
	催物開催届	6		2		2	2	
	水道断水等届	18		8	2	4	3	1
	道路工事届	455		221	10	66	84	74
	露店等の開設届出書	341		210	13	61	39	18
	少量危険物等届	44		19	4	12	4	5
	禁止行為の解除申請	104		96	4	1		3
	小計	1,918		947	197	380	229	165
合 計	13,106	1,247	6,848	1,682	1,510	960	859	

関係団体の状況

令和2年3月31日

区分	目的・活動	団体名等
消防設備士会	<p>消防設備士会は、消防設備士の地位向上とその業務の進歩改善を促進し、もって消防設備士制度の発展を図り、社会公共の福祉に資することを目的として活動しています。</p> <p>筑後地区消防設備士会は、(一財)福岡県消防設備安全協会の構成団体としても、活動しています。</p>	<p>久留米消防設備士会 41 事業所 120 名</p> <p>浮羽消防設備士会 13 事業所 13 名</p> <p>大川市消防設備士会 20 事業所 20 名</p> <p>筑後地区消防設備士会 233 事業所 313 名</p> <p>9 部会 (久留米、大牟田、大川、筑後、浮羽、八女、柳川、みやま、朝倉)</p>
防災協会	<p>防災協会は、火災その他各種災害の予防対策及び研究並びに防火思想の普及宣伝に寄与し、会員相互の融和及び親睦を図ることを目的として活動しています。</p> <p>石油、塗料、灯油等の危険物を取り扱う事業所や一般の事業所で構成されています。</p>	<p>久留米市防災協会連合会 4 部会 185 事業所</p> <p>三井・小郡地区防災協会 214 事業所</p> <p>浮羽地区防災協会 204 事業所</p> <p>三潞地区防災協会 8 部会 284 事業所</p> <p>大川市防災協会 32 部会 424 事業所</p>
女性(婦人)防火クラブ	<p>女性(婦人)防火クラブは、一般家庭の火災を予防する目的で設立されました。</p> <p>会員相互の融和及び親睦を図り、火災予防の普及に努めるとともに、あらゆる災害に対する知識を深め、安全・安心なまちづくりを目指して活動しています。</p>	<p>久留米市女性防火クラブ連合会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・久留米支部 27 クラブ 1,342 名 ・城島支部(久留米市城島町婦人防火クラブ) 97 名 <p>三井・小郡地区女性防火クラブ 393 名</p> <p>久留米市田主丸町婦人防火クラブ 300 名</p> <p>うきは市婦人防火クラブ 200 名</p> <p>三潞郡大木町婦人防火クラブ 12 名</p> <p>大川市女性防火クラブ 371 名</p>
幼年消防クラブ	<p>幼年消防クラブは、幼年期からの火災予防と幼年者を通じて家庭内の火災予防を両立させ、災害のない明るく住みよい、そして快適な地域のまちづくりを推進することを目的として活動しています。</p> <p>管轄内の公私立の保育園児及び幼稚園児を対象としたクラブです。</p>	<p>久留米市幼年消防クラブ連合会 47 団体 5,910 名</p> <p>三井・小郡地区幼年消防クラブ 27 団体 836 名</p> <p>浮羽地区幼年消防クラブ 16 団体 403 名</p> <p>三潞地区幼年消防クラブ 16 団体 1,698 名</p> <p>大川市幼年消防クラブ 14 団体 1,207 名</p>
少年消防クラブ	<p>少年消防クラブは、小学生の児童で構成され、団体活動を通して、クラブ員の相互の連帯、融和及び親睦を図るとともに、火災予防の普及に努め、災害のない明るく住みよいまちづくりを目的として、活動しています。</p>	<p>城島町少年消防クラブ 5 支部 213 名</p> <p>大木町大莞校区少年消防クラブ 1 支部 52 名</p> <p>大川市少年消防クラブ 47 名</p>

警 防 編

消防車両等配置状況

(令和2年4月1日)

種別		合 計	ポ ン プ 車	タ ン ク 車	化 学 車	は し ご 車	救 助 工 作 車	救 急 車	指 揮 車	大 型 水 槽 車	ホ ー ス 延 長 車	広 報 車	資 材 搬 送 車	支 援 車	連 絡 車	訓 練 指 導 車
所属	種別															
合 計		97	15	9	2	4	6	20	5	1	4	7	5	3	14	2
本 部		11										2			7	2
久留米消防署	本 署	11	1	1		2		3	1			1	1		1	
	東出張所	5	1	1			2	1								
	南出張所	5	1	1				2						1		
	西出張所	3	1		1			1								
	善導寺出張所	4	2					1			1					
	小 計	28	6	3	1	2	2	8	1		1	1	1	1	1	1
三井消防署	本 署	12	2	1		1	1	2	1			1	1	1	1	
	三井出張所	4	1	1				1						1		
	三国出張所	3		1				1			1					
	小 計	19	3	3		1	1	4	1		1	1	1	2	1	
浮羽消防署	本 署	14	2	1		1	1	2	1	1	1	1	1			2
	浮羽出張所	3	1					1			1					
	小 計	17	3	1		1	1	3	1	1	2	1	1			2
三潞消防署		10	2	1			1	2	1			1	1			1
大川消防署		12	1	1	1		1	3	1			1	1			2

救助資機材保有状況(署別)

(令和2年4月1日)

種 別	署 資機材	署					合 計	種 別	署 資機材	署					合 計	
		久留米 消防署	三井 消防署	浮羽 消防署	三潁 消防署	大川 消防署				久留米 消防署	三井 消防署	浮羽 消防署	三潁 消防署	大川 消防署		
一般 救助用	かぎ付はしご	5	3	2	2	1	13	除 染 用	除染シャワー	2	1	0	0	0	3	
	三連はしご	5	6	3	3	3	20		除染剤散布器	0	0	0	0	0	0	
	ワイヤはしご	2	1	1	1	0	5		水 難 救 助 用	潜水器具一式	21	7	10	9	11	58
	空気式救助マット	1	0	1	0	0	2			救命胴衣	124	45	27	22	37	255
	救命索発射銃	1	1	1	1	0	4			救命浮環	31	10	8	5	5	59
	救助用縛帯	15	5	7	4	4	35			浮標	5	10	9	5	2	31
	平担架	22	0	0	10	0	32			救命ボート	6	2	1	2	2	13
重 量 物 排 除 用	油圧ジャッキ	13	8	4	6	0	31		船外機	6	4	1	2	2	15	
	油圧スプレッダー	2	1	1	1	1	6	山 岳 用	登山器具一式	1	1	1	1	0	4	
	可搬ウインチ	4	1	3	2	2	12		バスケット担架	5	3	3	2	1	14	
	マンホール救助器具	2	1	1	1	0	5	重 量 物 排 除 用	マット型空気ジャッキ一式	2	1	1	1	2	7	
切 断 ・ 破 壊 用	油圧切断機	2	1	1	1	0	5		大型油圧スプレッダー	2	1	1	1	1	6	
	エンジンカッター	12	5	4	3	3	27		救助用支柱器具	2	1	1	0	0	4	
	ガス溶断器	2	0	1	0	0	3	切 断 用	空気鋸	1	1	3	2	0	7	
	チェーンソー	7	2	3	4	3	19		大型油圧切断機	2	1	1	1	1	6	
	携帯用コンクリート破壊器具	2	2	0	1	0	5		空気切断機	1	1	1	2	1	6	
検 知 ・ 測 定 用	生物剤検知器	1	0	0	0	0	1		コンクリート・鉄筋切断用チェーンソー	1	0	0	0	0	1	
	化学剤検知器	1	0	0	0	0	1	破 壊 用	削岩機	1	1	1	1	1	5	
	可燃性ガス測定器	8	7	4	3	3	25		ハンマドリル	2	1	1	1	1	6	
	有毒ガス測定器	10	7	4	3	3	27	呼 吸 保 護 用	酸素呼吸器	0	0	0	0	0	0	
	酸素濃度測定器	10	7	4	3	3	27		送排風機	3	1	1	2	1	8	
	放射線測定器	30	15	1	0	2	48		エアラインマスク	2	0	0	0	0	2	
呼 吸 ・ 隊 員 保 護 用	空気呼吸器	61	27	23	14	14	139	高 度 救 助 用	画像探索機	2	1	0	0	0	3	
	防毒マスク	18	5	5	14	5	47		地中音響探知機	1	0	0	0	0	1	
	化学防護服	95	78	77	41	10	301		熱画像直視装置	1	1	1	1	0	4	
	陽圧式化学防護服	7	3	0	0	0	10		夜間用暗視装置	1	0	0	0	0	1	
	耐熱服	4	0	2	0	0	6		地震警報器	1	0	0	0	0	1	

緊急消防援助隊の編成状況

(令和2年4月1日)

隊名 (車両)	隊数	隊員数	編成担当 消防署
指揮隊 (指揮車)	1 隊	3 名	久留米消防署 本署
消火小隊 (タンク車)	1 隊	4 名	久留米消防署 東出張所
消火小隊 (ポンプ車)	1 隊	4 名	浮羽消防署 浮羽出張所
消火小隊 (タンク車)	1 隊	4 名	三潁消防署 大川消防署
消火小隊 (ポンプ車)	1 隊	4 名	大川消防署
救助小隊 (兼)毒劇物対応小隊 (救助工作車Ⅲ型)	1 隊	5 名	久留米消防署 東出張所
救助小隊 (救助工作車Ⅱ型)	1 隊	5 名	三井消防署 本署
救急小隊 (高規格救急車)	1 隊	3 名	久留米消防署 善導寺出張所
救急小隊 (高規格救急車)	1 隊	3 名	浮羽消防署 本署
救急小隊 (高規格救急車)	1 隊	3 名	三潁消防署
特殊装備小隊 (梯子車40m級)	1 隊	4 名	久留米消防署 本署
特殊装備小隊 (梯子車30m級)	1 隊	4 名	三井消防署 本署
後方支援小隊 (支援車Ⅰ型)	1 隊	4 名	三井消防署 三井出張所
後方支援小隊 (支援車Ⅲ型)	1 隊	4 名	三井消防署 本署
後方支援小隊 (支援車Ⅲ型)	1 隊	4 名	久留米消防署 南出張所
後方支援小隊 (資機材搬送車)	1 隊	2 名	久留米消防署 本署
登録隊計 《兼務を含む登録隊数》	16 隊 《17 隊》	60 名 《65 名》	/

消防水利の現況

(令和2年4月1日)

署 別		久留米消防署	三井消防署	浮羽消防署	三潞消防署	大川消防署	合 計
項 目							
消火栓		2,941	1,338	99	517	302	5,197
現有 公設 水利	40m ³ 未満	47 (0)	12 (4)	112 (0)	20 (0)	54 (0)	245 (4)
	40m ³ ～100m ³	183 (30)	417 (5)	200 (14)	269 (35)	124 (10)	1,193 (94)
	100m ³ 以上	10 (10)	0 (0)	17 (0)	0 (0)	5 (2)	32 (12)
	小計	240 (40)	429 (9)	329 (14)	289 (35)	183 (12)	1,470 (110)
	その他(プール、井戸、河川等)	59	68	378	100	42	647
合計		3,240	1,835	806	906	527	7,314

通 信 編

消防通信指令業務の共同運用の概要

当消防本部は、筑後地域の 6 消防本部と福岡県内初となる消防通信指令業務の共同運用を行うため、最新の高性能消防指令システムと消防救急デジタル無線システムを備えた「筑後地域消防指令センター」を共同で整備し、平成 28 年 4 月 1 日から運用しています。

消防通信指令業務の共同運用とは、複数の消防本部が 1ヶ所の指令センターで 119 番通報を受信し、各消防本部の消防車や救急車に出動指令などを行うものです。



1 1 9 受信状況（災害種別：構成市町等別）

（令和元年中）

区分		久留米市	通報割合 ※1	大川市	通報割合 ※1	小郡市	通報割合 ※1	うきは市	通報割合 ※1	大刀洗町	通報割合 ※1	大木町	通報割合 ※1	計	通報割合 ※2
災害 通報	火災	158	0.8%	37	1.8%	39	1.2%	39	2.1%	7	0.9%	4	0.7%	284	1.0%
	救急	14,887	75.8%	1,600	77.2%	2,482	78.0%	1,364	74.9%	595	73.7%	449	76.9%	21,377	76.0%
	救助	146	0.7%	21	1.0%	28	0.9%	10	0.5%	11	1.4%	5	0.9%	221	0.8%
	その他災害	457	2.3%	46	2.2%	71	2.2%	38	2.1%	22	2.7%	12	2.1%	646	2.3%
その他	問合せ	208	1.1%	28	1.4%	40	1.3%	12	0.7%	8	1.0%	8	1.4%	304	1.1%
	通報訓練・テスト	2,276	11.6%	215	10.4%	300	9.4%	226	12.4%	107	13.3%	58	9.9%	3,182	11.3%
	間違い・その他	1,520	7.7%	125	6.0%	222	7.0%	131	7.2%	57	7.1%	48	8.2%	2,103	7.5%
構成市町別 通報割合※3		19,652	69.9%	2,072	7.4%	3,182	11.3%	1,820	6.5%	807	2.9%	584	2.1%	28,117	

1 1 9 受信状況（覚知別：構成市町等別）

（令和元年中）

区分		久留米市	通報割合 ※1	大川市	通報割合 ※1	小郡市	通報割合 ※1	うきは市	通報割合 ※1	大刀洗町	通報割合 ※1	大木町	通報割合 ※1	計	通報割合 ※2
固 定	1 1 9 固定	5,853	29.8%	568	27.4%	1,079	33.9%	646	35.5%	265	32.8%	232	39.7%	8,643	30.7%
	1 1 9 IP	3,784	19.3%	616	29.7%	727	22.8%	360	19.8%	160	19.8%	92	15.8%	5,739	20.4%
携帯 1 1 9		9,452	48.1%	841	40.6%	1,321	41.5%	744	40.9%	364	45.1%	247	42.3%	12,969	46.1%
その他	緊急通報システム	35	0.2%	4	0.2%	0	0.0%	7	0.4%	5	0.6%	1	0.2%	52	0.2%
	駆け込み	46	0.2%	1	0.0%	10	0.3%	12	0.7%	3	0.4%	0	0.0%	72	0.3%
	一般加入電話	37	0.2%	4	0.2%	5	0.2%	10	0.5%	2	0.2%	2	0.3%	60	0.2%
	専用電話	41	0.2%	4	0.2%	3	0.1%	11	0.6%	1	0.1%	0	0.0%	60	0.2%
	その他	404	2.1%	34	1.6%	37	1.2%	30	1.6%	7	0.9%	10	1.6%	522	1.9%
構成市町別 通報割合※3		19,652	69.9%	2,072	7.4%	3,182	11.3%	1,820	6.5%	807	2.9%	584	2.1%	28,117	

※1 構成市町別通報件数における各区分通報件数の割合を示す。

※2 全通報件数における各区分通報件数の割合を示す。

※3 全通報件数における構成市町別通報件数の割合を示す。

（注）四捨五入により※1～※3における割合の合計が100%とならない場合があります。

1 1 9 受信状況（災害等：月別）

区分		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
災害通報	火災	28	14	10	27	47	39	9	7	37	21	20	25	284
	救急	2,132	1,603	1,714	1,745	1,762	1,631	1,854	1,868	1,749	1,695	1,700	1,924	21,377
	救助	24	21	14	17	19	12	24	31	13	7	18	21	221
	その他災害	29	28	32	29	33	47	108	86	96	59	44	55	646
その他	問合せ	18	27	12	33	19	27	45	25	32	22	19	25	304
	通報訓練・テスト	161	192	300	279	303	284	220	174	289	347	363	270	3,182
	間違い・その他	151	111	156	174	166	160	225	232	175	159	176	218	2,103
計		2,543	1,996	2,238	2,304	2,349	2,200	2,485	2,423	2,391	2,310	2,340	2,538	28,117

1 1 9 受信状況（覚知別：月別）

区分		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
固定	1 1 9 固定	747	644	713	716	690	685	728	720	758	733	784	725	8,643
	1 1 9 I P	556	429	448	468	514	440	483	422	436	499	478	566	5,739
携帯 1 1 9		1,182	884	1,014	1,047	1,064	1,009	1,205	1,218	1,145	1,014	1,016	1,171	12,969
その他	緊急通報システム	5	3	4	2	2	7	2	6	5	5	5	6	52
	駆け込み	6	1	4	6	9	8	7	7	9	5	4	6	72
	一般加入電話	3	4	5	4	6	5	8	7	3	5	5	5	60
	専用電話	6	5	2	6	4	8	0	8	0	4	8	9	60
	その他	38	26	48	55	60	38	52	35	35	45	40	50	522
計		2,543	1,996	2,238	2,304	2,349	2,200	2,485	2,423	2,391	2,310	2,340	2,538	28,117

気 象 状 況

(令和元年中)

	最 多	風 速(m/s)		温 度(℃)			相 対 湿 度(%)			雨 量(mm)		
	風 位	最 大	平 均	最 高	最 低	平 均	最 高	最 低	平 均	日最大	月雨量	累計雨量
1月	西南西	19.0	1.7	14.1	-1.1	6.6	99.1	33.6	80.7	18.5	26.5	26.5
2月	北北東	14.0	2.1	18.4	0.4	8.3	98.6	39.1	79.9	19.5	73.5	100.0
3月	北北東	16.8	2.4	22.2	1.3	11.0	98.6	23.3	75.5	35.0	94.0	194.0
4月	北北東	16.7	2.3	27.4	3.3	15.1	98.8	17.4	75.5	37.5	110.0	304.0
5月	北北東	18.8	2.2	32.3	7.7	20.7	98.0	11.9	65.6	20.5	46.0	350.0
6月	北北東	21.1	2.7	32.7	16.2	23.3	98.0	33.6	78.6	14.5	90.0	440.0
7月	南	16.6	2.5	35.7	19.9	26.2	98.6	47.4	86.6	335.5	681.5	1121.5
8月	南	23.4	2.6	37.4	17.3	27.5	98.6	42.4	83.3	213.5	576.0	1697.5
9月	北北東	42.4	2.6	34.8	15.7	25.4	98.6	39.4	83.8	12.5	69.5	1767.0
10月	北北東	22.0	2.9	33.3	9.7	20.0	98.3	31.1	81.7	25.0	79.5	1846.5
11月	北北東	14.4	2.0	24.1	3.4	13.5	98.6	31.3	81.1	7.5	26.5	1873.0
12月	北北東	14.7	1.7	18.9	0.8	8.9	98.8	26.6	84.3	28.5	90.5	1963.5

※ 上記気象状況の各データは、当消防本部設置(久留米市東櫛原町)の気象情報観測装置によるものです。

火災統計

火 災 の 概 況

この統計は、令和元年中に当消防本部管内において発生した、火災について分類・統計したものです。

① 火災発生件数は144件、前年より3件増加

火災発生件数は144件（前年141件）で、前年より3件増加しています。

発生頻度は2.5日に1件の割合で火災が発生し、出火率（人口1万人あたりの火災件数）は3.2件（前年3.1件）となります。

なお、全国の火災件数は37,538件で、出火率は2.95件となっています。（概数値）

火災種別件数は、建物火災73件（前年78件）、林野火災0件（前年1件）、車両火災12件（前年11件）、その他の火災59件（前年51件）となっています。

火災種別	建物火災	林野火災	車両火災	その他火災
発生件数	73	0	12	59
発生割合	50.7%	0%	8.3%	41.0%

② 建物火災の焼損棟数は89棟、前年より15棟減少

建物火災では焼損棟数89棟（前年104棟）で、前年より15棟減少しています。

なお、焼損面積は3,491㎡（前年7,887㎡）で、前年より4,396㎡減少しています。

また、建物の焼損程度別にみると、全焼15棟（前年28棟）、半焼8棟（前年5棟）、部分焼は28棟（前年20棟）、ぼや38棟（前年51棟）となっています。

焼損程度別	全焼	半焼	部分焼	ぼや
発生棟数	15	8	28	38
発生割合	16.8%	9.0%	31.5%	42.7%

③ 損害見積額は171,669千円、前年より178,485千円減少

全ての火災の損害見積額は171,669千円（前年350,154千円）で、前年より178,485千円減少しています。

④ 死者数は4人、前年より3人増加

火災による死者数は4人（前年1人）で、前年より3人増加しています。

なお、負傷者数は15人で、前年と同人数です。

⑤ 出火原因第 1 位は『放火の疑い』、第 2 位は『電灯・電話等の配線』、
第 3 位は『たき火』

出火原因別に見ると、「放火の疑い」16 件（前年 15 件）、「電灯・電話等の配線」15 件（前年 10 件）、「たき火」13 件（前年 12 件）の順となっています。

	令和元年		平成 30 年		平成 29 年		平成 28 年		平成 27 年	
1 位	放火の疑い		放火の疑い		たき火		放火(放火の疑い)		放火(放火の疑い)	
	16 件	11.1%	15 件	10.6%	25 件	15.8%	22 件	18.6%	21 件	13.6%
2 位	電灯・電話等の配線		たばこ		こんろ		たき火		こんろ/たき火	
	15 件	10.4%	14 件	9.9%	16 件	10.1%	11 件	9.3%	各 18 件	11.7%
3 位	たき火		たき火		放火の疑い/火入れ		たばこ/ 電灯・電話等の配線		たばこ	
	13 件	9.0%	12 件	8.5%	各 11 件	7.0%	各 7 件	6.0%	12 件	7.8%
4 位	火入れ		こんろ/ 電灯・電話等の配線		たばこ/ストーブ /配線器具		こんろ		火入れ	
	12 件	8.3%	各 10 件	7.1%	各 7 件	4.4%	6 件	5.1%	7 件	4.5%
5 位	たばこ		火入れ/配線器具		電灯・電話等の配線		配線器具		ストーブ	
	11 件	7.6%	各 7 件	5.0%	5 件	3.2%	6 件	5.1%	5 件	3.2%

※ 平成 29 年以降、「放火」と「放火の疑い」を分けて件数を計上

火災概況（構成市町別）

		合計	久留米市	大川市	小郡市	うきは市	大刀洗町	大木町
出 火 件 数	建 物 火 災	73	42	10	7	12	2	
	林 野 火 災	0						
	車 両 火 災	12	7		2	2	1	
	船舶・航空機火災	0						
	その他の火災	59	31	11	8	7	2	
	合 計	144	80	21	17	21	5	0
焼 損 棟 数	全 焼	15	6	3	3	3		
	半 焼	8	3	3		1	1	
	部 分 焼	28	13	5	3	7		
	ぼ や	38	23	2	9	3	1	
	合 計	89	45	13	15	14	2	0
焼 損 面 積	建 物 (㎡)	3,491	1,807	816	332	466	70	
	林 野 (a)	0						
死 傷 者	死 者	4	2	1		1		
	負 傷 者	15	10	2	1	2		
り 災 世 帯	全 損	12	3	4	1	4		
	半 損	3	3					
	小 損	47	26	5	8	8		
	合 計	62	32	9	9	12	0	0
り 災 人 員		180	77	37	38	28		
損 害 見 積 額 (千 円)	建 物 火 災	159,892	98,767	29,295	6,402	23,865	1,563	
	林 野 火 災	0						
	車 両 火 災	9,375	1,546		7,520	209	100	
	船舶・航空機火災	0						
	その他の火災	2,402	1,793	197	392	20		
	合 計	171,669	102,106	29,492	14,314	24,094	1,663	0
建物火災1件当たりの 損害額 (千円)		2,190	2,352	2,930	915	1,989	782	
建物火災1件当たりの 焼損面積 (㎡)		48	43	82	47	39	35	
出火率 (人口1万人当たり)		3.2	2.6	6.2	2.9	7.2	3.3	

火災概況（過去5年）久留米広域消防本部

		平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年
出 火 件 数	建 物 火 災	90	71	89	78	73
	林 野 火 災	3		1	1	
	車 両 火 災	14	15	15	11	12
	船舶・航空機火災					
	その他の火災	60	36	53	51	59
	合 計	167	122	158	141	144
焼 損 棟 数	全 焼	23	18	29	28	15
	半 焼	2	7	8	5	8
	部 分 焼	44	23	35	20	28
	ぼ や	53	40	44	51	38
	合 計	122	88	116	104	89
焼 損 面 積	建 物 (㎡)	4,081	2,841	5,942	7,887	3,491
	林 野 (a)	3		5	22	
死 傷 者	死 者	4	4	4	1	4
	負 傷 者	31	30	22	15	15
り 災 世 帯	全 損	10	12	25	14	12
	半 損	1	3	5	2	3
	小 損	66	39	47	52	47
	合 計	77	54	77	68	62
り 災 人 員		196	136	183	177	180
損 害 見 積 額 (千 円)	建 物 火 災	361,321	173,951	256,588	345,810	159,892
	林 野 火 災			23	14	
	車 両 火 災	19,739	5,640	5,662	1,630	9,375
	船舶・航空機火災					
	その他の火災	3,901	224	1,982	2,700	2,402
	合 計	384,961	179,815	264,255	350,154	171,669

火災概況（過去5年）久留米市

		平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年
出 火 件 数	建 物 火 災	62	50	58	50	42
	林 野 火 災	2				
	車 両 火 災	8	8	13	6	7
	船舶・航空機火災					
	その他の火災	40	25	33	30	31
	合 計	112	83	104	86	80
焼 損 棟 数	全 焼	12	14	15	16	6
	半 焼	1	4	2	2	3
	部 分 焼	23	13	25	17	13
	ぼ や	39	33	34	37	23
	合 計	75	64	76	72	45
焼 損 面 積	建 物 (㎡)	2,003	2,114	2,462	3,600	1,807
	林 野 (a)	2				
死 傷 者	死 者	3	2	2	1	2
	負 傷 者	22	26	17	10	10
り 災 世 帯	全 損	6	10	18	9	3
	半 損	1		3	2	3
	小 損	47	30	36	37	26
	合 計	54	40	57	48	32
り 災 人 員		134	86	124	129	77
損 害 見 積 額 (千 円)	建 物 火 災	114,302	116,262	141,219	129,977	98,767
	林 野 火 災					
	車 両 火 災	2,568	1,641	5,096	823	1,546
	船舶・航空機火災					
	その他の火災	1,950	148	1,713	1,257	1,793
	合 計	118,820	118,051	148,028	132,057	102,106

火災概況（過去5年）大川市

		平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年
出 火 件 数	建 物 火 災	7	4	9	5	10
	林 野 火 災					
	車 両 火 災				2	
	船舶・航空機火災					
	その他の火災	6		3	8	11
合 計		13	4	12	15	21
焼 損 棟 数	全 焼	4		4		3
	半 焼			2	1	3
	部 分 焼	11	4	3		5
	ぼ や	2		2	4	2
	合 計	17	4	11	5	13
焼 損 面 積	建 物 (㎡)	746	86	1,925	2,068	816
	林 野 (a)					
死 傷 者	死 者					1
	負 傷 者	1	2	2		2
り 災 世 帯	全 損	2	1	2		4
	半 損					
	小 損	11		1	2	5
	合 計	13	1	3	2	9
り 災 人 員		33	2	7	4	37
損 害 見 積 額 (千 円)	建 物 火 災	56,667	13,382	40,128	130,489	29,295
	林 野 火 災					
	車 両 火 災	764		297	324	
	船舶・航空機火災					
	その他の火災	751		1	1,366	197
	合 計	58,182	13,382	40,426	132,179	29,492

火災概況（過去5年）小郡市

		平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年
出 火 件 数	建 物 火 災	9	6	6	10	7
	林 野 火 災					
	車 両 火 災	3	4	1	1	2
	船舶・航空機火災					
	その他の火災	5	3	5	3	8
	合 計	17	13	12	14	17
焼 損 棟 数	全 焼	3	2	1	6	3
	半 焼		1	2	1	
	部 分 焼	5	2	1	2	3
	ぼ や	8	3	3	4	9
	合 計	16	8	7	13	15
焼 損 面 積	建 物 (㎡)	206	264	209	1,239	332
	林 野 (a)					
死 傷 者	死 者		1	2		
	負 傷 者	2			1	1
り 災 世 帯	全 損	1	1	1	3	1
	半 損		1	1		
	小 損	6	6	3	7	8
	合 計	7	8	5	10	9
り 災 人 員		23	27	12	21	38
損 害 見 積 額 (千 円)	建 物 火 災	5,482	18,836	32,380	46,538	6,402
	林 野 火 災					
	車 両 火 災	7,255	3,399	70	3	7,520
	船舶・航空機火災					
	その他の火災	1,061	63	6	4	392
	合 計	13,798	22,298	32,456	46,545	14,314

火災概況（過去5年）うきは市

		平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年
出 火 件 数	建 物 火 災	9	8	9	7	12
	林 野 火 災	1		1	1	
	車 両 火 災	2		1	1	2
	船舶・航空機火災				0	
	その他の火災	5	6	4	5	7
	合 計	17	14	15	14	21
焼 損 棟 数	全 焼	2	1	6	5	3
	半 焼	1	1		0	1
	部 分 焼	5	3	3	1	7
	ぼ や	1	3	3	2	3
	合 計	9	8	12	8	14
焼 損 面 積	建 物 (㎡)	889	196	819	602	466
	林 野 (a)	1		5	22	
死 傷 者	死 者	1	1		0	1
	負 傷 者	6	1	2	2	2
り 災 世 帯	全 損	1		2	2	4
	半 損		1	1		
	小 損	1	2	3	2	8
	合 計	2	3	6	4	12
り 災 人 員		5	16	16	13	28
損 害 見 積 額 (千 円)	建 物 火 災	183,427	18,941	20,618	28,171	23,865
	林 野 火 災			23	14	
	車 両 火 災	9,087		199	80	209
	船舶・航空機火災				0	
	その他の火災	39	8		25	20
	合 計	192,553	18,949	20,840	28,290	24,094

火災概況（過去5年）大刀洗町

		平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年
出 火 件 数	建 物 火 災	1		6	2	2
	林 野 火 災					
	車 両 火 災		3		1	1
	船舶・航空機火災					
	その他の火災	3	2	5	3	2
	合 計	4	5	11	6	5
焼 損 棟 数	全 焼			3	1	
	半 焼			2		1
	部 分 焼			3		
	ぼ や	1		1	1	1
	合 計	1	0	9	2	2
焼 損 面 積	建 物 (㎡)			527	285	70
	林 野 (a)					
死 傷 者	死 者					
	負 傷 者		1	1		
り 災 世 帯	全 損			2		
	半 損					
	小 損	1		3	1	
	合 計	1	0	5	1	0
り 災 人 員		1		19	3	
損 害 見 積 額 (千 円)	建 物 火 災	2		22,033	8,007	1,563
	林 野 火 災					
	車 両 火 災		600		400	100
	船舶・航空機火災					
	その他の火災	100	5	190	27	
	合 計	102	605	22,223	8,434	1,663

火災概況（過去5年）大木町

		平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年
出 火 件 数	建 物 火 災	2	3	1	4	
	林 野 火 災				0	
	車 両 火 災	1			0	
	船舶・航空機火災				0	
	その他の火災	1		3	2	
	合 計	4	3	4	6	0
焼 損 棟 数	全 焼	2	1		0	
	半 焼		1		1	
	部 分 焼		1		0	
	ぼ や	2	1	1	3	
	合 計	4	4	1	4	0
焼 損 面 積	建 物 (㎡)	237	181		93	
	林 野 (a)				0	
死 傷 者	死 者				0	
	負 傷 者				2	
り 災 世 帯	全 損				0	
	半 損		1		0	
	小 損		1	1	3	
	合 計	0	2	1	3	0
り 災 人 員			5	5	7	
損 害 見 積 額 (千 円)	建 物 火 災	1,441	6,530	210	2,628	
	林 野 火 災				0	
	車 両 火 災	65			0	
	船舶・航空機火災				0	
	その他の火災			72	21	
	合 計	1,506	6,530	282	2,649	0

火災概況（月別）

		合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
出 火 件 数	建物火災	73	8	7		8	13	10	1	2	7	6	6	5
	林野火災	0												
	車両火災	12	1	1	2		1	1	1	1	2	1	1	
	船舶 航空機火災	0												
	その他の火災	59	6	5	2	4	8	14	3	3	2	3	3	6
	合 計	144	15	13	4	12	22	25	5	6	11	10	10	11
焼 損 棟 数	全 焼	15		1		3	5	1	1		3			1
	半 焼	8		1			3				1	3		
	部分焼	28	1	2		3	8	3		1	4	2	3	1
	ぼ や	38	7	4		4	5	6		1	1	1	3	6
		合 計	89	8	8	0	10	21	10	1	2	9	6	6
焼 損 面 積	建物（㎡）	3,491	31	42		518	771	79	129	12	1,420	288	70	131
	林野（a）	0												
死 傷 者	死 者	4		1		1	1	1						
	負傷者	15				1	4	3			2	4		1
り 災 世 帯	全 損	12				5	3				1	2		1
	半 損	3									1	2		
	小 損	47	5	2		4	11	6			4	8	2	5
		合 計	62	5	2	0	9	14	6	0	0	6	12	2
り災人員		180	14	6		19	63	13			16	35	4	10
損 害 見 積 額 （千 円）	建物火災	159,892	3,495	1,810		12,644	24,926	2,252	1,493	5,258	75,863	25,806	2,089	4,256
	林野火災	0												
	車両火災	9,375	7,340	112	612		100	236	240	180	409	79	67	
	船舶 航空機火災	0												
	その他の火災	2,402	47	401	1	23	28	1,557	2	2	38	30	1	272
		合 計	171,669	10,882	2,323	613	12,667	25,054	4,045	1,735	5,440	76,310	25,915	2,157

火災種別、出火原因別火災件数（久留米広域消防本部）

	合 計	建物火災	林野火災	車両火災	その他火災
合 計	144	73	0	12	59
放 火	5	4			1
放 火 疑 い	16	6		2	8
コ ン ロ	7	6			1
(うち天ぷら油)	5	5			
た ば こ	11	2			9
か ま ど	0				
風 呂 か ま ど	2	2			
炉	0				
焼 却 炉	0				
ス ト ー ブ	4	3			1
こ た つ	0				
ボ イ ラ ー	0				
煙 突 ・ 煙 道	0				
排 気 管	1			1	
電 気 機 器	4	3			1
電 気 装 置	4	2		1	1
電灯・電話等の配線	15	8		1	6
内 燃 機 関	1			1	
配 線 器 具	3	3			
火 遊 び	2	2			
マ ッ チ ・ ラ イ タ ー	1			1	
た き 火	13	1			12
溶 接 機 ・ 溶 断 機	1	1			
灯 火	0				
衝 突 の 火 花	1			1	
取 灰	1	1			
火 入 れ	12	3			9
そ の 他	27	16		2	9
不 明 ・ 調 査 中	13	10		2	1

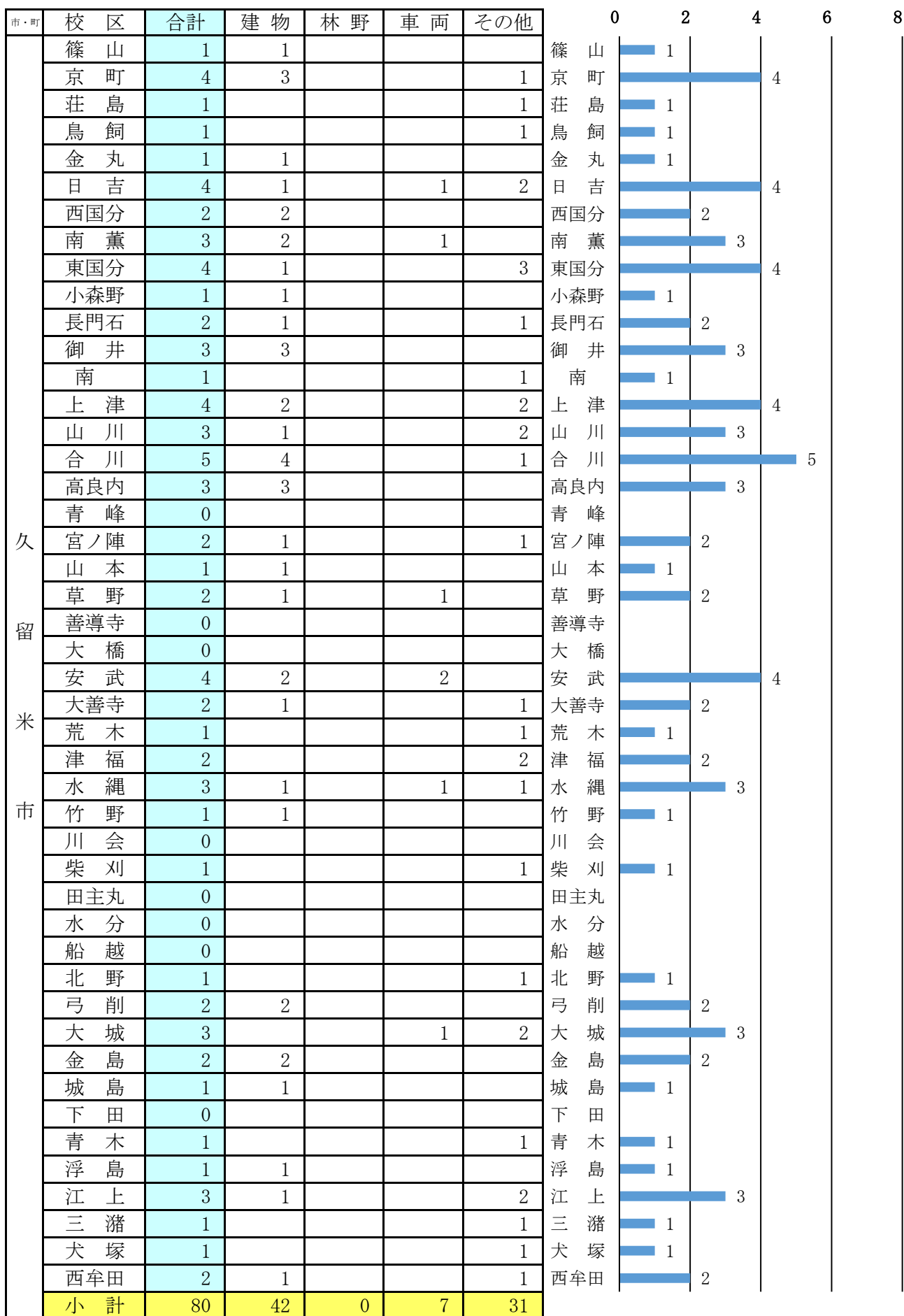
市町別、出火原因別火災件数

	合 計	久留米市	大川市	小郡市	うきは市	大刀洗町	大木町
合 計	144	80	21	17	21	5	0
放 火	5	4			1		
放 火 疑 い	16	9		1	4	2	
コ ン ロ	7	6		1			
(うち天ぷら油)	5	4		1			
た ば こ	11	6	2	1	2		
か ま ど	0						
風 呂 か ま ど	2				2		
炉	0						
焼 却 炉	0						
ス ト ー ブ	4	1	2	1			
こ た つ	0						
ボ イ ラ ー	0						
煙 突 ・ 煙 道	0						
排 気 管	1	1					
電 気 機 器	4	1	1		2		
電 気 装 置	4	2	1	1			
電 灯 ・ 電 話 等 の 配 線	15	12	1	2			
内 燃 機 関	1	1					
配 線 器 具	3	3					
火 遊 び	2			2			
マ ッ チ ・ ラ イ タ ー	1	1					
た き 火	13	5	1	3	3	1	
溶 接 機 ・ 溶 断 機	1	1					
灯 火	0						
衝 突 の 火 花	1				1		
取 灰	1	1					
火 入 れ	12	6	4	1		1	
そ の 他	27	15	5	2	4	1	
不 明 ・ 調 査 中	13	5	4	2	2		

月別、出火原因別火災件数（久留米広域消防本部）

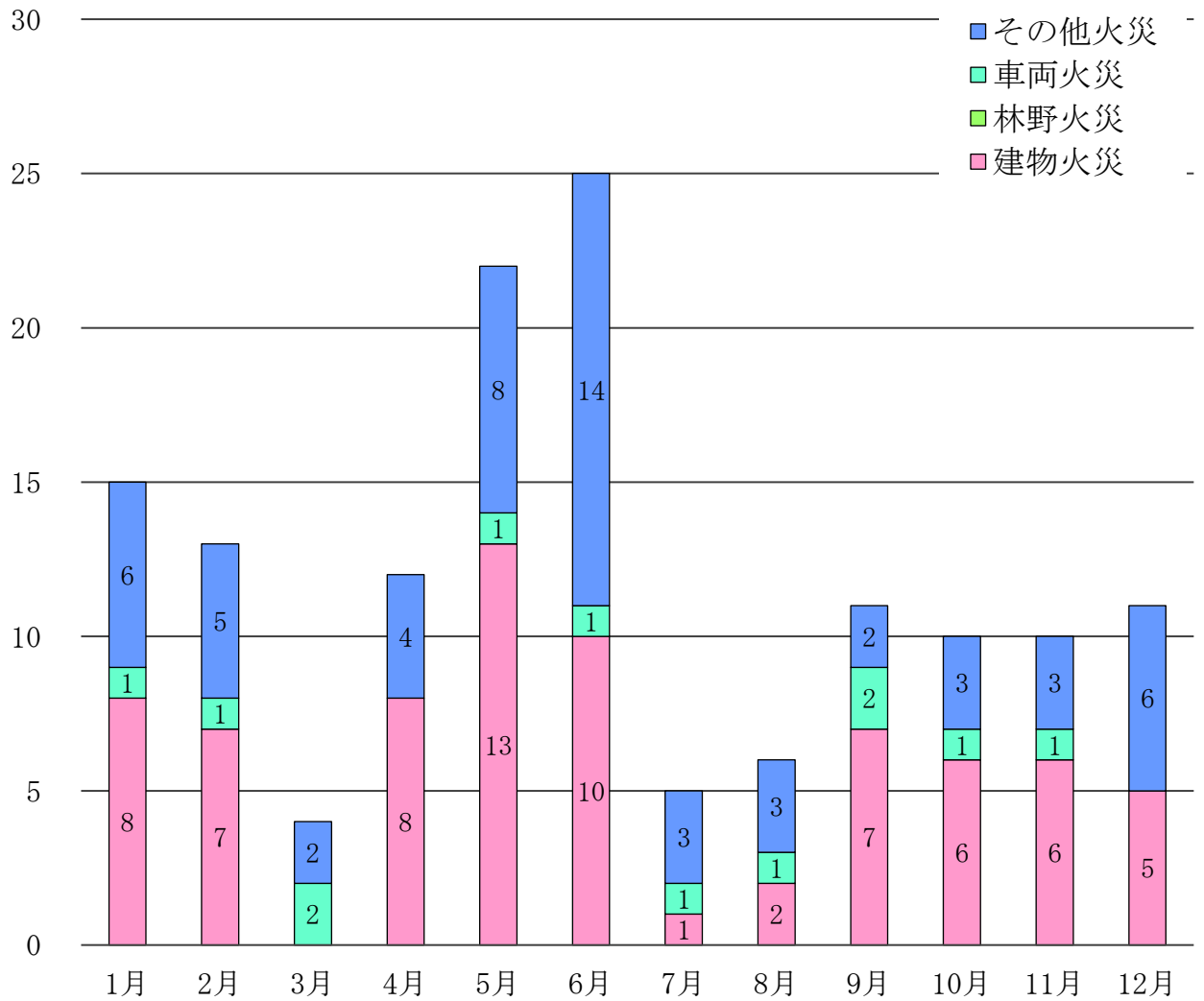
	計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
計	144	15	13	4	12	22	25	5	6	11	10	10	11
放 火	5		1	1			2				1		
放 火 疑 い	16	4	2	1	1	1	2	1			1	1	2
コ ン ロ	7	1			1	1	1					1	2
（うち天ぷら油）	5	1			1	1	1						1
た ば こ	11	2	1			3	2	1			1		1
か ま ど	0												
風 呂 か ま ど	2					1							1
炉	0												
焼 却 炉	0												
ス ト ー ブ	4	1				1		1				1	
こ た つ	0												
ボ イ ラ ー	0												
煙 突 ・ 煙 道	0												
排 気 管	1							1					
電 気 機 器	4								1	1			2
電 気 装 置	4					1	1		1				1
電灯・電話等の配線	15	2			2		1		1	4	2	2	1
内 燃 機 関	1									1			
配 線 器 具	3		2				1						
火 遊 び	2	1			1								
マ ッ チ ・ ラ イ タ ー	1									1			
た き 火	13		2		1	1	6		2			1	
溶 接 機 ・ 溶 断 機	1					1							
灯 火	0												
衝 突 の 火 花	1											1	
取 灰	1		1										
火 入 れ	12		1			4	6	1					
そ の 他	27	4	2	1	4	5	3		1	3	2	2	
不 明 ・ 調 査 中	13		1	1	2	3				1	3	1	1

校区别火災件数



市・町	校 区	合計	建 物	林 野	車 両	その他	
大川市	大川	5	2			3	大川 5
	三又	1	1				三又 1
	木室	4	1			3	木室 4
	田口	7	3			4	田口 7
	川口	2	1			1	川口 2
	大野島	2	2				大野島 2
	小計	21	10	0	0	11	
小郡市	小郡	4	2			2	小郡 4
	三国	1			1		三国 1
	のぞみ	1	1				のぞみ 1
	立石	3	1		1	1	立石 3
	御原	4				4	御原 4
	味坂	0					味坂 0
	大原	3	3				大原 3
	東野	1				1	東野 1
	小計	17	7	0	2	8	
うきは市	千年	2	2				千年 2
	吉井	4	1			3	吉井 4
	江南	1	1				江南 1
	福富	3	3				福富 3
	御幸	0					御幸 0
	小塩	4	2		1	1	小塩 4
	妹川	0					妹川 0
	姫治	1				1	姫治 1
	山春	2				2	山春 2
	大石	4	3		1		大石 4
	小計	21	12	0	2	7	
大刀洗町	大刀洗	2	1		1		大刀洗 2
	本郷	1				1	本郷 1
	大堰	1	0			1	大堰 1
	菊池	1	1			0	菊池 1
	小計	5	2	0	1	2	
大木町	木佐木	0					木佐木 0
	大溝	0					大溝 0
	大莞	0					大莞 0
	小計	0	0	0	0	0	
合計		144	73	0	12	59	

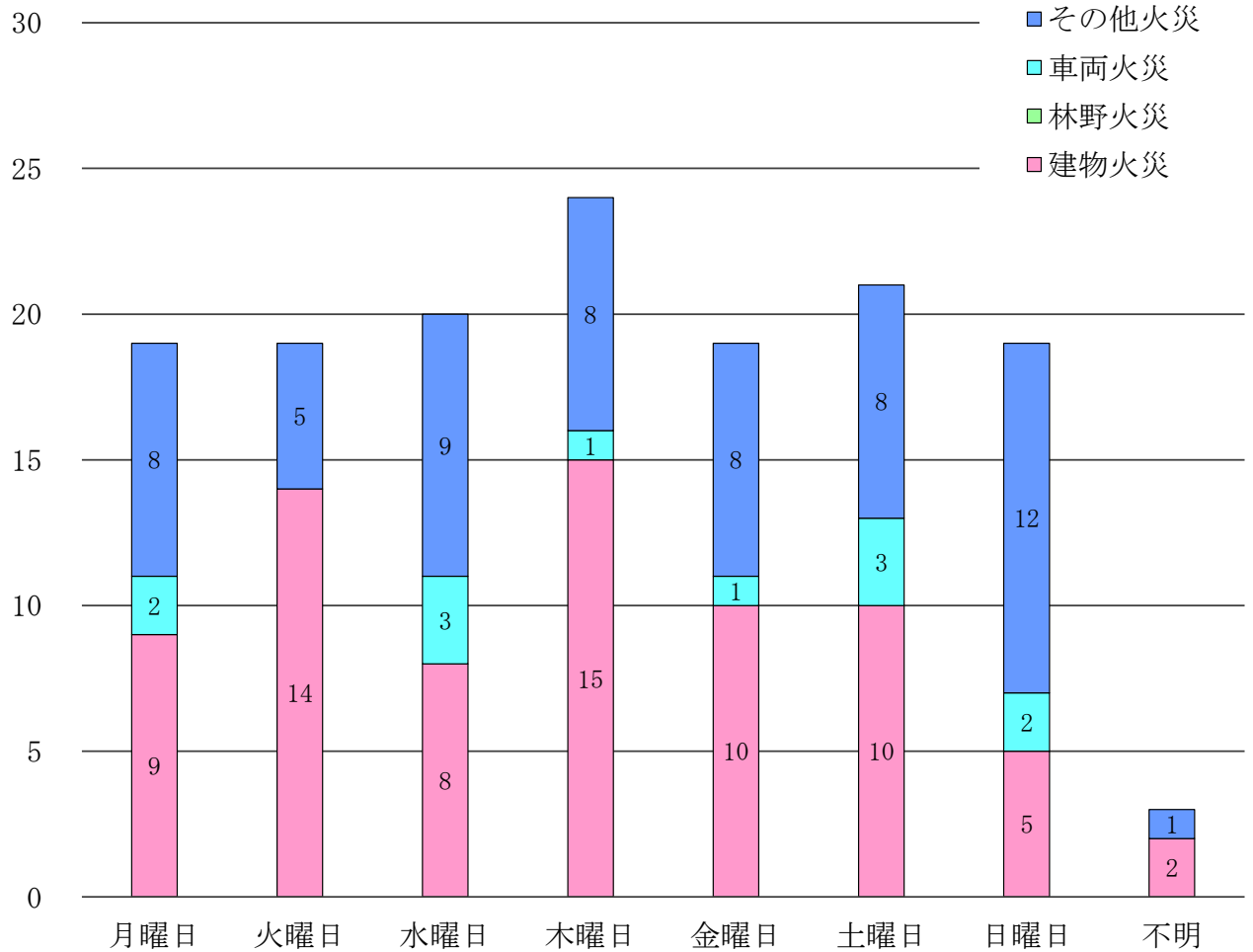
火災概況（月別）



	合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
合計	144	15	13	4	12	22	25	5	6	11	10	10	11
建物火災	73	8	7		8	13	10	1	2	7	6	6	5
林野火災	0												
車両火災	12	1	1	2		1	1	1	1	2	1	1	
その他火災	59	6	5	2	4	8	14	3	3	2	3	3	6
		10.4%	9.0%	2.8%	8.3%	15.3%	17.4%	3.5%	4.2%	7.6%	6.9%	6.9%	7.6%

※ 月別の割合は、四捨五入しているため、割合の合計が100%とならない場合があります。

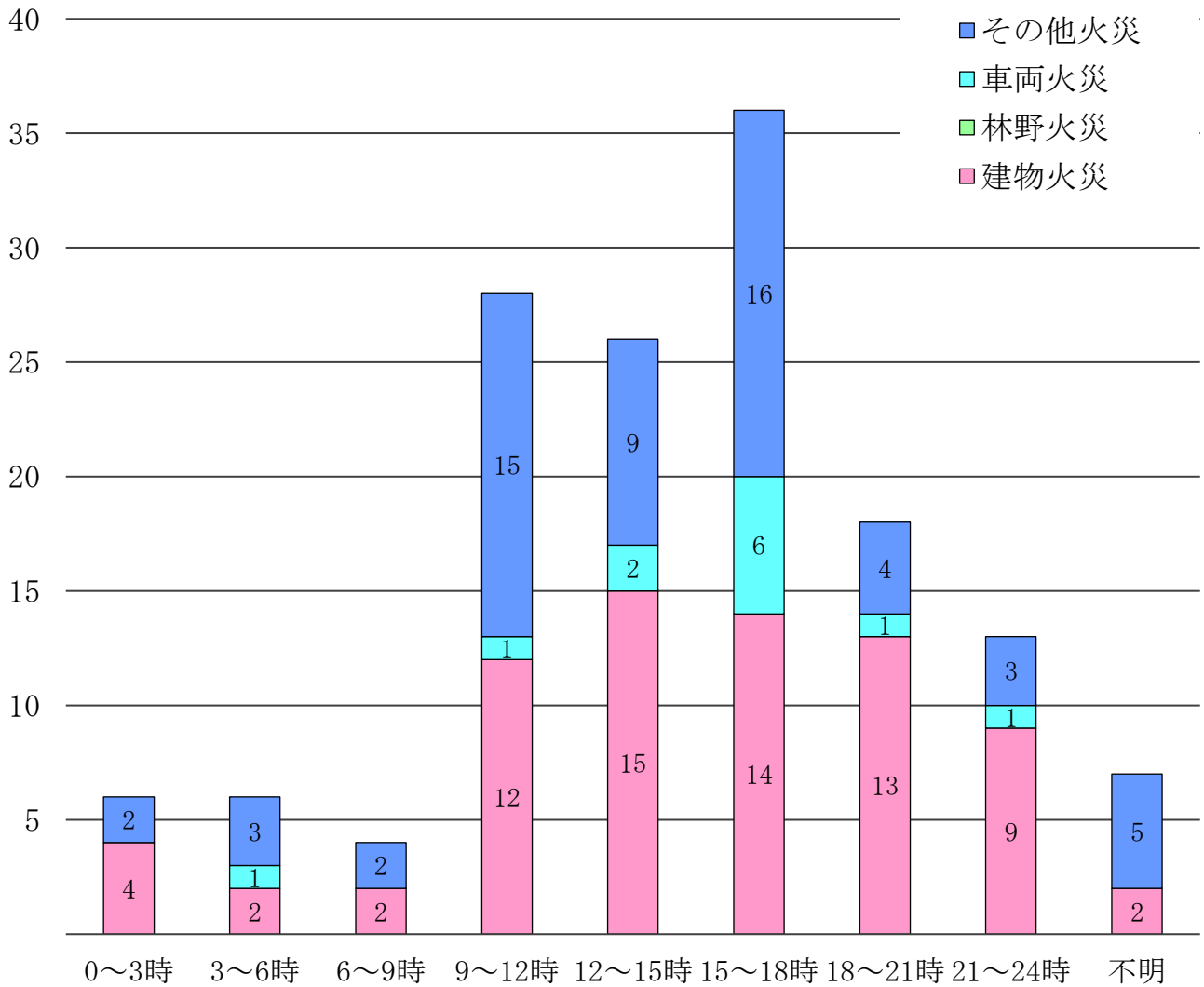
曜日別火災件数



	合計	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日	不明
合計	144	19	19	20	24	19	21	19	3
建物火災	73	9	14	8	15	10	10	5	2
林野火災	0								
車両火災	12	2		3	1	1	3	2	
その他火災	59	8	5	9	8	8	8	12	1
		13.2%	13.2%	13.9%	16.7%	13.2%	14.6%	13.2%	2.1%

※ 曜日別の割合は、四捨五入しているため、割合の合計が100%とならない場合があります。

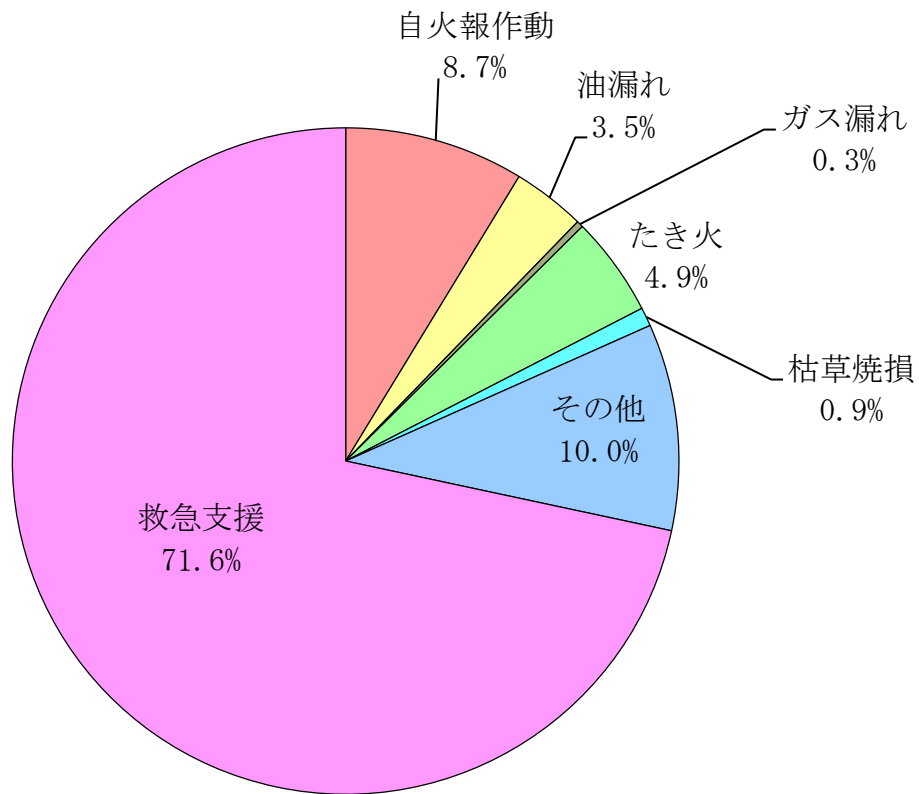
時間帯別火災件数



	合計	0時 ~3時	3時 ~6時	6時 ~9時	9時 ~12時	12時 ~15時	15時 ~18時	18時 ~21時	21時 ~24時	不明
合計	144	6	6	4	28	26	36	18	13	7
建物火災	73	4	2	2	12	15	14	13	9	2
林野火災	0									
車両火災	12		1		1	2	6	1	1	
その他火災	59	2	3	2	15	9	16	4	3	5
		4.2%	4.2%	2.8%	19.4%	18.1%	25.0%	12.5%	9.0%	4.9%

※ 時間帯別の割合は、四捨五入しているため、割合の合計が100%とならない場合があります。

その他の災害 出場状況



署 種別	久留米署	三井署	浮羽署	三瀨署	大川署	合計
自火報作動	141	24	9	10	8	192
油漏れ	36	13	14	11	4	78
ガス漏れ	4	0	0	0	3	7
たき火	50	22	16	6	13	107
枯草焼損	12	2	2	3	1	20
その他	108	51	17	16	29	221
救急支援	924	246	181	113	115	1,579
合 計	1,275	358	239	159	173	2,204

※ その他の内訳（誤報、風水害警戒、管轄外災害出動、廃棄物焼却等）

※ グラフの種別割合は、四捨五入しているため、割合の合計が100%とならない場合があります。

救急統計

救急の概況

1 救急件数は21,304件で増加、1日当たり約58.4件

令和元年の管内の救急出場件数は21,304件(前年比+288件)で1.4%増となっており、搬送人員は19,784人(同+97人)で0.5%増となっています。

1日あたり約58.4件、約24.7分に1件の頻度で救急車が出場し、管内住民の約23人に1人が救急車で搬送されたこととなります。

2 救急出場件数の70.3%が「久留米市」

構成市町別の救急出場件数は、久留米市14,988件(同+151件)、大川市1,552件(同+32件)、小郡市2,400件(同+92件)、うきは市1,325件(同+43件)、大刀洗町568件(同-16件)、大木町447件(同-21件)、その他が24件(同+7件)となっています。

署管内別で見ますと、久留米消防署が13,073件(同+156件)、三井消防署が3,340件(同+93件)、浮羽消防署が1,852件(同+61件)、三潴消防署が1,489件(同-52件)、大川署が1,550件(同+30件)となっています。

3 事故種別の6割が急病

主な事故種別では、急病が13,440件で全体に占める割合が63.1%と最も多く、次いで一般負傷が3,305件で15.5%、転院搬送が1,951件で9.2%、交通事故が1,516件で7.1%となっており、その構成比は全国と概ね同じ状況となっています。

急病のうち熱中症による搬送人員は、303人(同-116人)となっています。

4 搬送人員の半数が軽症

搬送人員19,784人のうち、軽症が9,114人(同-101人)で全体の46.1%を占め、次いで中等症が8,200人(同+232件)で41.5%、重症が2,185人(同-24人)で11.0%となっています。

5 搬送人員の59.5%が高齢者、男女の比率は半々

搬送人員19,784人のうち、高齢者が11,771人(同+112人)と全体の59.5%を占め、次いで成人が6,137人(同-126人)で31.0%、乳幼児が1,035人(同+88人)で5.2%、少年が831人(同+29人)で4.2%、新生児が10人(同-6人)で0.1%となっています。

また、搬送人員の男女別では、男性が9,738人(同+6人)で全体の49.2%、女性が10,046人(同+91人)で50.8%となっています。

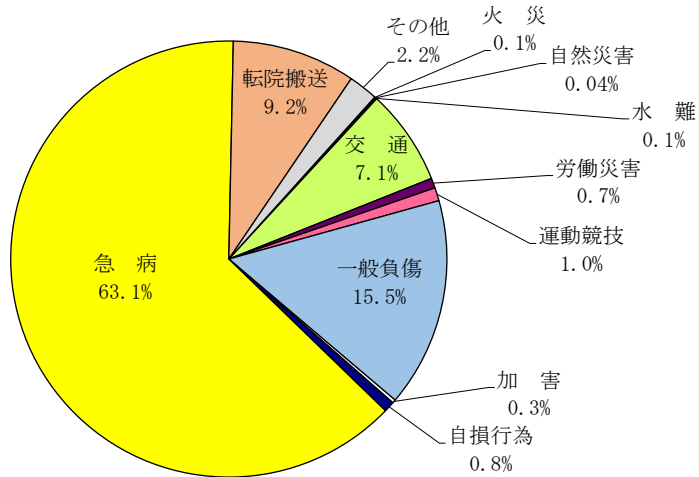
6 全国トップレベルの搬送時間

救急搬送時間(119番入電～病院到着)は平均27.2分で、これは全国1位である富山県の平均31.2分を大きく上回り、全国トップレベルを維持している。

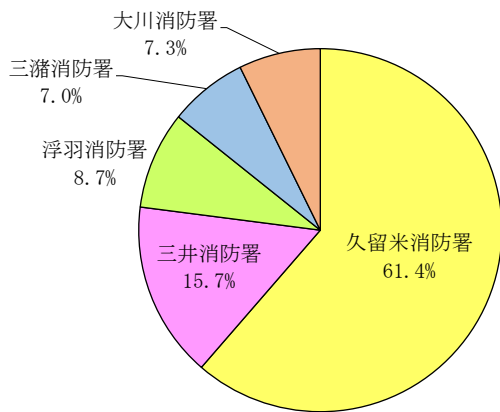
※ 富山県の内容は、平成30年中のもの…総務省消防長調べ

※ 平成30年中の福岡県は、平均31.4分で全国2位

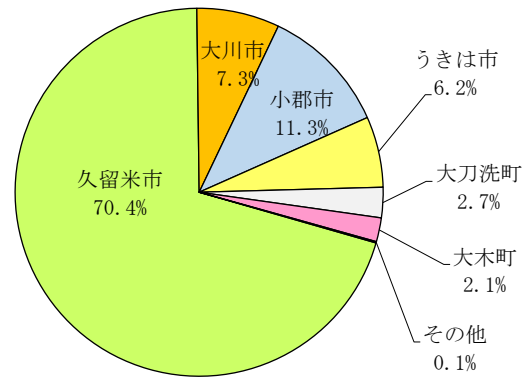
事故種別出場件数（総件数 21,304件）



署別出場件数



構成市町別出場件数



事故種別	合計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	その他	
総件数	21,304	14	9	17	1,516	157	208	3,305	54	169	13,440	1,951	464	
署別出場件数	久留米消防署	13,073	9	5	3	935	88	127	2,019	33	115	8,354	1,072	313
	三井消防署	3,340	3	2	6	194	20	43	517	7	19	1,984	459	86
	浮羽消防署	1,852		2	1	133	18	17	303	7	11	1,110	220	30
	三瀨消防署	1,489			2	134	14	14	228	4	8	968	98	19
	大川消防署	1,550	2		5	120	17	7	238	3	16	1,024	102	16
構成市町別出場件数	久留米市	14,988	8	6	3	1,067	105	140	2,336	39	128	9,490	1,326	340
	大川市	1,552	2		5	122	18	7	241	3	15	1,017	104	18
	小郡市	2,400	1	2	5	138	12	38	368	3	10	1,378	373	72
	うきは市	1,325	3	1	1	93	14	15	206	7	7	827	133	18
	大刀洗町	568			1	35	6	4	92	2	3	408	7	10
	大木町	447			1	47	2	4	60		5	314	8	6
	その他	24			1	14			2		1	6		

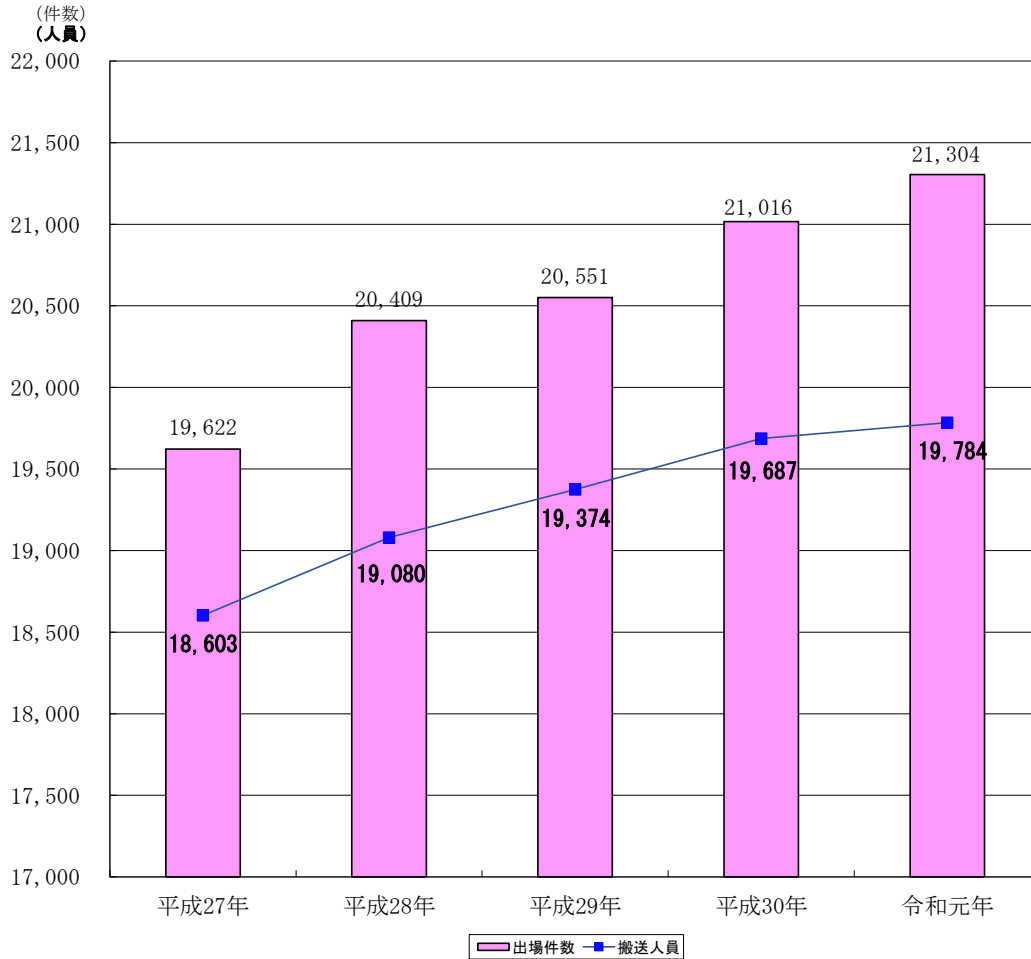
※ 事故種別のその他は、飲酒によるもの、受傷機転が不明なもの及び誤報などを含む

※ 各グラフの割合は、四捨五入しているため、割合の合計が100%とならない場合があります。

熱中症による搬送人員

	合計	久留米市	大川市	小郡市	うきは市	大刀洗町	大木町
令和元年	303	196	27		37	23	11
平成30年	419	277	41		49	25	17

出場件数・搬送人員の推移（過去5年間）



区分	年別	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年
出場件数		19,622	20,409	20,551	21,016	21,304
搬送人員		18,603	19,080	19,374	19,687	19,784

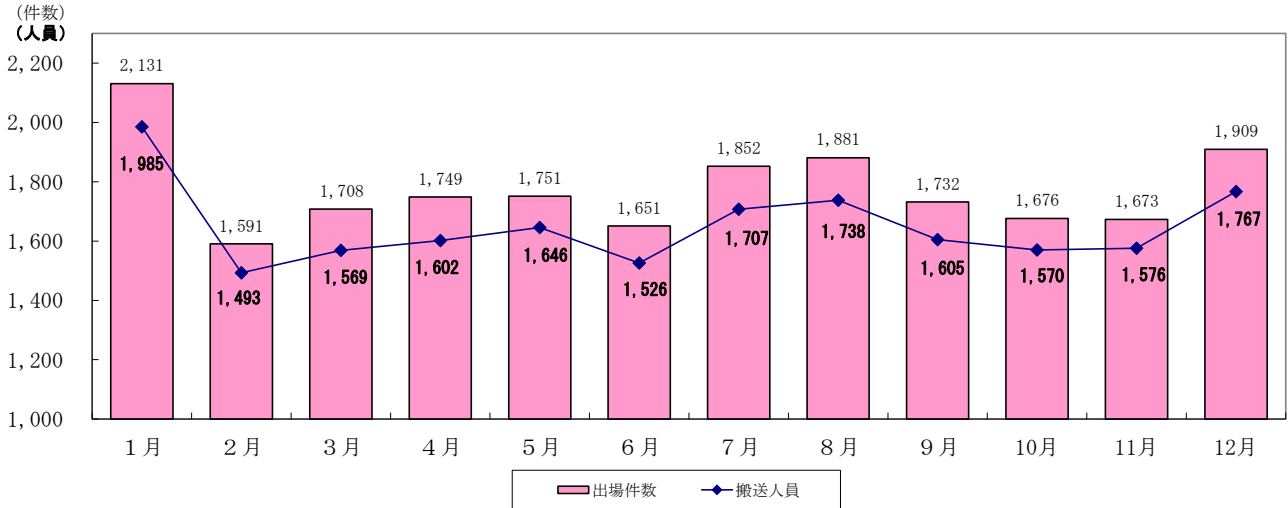
搬送時間の推移（過去5年間）

入電～病院到着

(分)

市町別	年別	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年
久留米広域		26.5	26.9	26.5	26.3	27.2
久留米市		25.2	25.5	25.2	24.9	26.0
大川市		25.9	26.8	26.7	27.0	26.5
小郡市		27.0	27.3	26.7	27.2	28.3
うきは市		37.5	38.0	36.3	35.4	35.4
大刀洗町		30.7	32.3	31.0	30.9	30.2
大木町		28.2	29.5	30.3	32.1	32.9

月別出場件数・搬送人員



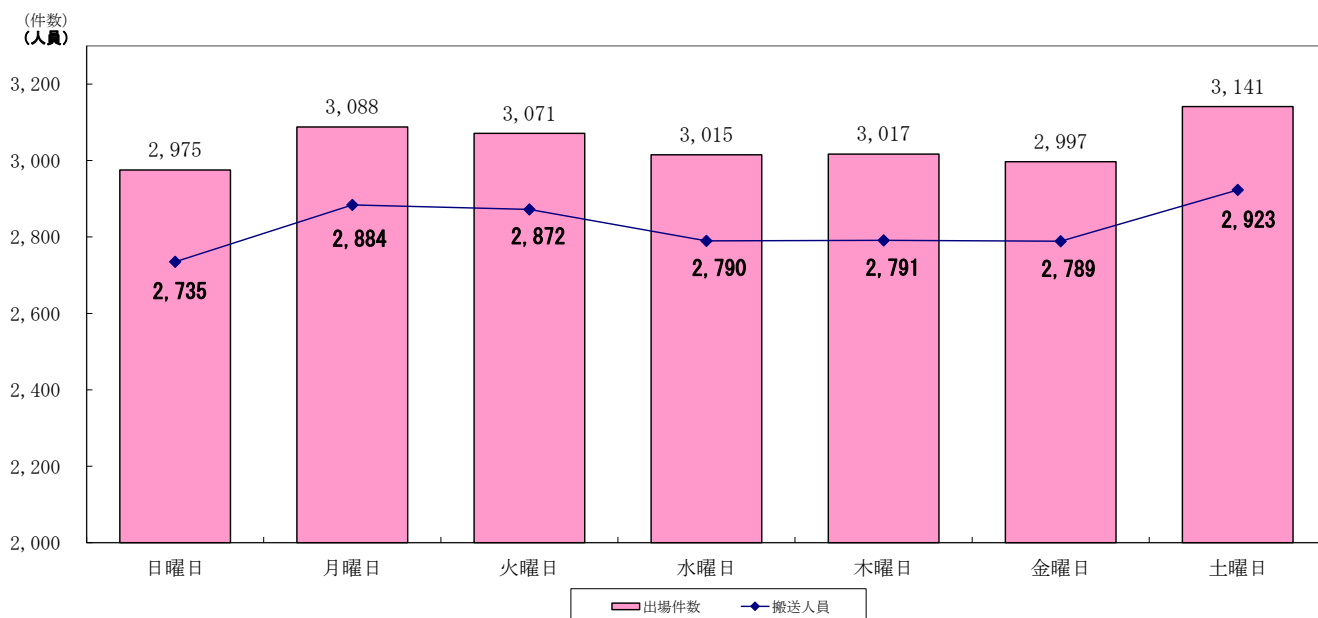
月別出場件数

事故種別 月別	合計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	その他
合計	21,304	14	9	17	1,516	157	208	3,305	54	169	13,440	1,951	464
1月	2,131			3	142	11	4	309	7	11	1,403	198	43
2月	1,591			1	102	12	16	267	1	5	995	165	27
3月	1,708				135	8	6	259	5	14	1,082	157	42
4月	1,749	1		2	138	10	17	272	6	16	1,087	163	37
5月	1,751	3		2	133	11	28	258	4	17	1,109	157	29
6月	1,651	3		2	102	13	20	230	8	15	1,063	163	32
7月	1,852		4	1	131	14	15	270	3	19	1,167	180	48
8月	1,881		4	2	107	24	26	288		13	1,232	142	43
9月	1,732	2	1	1	122	25	24	245	7	16	1,094	148	47
10月	1,676	4			141	6	23	270	5	12	1,026	155	34
11月	1,673			2	121	15	13	307	3	14	1,003	162	33
12月	1,909	1		1	142	8	16	330	5	17	1,179	161	49

月別搬送人員

事故種別 月別	合計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	その他
合計	19,784	12	1	7	1,509	153	217	3,150	48	117	12,615	1,944	11
1月	1,985				148	10	4	288	6	9	1,323	197	
2月	1,493				106	12	18	252	1	3	937	164	
3月	1,569				133	7	6	241	4	11	1,009	156	2
4月	1,602			1	132	9	17	261	6	9	1,002	164	1
5月	1,646	3		1	132	10	32	246	4	12	1,047	157	2
6月	1,526	2		2	97	11	20	222	7	11	991	163	
7月	1,707			1	129	14	14	256	2	11	1,098	179	3
8月	1,738				109	27	27	270		12	1,153	140	
9月	1,605	2	1	1	114	24	24	239	7	11	1,034	146	2
10月	1,570	4			139	6	26	258	4	7	970	155	1
11月	1,576				124	15	13	294	3	8	957	162	
12月	1,767	1		1	146	8	16	323	4	13	1,094	161	

曜日別出場件数・搬送人員



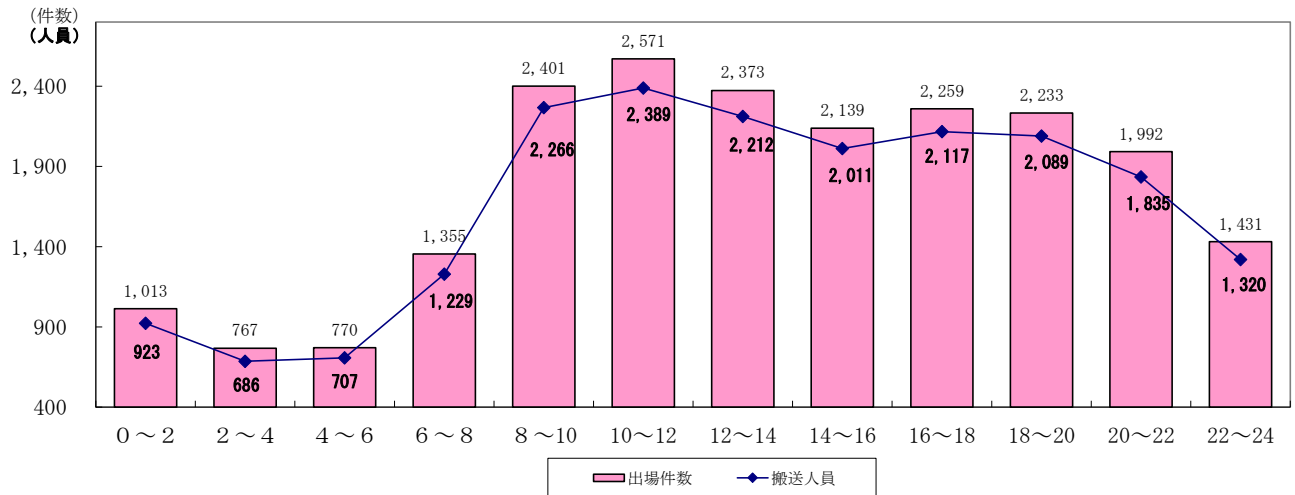
曜日別出場件数

事故種別 曜日別	合計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	その他
合計	21,304	14	9	17	1,516	157	208	3,305	54	169	13,440	1,951	464
日曜日	2,975		5	1	169	8	64	511	13	19	1,963	146	76
月曜日	3,088	2		3	199	21	11	462	5	27	1,989	297	72
火曜日	3,071			3	229	24	15	474	8	27	1,922	307	62
水曜日	3,015	2	4	1	220	30	19	470	3	18	1,864	323	61
木曜日	3,017	3		4	248	28	19	439	9	25	1,889	290	63
金曜日	2,997			3	242	30	20	438	6	29	1,835	327	67
土曜日	3,141	7		2	209	16	60	511	10	24	1,978	261	63

曜日別搬送人員

事故種別 曜日別	合計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	その他
合計	19,784	12	1	7	1,509	153	217	3,150	48	117	12,615	1,944	11
日曜日	2,735		1	1	165	7	65	492	13	16	1,825	147	3
月曜日	2,884	2		1	199	23	13	442	5	19	1,883	296	1
火曜日	2,872			2	227	22	16	455	7	17	1,818	305	3
水曜日	2,790	1			211	30	21	438	3	11	1,753	322	
木曜日	2,791	2		1	247	26	20	424	7	15	1,760	288	1
金曜日	2,789			2	241	30	20	417	5	20	1,727	327	
土曜日	2,923	7			219	15	62	482	8	19	1,849	259	3

時間帯別出場件数・搬送人員



時間帯別出場件数

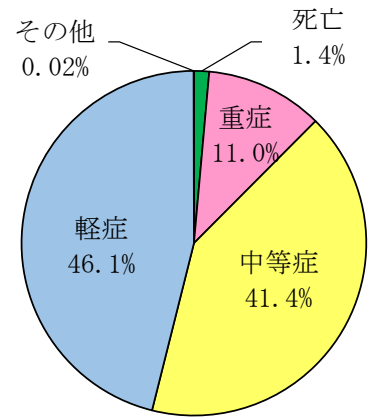
事故種別 時間帯別	合計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	その他
合計	21,304	14	9	17	1,516	157	208	3,305	54	169	13,440	1,951	464
0～2	1,013				40	1		109	5	8	773	40	37
2～4	767				19	1		67	5	6	618	30	21
4～6	770		3		22	5		101	5	11	580	22	21
6～8	1,355	1	2	1	121	2		239	4	11	910	28	36
8～10	2,401	1	2	2	188	21	14	452	5	20	1,474	192	30
10～12	2,571	2		2	161	35	56	377	2	18	1,404	446	68
12～14	2,373	4		3	169	22	53	361	2	12	1,340	356	51
14～16	2,139	3	1	5	180	42	38	351	5	15	1,212	243	44
16～18	2,259			3	230	23	19	377	4	14	1,253	293	43
18～20	2,233				207	3	13	359	7	11	1,439	149	45
20～22	1,992	1		1	118	1	11	308	4	26	1,398	93	31
22～24	1,431	2	1		61	1	4	204	6	17	1,039	59	37

時間帯別搬送人員

事故種別 時間帯別	合計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	その他
合計	19,784	12	1	7	1,509	153	217	3,150	48	117	12,615	1,944	11
0～2	923				38	1		103	5	8	728	40	
2～4	686				17	1		62	4	4	568	30	
4～6	707				23	5		97	5	8	545	22	2
6～8	1,229	1		1	120	2		229	3	4	841	27	1
8～10	2,266	1			180	19	15	443	4	8	1,404	192	
10～12	2,389	1		1	163	32	59	359	2	11	1,316	445	
12～14	2,212	3			164	25	54	347	2	10	1,253	353	1
14～16	2,011	3		3	190	40	41	333	5	14	1,137	243	2
16～18	2,117			1	225	23	21	360	3	9	1,182	292	1
18～20	2,089				213	3	13	342	7	7	1,354	149	1
20～22	1,835	1		1	116	1	10	284	3	21	1,304	93	1
22～24	1,320	2	1		60	1	4	191	5	13	983	58	2

傷病程度別搬送人員

区分 事故種別	合計	傷病程度別				
		死亡	重症	中等症	軽症	その他
合計	19,784	281	2,185	8,200	9,114	4
火災	12		5	4	3	
自然災害	1			1		
水難	7	3	2	1	1	
交通	1,509	3	79	346	1,081	
労働災害	153	1	19	56	77	
運動競技	217		2	43	172	
一般負傷	3,150	36	230	1,338	1,544	2
加害	48		2	8	38	
自損行為	117	22	24	42	28	1
急病	12,615	208	1,312	5,100	5,994	1
その他	1,955	8	510	1,261	176	



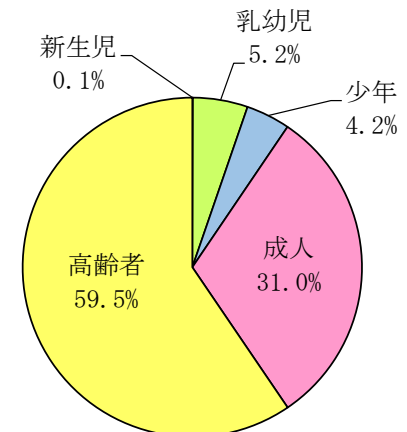
死亡…初診時において死亡が確認されたもの
 重症…3週間以上の入院加療を必要とするもの
 中等症…重症又は軽症以外のもの
 軽症…入院加療を必要としないもの
 その他…医師の診断がないもの及び傷病程度が判明しないもの

※ 事故種別のその他には、転院搬送（病院間の搬送）を含む。

※ グラフの割合は、四捨五入しているため、割合の合計が100%とならない場合があります。

年齢区分別搬送人員

区分 事故種別	合計	年齢別				
		新生児	乳幼児	少年	成人	高齢者
合計	19,784	10	1,035	831	6,137	11,771
火災	12				4	8
自然災害	1					1
水難	7		1	3	1	2
交通	1,509	1	48	168	872	420
労働災害	153			2	119	32
運動競技	217			106	97	14
一般負傷	3,150		239	109	567	2,235
加害	48			3	36	9
自損行為	117			4	90	23
急病	12,615	7	724	413	3,776	7,695
その他	1,955	2	23	23	575	1,332



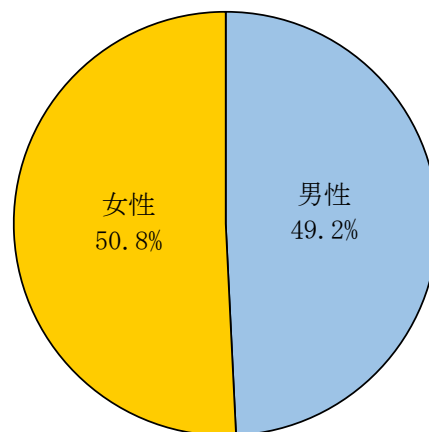
新生児…生後28日以内
 乳幼児…生後29日～6歳
 少年…7歳～17歳
 成人…18歳～64歳
 高齢者…65歳以上

※ 事故種別のその他には、転院搬送（病院間の搬送）を含む。

※ グラフの割合は、四捨五入しているため、割合の合計が100%とならない場合があります。

性別搬送人員

区分 事故種別	合計	性別	
		男性	女性
合計	19,784	9,738	10,046
火災	12	7	5
自然災害	1		1
水難	7	6	1
交通	1,509	870	639
労働災害	153	123	30
運動競技	217	164	53
一般負傷	3,150	1,358	1,792
加害	48	26	22
自損行為	117	46	71
急病	12,615	6,242	6,373
その他	1,955	896	1,059



※ 事故種別のその他には、転院搬送（病院間の搬送）を含む。

年齢区分別・傷病程度別搬送人員

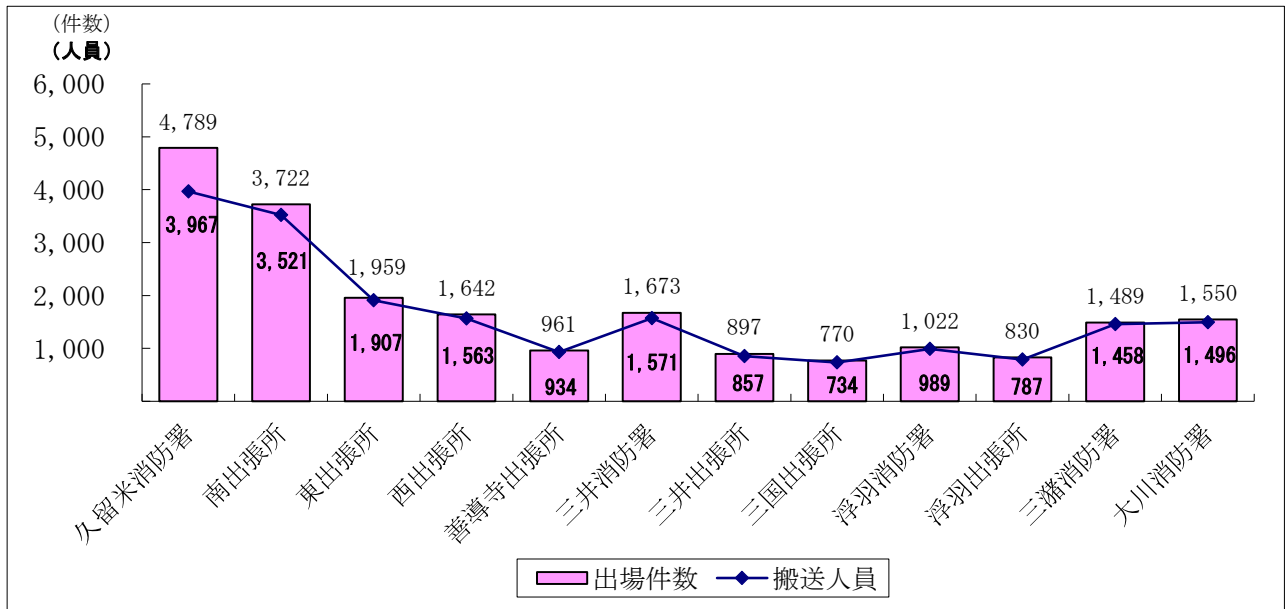
傷病程度	合計	傷病程度別					
		死亡	重症	中等症	軽症	その他	
久留米広域消防本部	新生児	10	1		4	5	
	乳幼児	1,035	5	7	143	880	
	少年	831	4	13	164	650	
	成人	6,137	53	517	2,045	3,521	1
	高齢者	11,771	218	1,648	5,844	4,058	3
	合計	19,784	281	2,185	8,200	9,114	4

久留米市	新生児	7	1		2	4		<p>傷病程度別搬送人員割合</p> <p>死亡 1.2%</p> <p>重症 11.2% 中等症 39.0% 軽症 48.6%</p> <p>その他 0.01%</p> <p>年齢区分別搬送人員割合</p> <p>乳幼児 5.2%</p> <p>少年 4.3% 成人 33.1% 高齢者 57.3%</p> <p>新生児 0.1%</p>
	乳幼児	722	4	4	79	635		
	少年	592	2	7	109	474		
	成人	4,555	33	379	1,454	2,689		
	高齢者	7,886	126	1,147	3,721	2,890	2	
	小計	13,762	166	1,537	5,365	6,692	2	
大川市	新生児	0						<p>傷病程度別搬送人員割合</p> <p>死亡 2.9%</p> <p>重症 12.4% 中等症 45.1% 軽症 39.4%</p> <p>その他 0.1%</p> <p>年齢区分別搬送人員割合</p> <p>乳幼児 4.8%</p> <p>少年 2.9% 成人 25.8% 高齢者 66.5%</p> <p>新生児 0.0%</p>
	乳幼児	72			12	60		
	少年	43		1	17	25		
	成人	386	9	42	125	209	1	
	高齢者	996	35	143	521	296	1	
	小計	1,497	44	186	675	590	2	
小郡市	新生児	2			2			<p>傷病程度別搬送人員割合</p> <p>死亡 1.1%</p> <p>重症 9.8% 中等症 48.8% 軽症 40.2%</p> <p>その他 0.0%</p> <p>年齢区分別搬送人員割合</p> <p>乳幼児 5.9%</p> <p>少年 4.9% 成人 26.5% 高齢者 62.6%</p> <p>新生児 0.1%</p>
	乳幼児	135		3	32	100		
	少年	111	2	2	21	86		
	成人	602	4	51	257	290		
	高齢者	1,421	20	167	796	438		
	小計	2,271	26	223	1,108	914	0	
うきは市	新生児	1				1		<p>傷病程度別搬送人員割合</p> <p>死亡 2.1%</p> <p>重症 9.5% 中等症 49.1% 軽症 39.3%</p> <p>その他 0.0%</p> <p>年齢区分別搬送人員割合</p> <p>乳幼児 3.9%</p> <p>少年 4.8% 成人 22.9% 高齢者 68.3%</p> <p>新生児 0.1%</p>
	乳幼児	49	1		10	38		
	少年	61		2	13	46		
	成人	291	5	18	114	154		
	高齢者	866	20	101	486	259		
	小計	1,268	26	121	623	498	0	
大刀洗町	新生児	0						<p>傷病程度別搬送人員割合</p> <p>死亡 1.7%</p> <p>重症 12.0% 中等症 43.0% 高齢者 43.3%</p> <p>その他 0.0%</p> <p>年齢区分別搬送人員割合</p> <p>乳幼児 6.8%</p> <p>少年 3.0% 成人 30.6% 高齢者 59.7%</p> <p>新生児 0.0%</p>
	乳幼児	36			6	30		
	少年	16		1	4	11		
	成人	163		14	56	93		
	高齢者	318	9	49	163	97		
	小計	533	9	64	229	231	0	
大木町	新生児	0						<p>傷病程度別搬送人員割合</p> <p>死亡 2.3%</p> <p>重症 12.2% 中等症 44.3% 軽症 41.1%</p> <p>その他 0.0%</p> <p>年齢区分別搬送人員割合</p> <p>乳幼児 4.8%</p> <p>少年 1.8% 成人 28.4% 高齢者 64.9%</p> <p>新生児 0.0%</p>
	乳幼児	21			4	17		
	少年	8				8		
	成人	123	2	12	33	76		
	高齢者	281	8	41	155	77		
	小計	433	10	53	192	178	0	

※ 上記のほか、管轄外等（高速道路及び管轄外）に出場し、20名の傷病者を搬送

※ グラフの割合は、四捨五入しているため、割合の合計が100%とならない場合があります。

署所別出場件数・搬送人員



署所別 区分	久留米消防署	南出張所	東出張所	西出張所	善導寺出張所	三井消防署	三井出張所
出場件数	4,789	3,722	1,959	1,642	961	1,673	897
搬送人員	3,967	3,521	1,907	1,563	934	1,571	857

署所別 区分	三国出張所	浮羽消防署	浮羽出張所	三瀨消防署	大川消防署	合計
出場件数	770	1,022	830	1,489	1,550	21,304
搬送人員	734	989	787	1,458	1,496	19,784

事故種別応急処置状況

事故種別	対象人員	止血	固定	人工呼吸	胸骨圧迫	心肺蘇生		酸素吸入	気道確保				保温	被覆	在宅療法継続			ショックパンツ	除細動(AED)	静脈路(輸保)		薬剤投与	血圧測定	聴診器	血中酸素飽和度	心電図	血糖測定	ブドウ糖投与	その他	処置合計		
						うち自動	うち自動		*1	*2	*3	*4			*A	*B	*C			うちCPA前	うちCPA後											
急病	12,603	48	175	53	1	296	6	3,169	245	57	53	128	7	373	34	76	5	2	69	44	94	45	49	49	11,798	5,638	12,326	5,908	35	11	3,424	43,797
交通事故	1,505	39	891	1		4		74	2		1	1		21	186						2	2			1,473	582	1,496	137			434	5,342
一般負傷	3,140	154	815	4		68		236	63	11	18	31	3	48	505	7			7	1	11	2	9	8	2,909	632	3,071	520			870	9,922
その他	2,510	30	201	14		41		794	26	11	5	8	2	89	75	2			2	8	7	2	5	5	2,428	769	2,462	807			529	8,287
計	19,758	271	2,082	72	1	409	6	4,273	336	79	77	168	12	531	800	85	5	2	78	53	114	51	63	62	18,608	7,621	19,355	7,372	35	11	5,257	67,348

(注) 気道確保欄の
 * 1には、経鼻エアウェイを使用して気道確保を行った件数の内数
 * 2には、喉頭鏡・鉗子等により異物除去を行った件数の内数
 * 3には、救急救命士がラリングマスク等を行った件数の内数
 * 4には、救急救命士が気管挿管処置を行った件数の内数

(注) 在宅療法継続欄の
 * Aには、在宅中心静脈栄養管理・在宅化学療法等により点滴が施されている傷病者に対して応急処置等を行った件数の内数
 * Bには、気管切開孔又は、気管瘻・人工肛門等の外瘻が施されている傷病者に対して応急処置等を行った件数の内数
 * Cには、* A・* B以外の傷病者に対し応急処置等を行った件数の内数

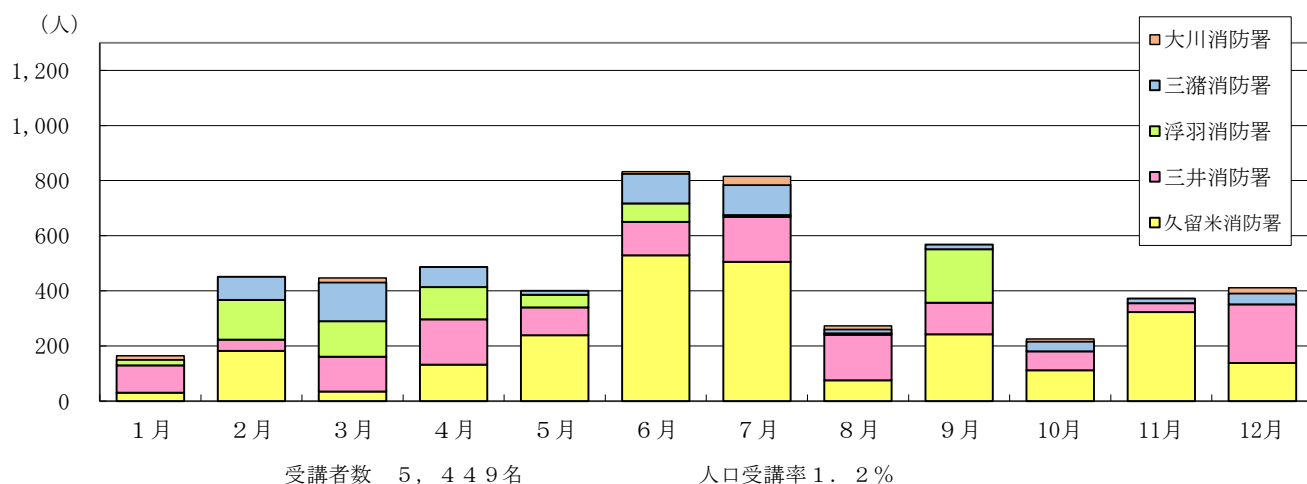
校区別出場件数

市町	種別	合計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損	急病	その他				
	校区													合計	200	400	600
	合計	21,304	14	9	17	1,516	157	208	3,305	54	169	13,440	2,415				
久米市	篠山	381		1		45	7	4	61		4	223	36				381
	京町	338	1			24	1	1	46	1	8	242	14				338
	荘島	231				15	4		29		2	171	10				231
	鳥飼	415		1		19	1		60	1	1	286	46				415
	金丸	686				35	3	3	107		6	418	114				686
	日吉	889	1			34	2	1	143	6	3	582	117				889
	西国分	766		1		29	3	4	132	2	6	429	160				766
	南薫	704	1			69	5	6	104	1	6	458	54				704
	東国分	685				34	5	41	86	4	6	386	123				685
	小森野	185				21		6	27	2	1	111	17				185
	長門石	274			1	12		3	31		1	194	32				274
	御井	555				52	3	9	108	2	3	338	40				555
	南	701				35		7	109	1	7	485	57				701
	上津	825				71	8	3	117	1	9	529	87				825
	山川	330				34	4	2	54	2	3	206	25				330
	合川	809				103	3	14	113		5	517	54				809
	高良内	340		1		12	2	4	79	3	5	223	11				340
	青峰	107							17	1	1	84	4				107
	宮ノ陣	474				21	1	4	80		3	277	88				474
	山本	179				8	3	1	29		2	118	18				179
	草野	56				5			12			35	4				56
	善導寺	366				20	4		50		4	261	27				366
	大橋	71				3	1		14		1	50	2				71
	安武	295	2		1	26	1	1	48			187	29				295
	大善寺	384				35	4	2	54		6	254	29				384
	荒木	603	1			45	8		97	1	7	370	74				603
	津福	610				63	2	2	98	4	9	376	56				610
	水縄	124				10	1		20		2	59	32				124
	竹野	91				9	1	4	13		1	61	2				91
	川会	72				8	2		12		1	44	5				72
	柴刈	73				8	1	1	17	1		44	1				73
	田主丸	273		1		11		1	39			150	71				273
水分	83				11	2		15		2	46	7				83	
船越	102				9	1	1	24			65	2				102	
北野	316				13	4	1	56	2	4	205	31				316	
弓削	99				7			11		1	79	1				99	
大城	126	2			6	3	3	16		2	93	1				126	
金島	129				4			17			36	72				129	

校区別出場件数

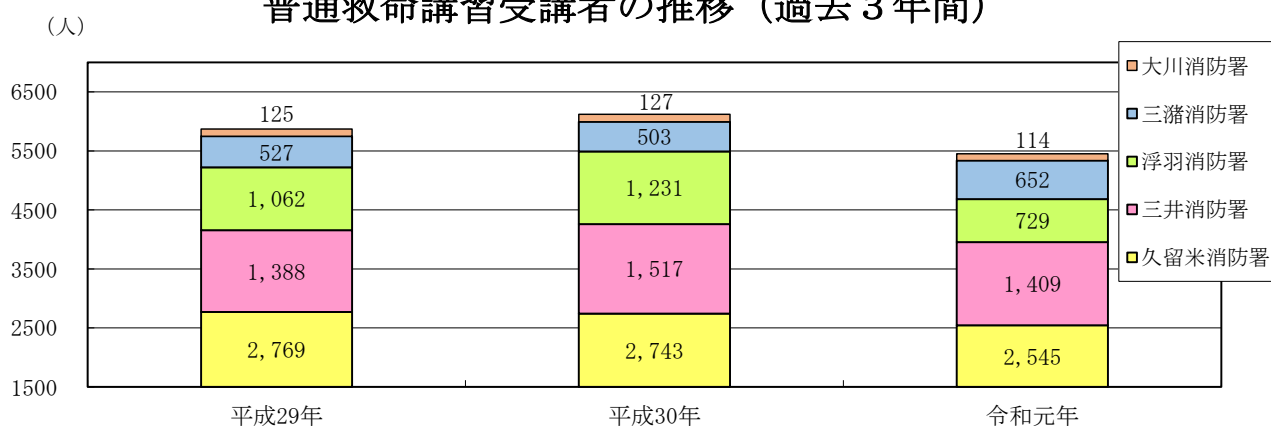
市町	種別 校区	合計	火災	自然 災害	水難	交通	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加害	自損	急病	その他	200 400 600 800				
久留米市	城島	223				15	2	6	31			163	6	223				
	下田	31				4			3			23	1	31				
	青木	140				10			14			85	31	140				
	浮島	24				2	3		4		1	14		24				
	江上	119				12	1		21	1	1	74	9	119				
	三瀬	298				21	5		56	3	3	184	26	298				
	犬塚	247			1	23	1	4	38			140	39	247				
	西牟田	159		1		14	3	1	24			115	1	159				
大川市	大川	555			1	38	3	1	92	3	6	321	90	555				
	三又	217				17	5		22		2	169	2	217				
	木室	181	1		1	12	2		32			119	14	181				
	田口	240			1	35	3	4	35			152	6	240				
	川口	250			2	15	3	1	46			173	8	250				
	大野島	109	1			5	2	1	14			83	2	109				
小郡市	小郡	685		1	2	24	4	4	81	1	1	337	230	685				
	三国	478			1	29	1	3	82	1	1	302	58	478				
	立石	263				20		7	32	1	2	127	74	263				
	御原	133		1	2	8			23			92	7	133				
	味坂	109				16	1	2	19			66	5	109				
	大原	298	1			23	4	14	50		2	189	15	298				
	東野	261				11	1	3	52		1	159	34	261				
	のぞみが丘	173				7	1	5	29		3	106	22	173				
うきは市	吉井	235	2			7		3	29	3	2	144	45	235				
	千年	197	1			20	2	3	44		1	103	23	197				
	福富	135				9	5		20	1	2	97	1	135				
	江南	149				18	2	3	18		1	96	11	149				
	御幸	286		1		17	1	4	38	1	1	202	21	286				
	姫治	18							6			12		18				
	山春	98			1	13	2	1	20	1		56	4	98				
	大石	168				7	1	1	21	1		92	45	168				
	妹川	11				2			3			6		11				
小塩	28						1	7			19	1	28					
大刀洗町	大刀洗	169				13	4		29		1	117	5	169				
	本郷	163				12			3		1	117	4	163				
	大堰	62			1	2		1	11			46	1	62				
	菊池	174				8	2		26	2	1	128	7	174				
大木町	大堯	75			1	9			9		1	55		75				
	木佐木	178				19			4	30	2	119	4	178				
	大溝	194				19	2		21		2	140	10	194				
その他 管轄外等	高速	19				14						5		19				
	管轄外	4			1				2		1			4				
	県外	1										1		1				

普通救命講習実施状況



月	久留米消防署	三井消防署	浮羽消防署	三瀨消防署	大川消防署	合計(人)
1月	31	99	20	0	15	165
2月	182	41	144	84	0	451
3月	35	126	129	141	16	447
4月	132	165	117	73	0	487
5月	239	101	46	14	0	400
6月	529	121	67	108	8	833
7月	505	163	7	109	32	816
8月	76	165	5	14	13	273
9月	243	114	194	17	0	568
10月	112	69	0	35	10	226
11月	323	32	0	17	0	372
12月	138	213	0	40	20	411
合計	2,545	1,409	729	652	114	5,449

普通救命講習受講者の推移（過去3年間）



年	久留米消防署	三井消防署	浮羽消防署	三瀨消防署	大川消防署	合計(人)
平成29年	2,769	1,388	1,062	527	125	5,871
平成30年	2,743	1,517	1,231	503	127	6,121
令和元年	2,545	1,409	729	652	114	5,449

救 助 統 計

救 助 の 概 況

1 救助出動件数は164件減少

令和元年中における救助出場件数は、235件（前年比－164件）、救助活動件数は165件（前年比－67件）となっており、出動件数、活動件数ともに減少しています。

構成市町別の出動件数は、久留米市155件（同－158件）、大川市24件（同＋4件）、小郡市26件（同－7件）、うきは市9件（同－8件）、大刀洗町13件（同＋4件）、大木町4件（同±0件）、その他4件（同＋1件）となっています。

2 自然災害が153件減少

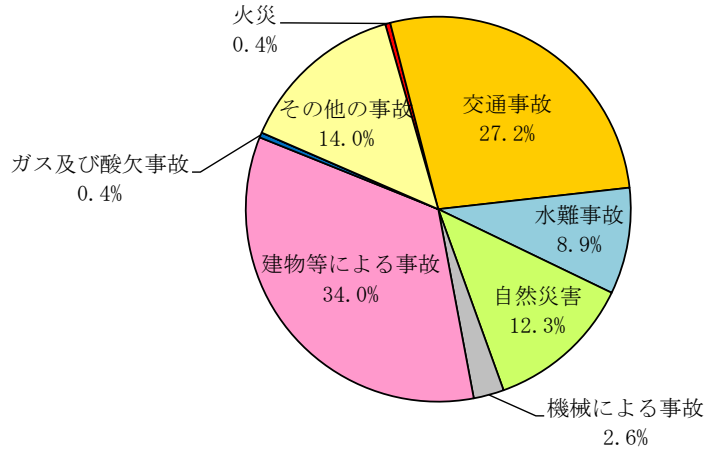
主な事故種別では、建物等での事故が80件（同＋16件）と全体の34.0%を占め、次いで交通事故64件（同－18件）で27.2%、自然災害が29件（同－153件）で12.3%となっています。

3 救出人員の年齢区分別1位は65歳以上

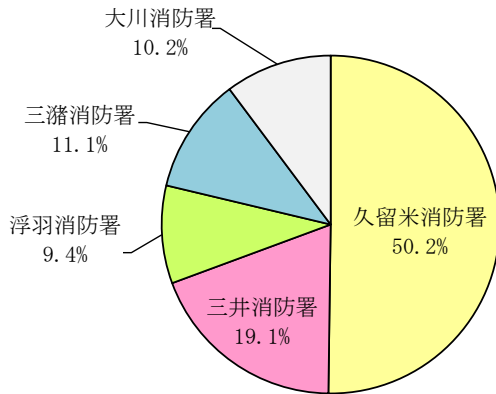
令和元年中における救出人員は196人で、不明を除く年齢区分別による救出人員は、「65歳以上」が72人で全体の36.7%を占め、次いで「50～64歳以下」が28人で14.3%、「40～49歳以下」が13人で6.6%となっています。

全国的に高齢化率が上昇する中であって、今後も「65歳以上」が高い割合で推移すると見込まれています。

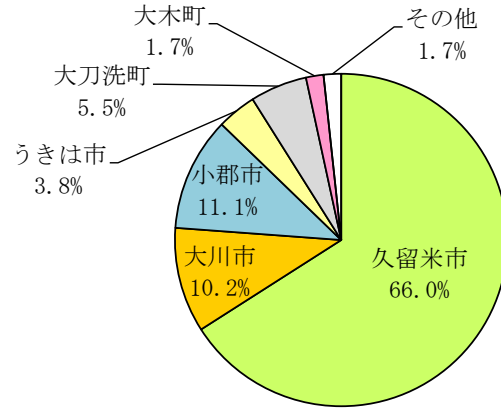
事故種別出場件数（総件数235件）



署別出場件数



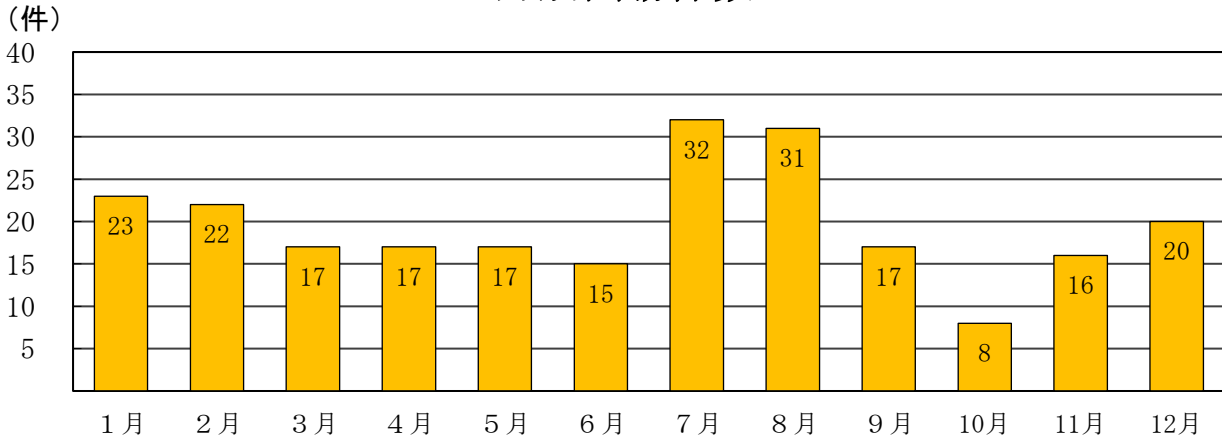
構成市町別出場件数



事故種別	合計	火災	交通事故	水難事故	自然災害	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他の事故
令和元年出場件数	235	1	64	21	29	6	80	1	0	33
平成30年出場件数	399	2	82	21	182	5	64	1	0	42
前年比	-164	-1	-18	±0	-153	+1	+16	±0	±0	-9
令和元年活動件数	165	1	46	17	18	4	56	0	0	23
構成市町別 出場件数	久留米市	155		44	6	15	5	66	1	18
	(前年比)	-158	-2	-4	-2	-156	+2	+16	±0	-12
	大川市	24	1	3	7	1		7		5
	(前年比)	+4	+1	-2	±0	+1	-1	+3		+2
	小郡市	26		7	4	7	1	4		3
	(前年比)	-7	±0	-4	+2	-4	+1	-1		-1
	うきは市	9		4	1	1		1		2
	(前年比)	-8		-3	±0	+1	-1	-3		-2
	大刀洗町	13		3	1	5		1		3
(前年比)	+4		-5	+1	+5		±0		+3	
大木町	4		1	1			1		1	
(前年比)	±0		-1	-1			+1		+1	
その他	4		2	1						1
(前年比)	+1		+1	±0						±0
署別 出場件数	久留米消防署	118		28	2	11	5	55	1	16
	三井消防署	45		14	5	12	1	6		7
	浮羽消防署	22		9	2	4		5		2
	三瀨消防署	26		10	5	1		7		3
	大川消防署	24	1	3	7	1		7		5

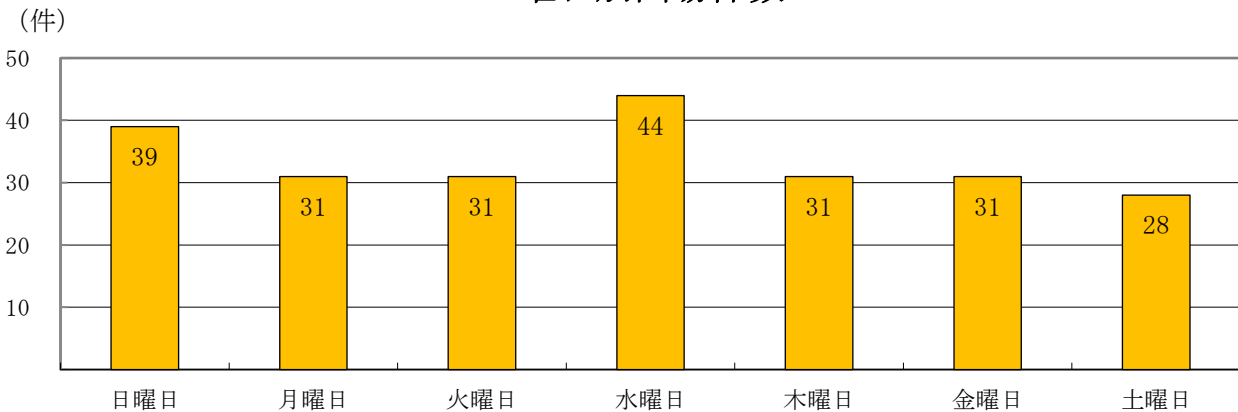
※ 各グラフ中の割合は、四捨五入しているため、割合の合計が100%とならない場合があります。

月別出場件数



事故種別	合計	火災	交通	水難	自然災害	機械	建物	ガス酸欠	破裂	その他
合計	235	1	64	21	29	6	80	1	0	33
1月	23		5	5			11			2
2月	22		7	1			9	1		4
3月	17		5				7			5
4月	17		6	3		1	6			1
5月	17	1	6	1			4			5
6月	15		5	1		2	6			1
7月	32		3	1	16	1	8			3
8月	31		4	2	13		7			5
9月	17		4	3		1	5			4
10月	8		5			1	1			1
11月	16		5	3			7			1
12月	20		9	1			9			1

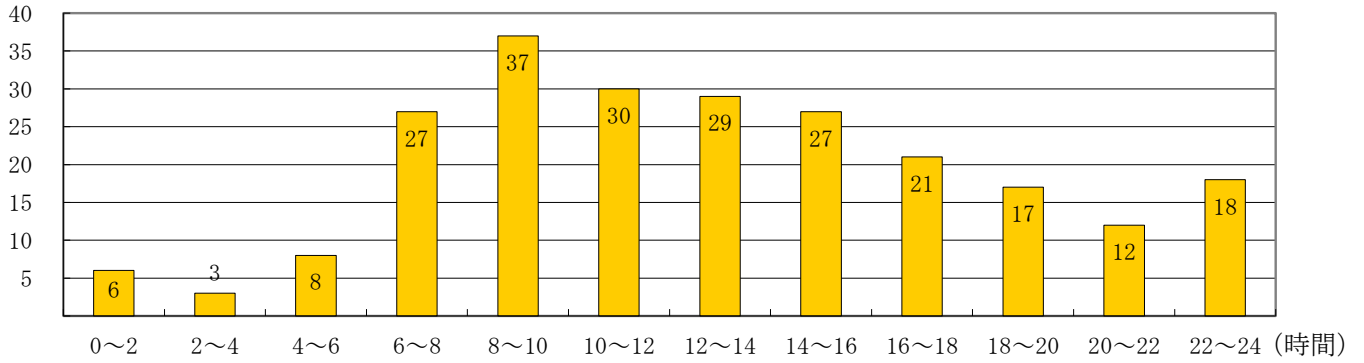
曜日別出場件数



事故種別	計	火災	交通	水難	自然災害	機械	建物	ガス酸欠	破裂	その他
合計	235	1	64	21	29	6	80	1	0	33
日曜日	39		5	2	16	2	7			7
月曜日	31		10	3		1	13			4
火曜日	31		11	5			11	1		3
水曜日	44	1	10	1	13	1	15			3
木曜日	31		10	3		1	12			5
金曜日	31		11	4		1	9			6
土曜日	28		7	3			13			5

時間別出場件数

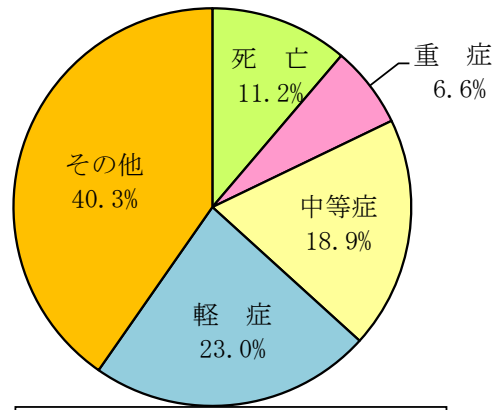
(件)



時間別 \ 事故種別	合計	火災	交通	水難	自然災害	機械	建物	ガス酸欠	破裂	その他
合計	235	1	64	21	29	6	80	1	0	33
0 ~ 2	6		5				1			
2 ~ 4	3		1				2			
4 ~ 6	8		3		2		2			1
6 ~ 8	27		6	2	13		5			1
8 ~ 10	37		7	2	10	1	11	1		5
10 ~ 12	30		5	2	3	1	13			6
12 ~ 14	29		8	4		1	10			6
14 ~ 16	27		7	4	1	1	10			4
16 ~ 18	21		9	3		2	5			2
18 ~ 20	17		4	2			8			3
20 ~ 22	12	1	4	1			5			1
22 ~ 24	18		5	1			8			4

傷病程度別救出人員

程度別 事故種別	合計	死亡	重症	中等症	軽症	その他
合計	196	22	13	37	45	79
火災	1	1				
交通	39		4	14	18	3
水難	16	10	4	1		1
自然災害	65				5	60
機械	4		1	1	2	
建物	46	10	3	15	14	4
ガス酸欠	0					
破裂	0					
その他	25	1	1	6	6	11

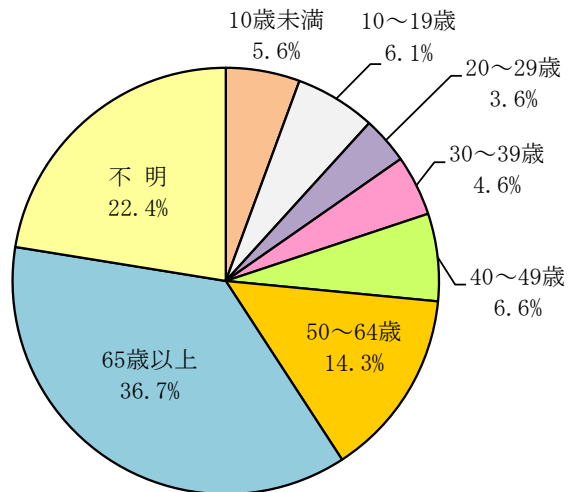


死亡…初診時において死亡が確認されたもの
 重症…3週間以上の入院加療を必要とするもの
 中等症…重症又は軽症以外のもの
 軽症…入院加療を必要としないもの
 その他…救出したが救急搬送していないもの

※ グラフ中の割合は、四捨五入しているため、割合の合計が100%とならない場合があります。

年齢別救出人員

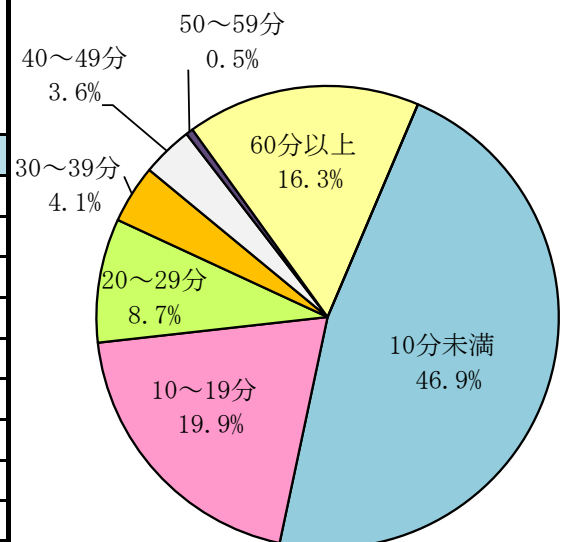
年齢別 事故種別	合計	10歳未満	10歳～19歳	20歳～29歳	30歳～39歳	40歳～49歳	50歳～59歳	60歳～64歳	65歳以上	不明
合計	196	11	12	7	9	13	28	72	44	
火災	1							1		
交通	39		7	1	4	4	11	12		
水難	16	3				2	1	3	6	
自然災害	65	1	5	1	2	2	4	11	39	
機械	4			1			1		2	
建物	46	2		3	1	3	7	29	1	
ガス酸欠	0									
破裂	0									
その他	25	5		1		2	3	11	3	



※ グラフ中の割合は、四捨五入しているため、割合の合計が100%とならない場合があります。

救出時間別救出人員

救出時間 事故種別	合計	10分未満	10分～19分	20分～29分	30分～39分	40分～49分	50分～59分	60分以上	不明
合計	196	92	39	17	8	7	1	32	0
火災	1							1	
交通	39	29	5	2	3				
水難	16	13	2					1	
自然災害	65	4	16	6	3	6	1	29	
機械	17	3	13	1					
建物	33	30		2				1	
ガス酸欠	0								
破裂	0								
その他	25	13	3	6	2	1			



※ グラフ中の割合は、四捨五入しているため、割合の合計が100%とならない場合があります。

校区別出場件数

市町	種別	合計	火災	交通	水難	自然災害	機械	建物	ガス酸欠	破裂	その他
	校区										
	合計	235	1	64	21	29	6	80	1	0	33
久留米市	篠山	3		1		2					
	京町	2						1			1
	荘島	4						4			
	鳥飼	6				4		2			
	金丸	7		3				4			
	日吉	4					1	2			1
	西国分	6				1	1	3			1
	南薫	8		3				5			
	東国分	4		1				3			
	小森野	2						1			1
	長門石	2			1			1			
	御井	7		4				2			1
	南	8		1				6			1
	上津	5		1			1	3			
	山川	3		1		1	1				
	合川	14		5			1	6			2
	高良内	3				1		1			1
	青峰	1						1			
	宮ノ陣	6				1		3	1		1
	山本	2		1							1
	草野	0									
	善導寺	3		1							2
	大橋	1									1
	安武	4		2	1			1			
	大善寺	3				1		1			1
	荒木	2		1				1			
	津福	5		1				4			
	船越	0									
	田主丸	8		1		3		4			
	水分	1		1							
	川会	1		1							
	柴刈	1		1							
	竹野	1		1							
水縄	0										
北野	2		2								
弓削	0										
大城	3		2							1	
金島	1						1				

校区別出場件数

市町	種別 校区	合計	火災	交通	水難	自然災害	機械	建物	ガス酸欠	破裂	その他
久留米市	城島	4		2				2			
	下田	1		1							
	浮島	0									
	青木	3			2			1			
	江上	1		1							
	三瀨	2		1	1						
	犬塚	5		1	1			2			1
	西牟田	6		3			1	1			1
	小計	155	0	44	6	15	5	66	1	0	18
大川市	大川	10		1	1			5			3
	三又	1									1
	木室	2			1			1			
	田口	5		2	1	1		1			
	川口	3			3						
	大野島	3	1		1						1
	小計	24	1	3	7	1	0	7	0	0	5
小郡市	小郡	10		3	1	4	1				1
	三国	5		2	1			2			
	立石	1				1					
	御原	5			2	2		1			
	味坂	2		1							1
	大原	1						1			
	東野	1									1
	のぞみが丘	1		1							
小計	26	0	7	4	7	1	4	0	0	3	
うきは市	吉井	2						1			1
	千年	2		2							
	福富	0									
	江南	1				1					
	御幸	1		1							
	姫治	0									
	山春	1			1						
	大石	1		1							
	妹川	1									1
	小塩	0									
小計	9	0	4	1	1	0	1	0	0	2	
大刀洗町	大刀洗	5		2		2					1
	本郷	4		1		3					
	大堰	4			1			1			2
	菊池	0									
	小計	13	0	3	1	5	0	1	0	0	3
大木町	大莞	1			1						
	木佐木	1						1			
	大溝	2		1							1
	小計	4	0	1	1	0	0	1	0	0	1
その他管轄外等	高速	2		2							
	管轄外	2			1						1
	県外	0									
	小計	4	0	2	1	0	0	0	0	0	1

資 料 編

歴 代 消 防 長

久留米市消防本部

代	氏 名	就 任 年 月 日	退 任 年 月 日
初代	池上 秀吉	昭和23年 3月 7日	昭和32年 6月 5日
二代	中村恵三郎	昭和32年 9月 2日	昭和40年 5月31日
三代	和田 正人	昭和40年 6月 1日	昭和43年 5月 2日
四代	野村 金吾	昭和43年 6月12日	昭和51年 3月31日
五代	後藤 時也	昭和51年 4月 1日	昭和57年 3月31日
六代	中島 主税	昭和57年 4月14日	昭和63年 3月31日
七代	家中 一興	昭和63年 4月 1日	平成 6年 3月31日
八代	向 忠義	平成 6年 4月 1日	平成 7年 3月31日
九代	石橋 郁朗	平成 7年 4月 1日	平成11年 3月31日
十代	塚本 篤行	平成11年 4月 1日	平成12年 3月31日
十一代	上野 敏彦	平成12年 4月 1日	平成15年 3月31日
十二代	板谷 克之	平成15年 4月 1日	平成19年 3月31日
十三代	野田 久雄	平成19年 4月 1日	平成21年 3月31日

福岡県南広域消防組合消防本部

代	氏 名	就 任 年 月 日	退 任 年 月 日
初代	徳岡肇一郎	昭和54年10月 1日	昭和55年 3月31日
二代	矢野 正道	昭和55年 4月 1日	昭和60年 3月31日
三代	大熊 正剛	昭和60年 4月 1日	昭和62年 3月31日
四代	南 徳雄	昭和62年 4月 1日	平成 2年 3月31日
五代	宮崎 敬一	平成 2年 4月 1日	平成 4年 3月31日
六代	安永 茂歳	平成 4年 4月 1日	平成 7年 3月31日
七代	田中 政嗣	平成 7年 4月 1日	平成12年 3月31日
八代	権藤 英資	平成12年 4月 1日	平成14年 3月31日
九代	岩橋 勝幸	平成14年 4月 1日	平成21年 3月31日

大川市消防本部

代	氏名	就任年月日	退任年月日
	古賀 龍生	昭和38年 7月15日	昭和40年12月27日
	井福志免夫	昭和40年12月28日	昭和42年 3月31日
初代	井福志免夫	昭和42年 4月 1日	昭和47年12月18日
	田中 八郎	昭和47年12月18日	昭和49年 5月17日
二代	宮崎 昌雄	昭和49年 5月17日	昭和50年 8月12日
	清松 利通	昭和50年 8月12日	昭和53年 5月30日
三代	清松 利通	昭和53年 5月31日	昭和57年 1月18日
	細川 孝冬	昭和57年 1月18日	昭和57年 4月 1日
四代	水落 正人	昭和57年 4月 1日	昭和58年 4月30日
	水落 正人	昭和58年 5月 2日	昭和59年10月 8日
	福永 邦男	昭和59年10月 9日	昭和60年 4月17日
五代	田中 衛	昭和60年 4月17日	昭和63年11月22日
六代	石橋 勇喜	昭和63年11月22日	平成 3年 3月31日
七代	長野 一生	平成 3年 4月 1日	平成 5年 9月 6日
	石井 忠晴	平成 5年 9月 7日	平成 6年 3月31日
八代	田島 辰生	平成 6年 4月 1日	平成 9年 3月31日
九代	古賀 昭夫	平成 9年 4月 1日	平成12年 3月31日
十代	岡 甚次郎	平成12年 4月 1日	平成13年 3月31日
十一代	蔵森 洋	平成13年 4月 1日	平成17年 3月31日
十二代	龍 巖	平成17年 4月 1日	平成19年 3月31日
十三代	柿添 新一	平成19年 4月 1日	平成22年 3月31日
十四代	今村 辰雄	平成22年 4月 1日	平成24年 3月31日
十五代	田中 晴彦	平成24年 4月 1日	平成26年 3月31日
十六代	大淵 慶人	平成26年 4月 1日	平成27年 3月31日
十七代	持木 芳己	平成27年 4月 1日	平成29年 3月31日
十八代	田中 嘉親	平成29年 4月 1日	平成31年 3月31日

※「代」欄中の空欄は、他の職務と兼務で消防長を任命されていた者

久留米広域消防本部

代	氏名	就任年月日	退任年月日
初代	野田 久雄	平成21年 4月 1日	平成22年 3月31日
二代	岩橋 勝幸	平成22年 4月 1日	平成24年 3月31日
三代	福田 義宜	平成24年 4月 1日	平成27年 3月31日
四代	牟田 誠治	平成27年 4月 1日	平成29年 3月31日
五代	井上 秀敏	平成29年 4月 1日	平成31年 3月31日
六代	秋吉 弘章	平成31年 4月 1日	現在に至る

久留米市消防本部 沿革

年月	概要
M 2 2 . 4	久留米市制施行
2 4 . 7	久留米市消防組規約制定 6 組編成し、筒竜吐水台新調購入し各 1 台配置する。
2 7 . 2	勅令第 15 号消防組規則公布
2 7 . 1 0	県告示第 8 号により旧消防組を新組織に改組、組員 370 名 6 部編成
3 2 . 2	消防組規則施行細則改正 当市消防組員に対して初めての被服が支給される。 当市消防組発足以来初めて自衛消防隊結成される。（鐘紡久留米支社）
T 6 . 1 1	三潞郡鳥飼村合併により当市消防組は 9 部編成となる。
7 . 2	久留米市消防議会結成される。（目的：消防事業の発達、警火思想の涵養、組員の功 労表彰、組員及びその遺族の弔慰等）
1 2 . 6	県告示第 441 号を以って新たに消防本部を設置
1 2 . 8	三井郡櫛原村合併の結果、県告示第 677 号により消防組本部他 11 部制とし定員 601 名となる。
1 3 . 8	女子消防組を組織し、組員 80 名を以って 2 部編成とする。
1 3 . 1 1	三井郡国分村合併の結果、県告示第 790 号を以って消防組本部他 15 部制とし、定員 872 名となる。
S 4 . 1	県告示第 52 号により消防組本部他 15 部制とし定員 614 名となる。
4 . 1 1	久留米市上水道敷設
6 . 4	県告示第 406 号により定員 527 名となり副組頭制度が設けられる。
9 . 1 2	県告示第 1321 号により消防組本部他 10 部、定員 478 名となる。
1 3 . 4	消防組本部を解散し、新に常備消防本部設置（自動車ポンプ 2 台、人員 29 名にて発 足）
1 4 . 4	消防組は警防団に改組される。（久留米市警防団結成）
1 8 . 1 0	三井郡御井村合併
2 0 . 8	久留米市空爆受ける。（焼失戸数 4,506 戸、罹災者数 20,023 名、死者 118 名）
2 2 . 4	勅令第 18 号により、消防団令公布
2 2 . 1 0	常備消防本部解消
2 2 . 1 0	官設久留米消防署設置（自動車ポンプ 6 台、人員 62 名にて発足）
2 2 . 1 0	久留米市消防団結成（12ヶ分団定員 620 名）
2 2 . 1 0	梅満町派出所開所
2 2 . 1 2	御井町派出所開所
2 3 . 1	梅満町派出所閉鎖
2 3 . 3	法律第 226 号消防組織法施行
2 3 . 3	久留米市消防本部並びに久留米市消防署開設
2 3 . 3	政令第 59 号消防団令公布
2 3 . 5	大石町派出所開所

年月	概要
23.	7 消防法公布
24.	5 消防団1ヶ分団増設し、13ヶ分団となる。
26.	3 消防団に対し、竿頭綬が授与される。
26.	4 三井郡の山川・合川・上津荒木村3ヶ所合併（消防分団16ヶ所、団員数820名）
26.	6 三井郡高良内村合併（消防分団17ヶ分団、団員数870名となる）
26.	9 消防本部庁舎完成、移転並びに消防長公舎建築竣工
27.	1 発信専用電話設置
28.	6 久留米地域未曾有の大水害発生（筑後川堤防決壊）
29.	3 当市消防本部並びに消防団に対し、総合消防力の強化拡充により国家消防本部より表彰旗が授与される。
29.	5 当市水害一周年記念日に水難救助用鉄舟競漕に優勝旗一流授与される。
29.	10 市庁舎屋上に消防信号用10馬力モーターサイレン取付（既在望楼に更に望楼室を増築竣工）
31.	4 久留米市危険物安全協会設立（S35.9久留米市石油防災協会と改称）
31.	8 消防専用無線局開局（電話）（中短波）
33.	7 久留米市一般危険物防災協会設立
33.	9 三井郡宮ノ陣村、山本両村と合併（消防分団19ヶ分団、団員数772名となる）
34.	5 大石町派出所閉鎖
34.	5 御井町派出所閉鎖
34.	5 東出張所開所（自動車ポンプ2台配置、人員20名配置）
34.	8 久留米市塗料防災協会設立
35.	7 三井郡草野町と合併（消防分団20ヶ分団、団員数810名となる）
35.	8 久留米市危険物安全協会設立（石油、一般危険物、塗料の3防災協会による）
36.	4 消防団員定数条例改正により消防団員668名となる。
37.	6 消防レンジャー部隊発足（隊員26名）
38.	10 消防庁舎完成移転（市庁舎併設）
38.	10 消防通信施設を強化し、一斉指令付共電式交換機を新設
39.	7 天神町派出所閉鎖
39.	7 南出張所開所（自動車ポンプ2台配置、人員19名配置）
40.	4 南出張所に救急隊を新設
40.	12 スノーケル車購入、本署に配置
41.	3 超短波無線局を併設し、消防通信の強化を図る。（基地局1、移動局7、携帯局2）
42.	2 三潁郡筑邦町と合併
42.	4 三井郡善導寺町と合併（消防分団25ヶ分団、団員数769名となる）
42.	4 消防職員数132名となる。
42.	4 大善寺派出所（仮称）開所
42.	9 久留米消防設備士会設立
43.	4 大善寺派出所閉所、西出張所開設（ポンプ車2台、人員15名配置）

年月	概要
44.	7 「市民防火の日」設定、毎月25日を市民防火の日と定め、市民に対する防火思想の普及徹底を図る。
45.	4 監視用テレビを本署に設置（10馬力サイレンも商工会館屋上に移設）
46.	4 救助隊発足
46.	6 久留米広域市町村圏において広域消防発足のため、関係市町（小郡市、大刀洗町、北野町、浮羽町、吉井町、田主丸町、三潞町、城島町、大木町）が政令指定を受け、久留米市に事務委託する準備に入る。
46.	11 上記1市8町により久留米地区広域消防組合を設立し、第1回組合会議において消防事務（消防施設、職員採用を除く）を久留米市に委託することを議決した。
46.	12 12月久留米市定例議会で上記消防の委託事務を受託する旨議決、消防事務委託に関する規約が成立し昭和47年1月1日から施行することになった。
47.	4 消防職員数196名（うち60名は広域組合からの派遣職員）となる。
47.	4 久留米市灯油防災協会が設立され久留米市危険物安全協会に加盟する。
47.	8 三井消防署開設（ポンプ車2台、救急車1台、指令車1台、人員17名）
47.	8 浮羽 " (")
47.	11 三潞 " (")
47.	12 32mはしご車購入（久留米市消防署に配置）
48.	1 消防職員数217名（うち81名は広域組合からの派遣職員）となる。
48.	4 消防職員数232名（うち94名は広域組合からの派遣職員）となる。
48.	5 浮羽出張所開所（ポンプ車1台、救急車1台、人員13名）
48.	11 東出張所に救急隊を新設（19名となる）
48.	12 消防職員数236名（うち98名は広域組合からの派遣職員）となる。
48.	12 三井出張所開所（ポンプ車1台、救急車1台、人員13名）
49.	4 潜水救助器具を購入し、救助隊の強化を図る。
49.	5 西国分校区婦人防火クラブ設立
49.	10 善導寺校区婦人防火クラブ設立
49.	11 40mはしご車購入（久留米市消防署に配置）
49.	12 消防職員数238名（うち98名は広域組合からの派遣職員、久留米市消防職員140名）となる。
50.	3 日吉校区婦人防火クラブ設立
50.	6 南薫校区婦人防火クラブ設立
50.	11 消防本部・消防署庁舎（通信指令室・訓練場兼会議室・車庫）増築竣工、旧通信施設を消防・救急指令台・自動交換機に大幅更新、復信式救急無線設備を新設
50.	11 青峰校区婦人防火クラブ設立
50.	11 高良内校区婦人防火クラブ設立
52.	7 南校区婦人防火クラブ設立
52.	7 上津校区婦人防火クラブ設立
52.	9 合川校区婦人防火クラブ設立

年月	概要
5 2. 1 0	草野校区婦人防火クラブ設立
5 2. 1 0	西出張所に救急分隊（1ヶ分隊）新設
5 2. 1 1	御井校区婦人防火クラブ設立
5 2. 1 2	金丸校区婦人防火クラブ設立
5 3. 3	救助工作車購入（久留米市消防署に配置）
5 3. 3	自治体消防発足 30 周年記念事業として中央公園内に「消防の森」建設
5 3. 3	山川校区婦人防火クラブ設立
5 3. 4	東国分校区婦人防火クラブ設立
5 3. 7	安武校区婦人防火クラブ設立
5 3. 7	京町校区婦人防火クラブ設立
5 4. 3	化学車購入（東出張所に配置）
5 4. 3	消防記念誌「消防のあしあと」発刊
5 4. 6	消防音楽隊発足
5 4. 7	宮ノ陣校区婦人防火クラブ設立
5 4. 8	荘島校区婦人防火クラブ設立
5 4. 8	山本校区婦人防火クラブ設立
5 4. 1 0	職員定数 152 名となる。久留米地区広域消防組合分離独立
5 4. 1 1	鳥飼校区婦人防火クラブ設立
5 4. 1 1	ポンプ車購入（南出張所に配置）
5 4. 1 2	大橋校区婦人防火クラブ設立
5 4. 1 2	小森野校区婦人防火クラブ設立
5 5. 1	消防出初式にて消防音楽隊公式初演奏
5 5. 7	篠山校区婦人防火クラブ設立
5 5. 9	久留米市婦人防火クラブ連合会設立
5 6. 4	善導寺派出所開設（ポンプ車 1 台、救急車 1 台、人員 11 名配置）
5 7. 3	大型タンク車購入（本署に配置）
5 7. 4	消防団津福校区に 1ヶ分団増設（消防分団 26ヶ分団、団員数 799 名となる）
5 8. 4	久留米市危険物安全協会を久留米市防災協会連合会に名称変更
5 8. 1 1	久留米市幼年消防クラブ設立
5 8. 1 2	荒木校区婦人防火クラブ設立
5 9. 4	L P ガス販売組合が灯油防災協会へ入会し、久留米市灯油 L P ガス防災協会を設立
5 9. 4	長門石校区婦人防火クラブ設立
6 1. 1	善導寺派出所を善導寺出張所に拡充
6 2. 3	久留米地区広域消防組合への職員派遣を解く。
6 2. 6	消防・救急通信施設（第 1 期分）完成
6 3. 2	東出張所用地取得（東合川 7 丁目）1,329.75 m ²
6 3. 4	「市民防火の日」を毎月 9 日に変更
6 3. 7	久留米市少年婦人防火委員会設立

年月	概要
63. 12	大善寺校区婦人防火クラブ設立
H 1. 3	新東出張所（庁舎及び訓練塔）完成
1. 4	福岡県消防学校へ職員派遣（1名）（H1.4.1～H2.3.31）
1. 12	津福校区婦人防火クラブ設立
2. 3	消防団第14分団格納庫新築（移転）
3. 3	消防・救急通信施設（第2期分）完成
3. 4	職員定数164名となる。
3. 11	ヘリコプター用資機材購入
4. 7	久留米市婦人防火クラブ連合会消防庁長官表彰受賞（安全功労者表彰）
4. 10	はしご付消防ポンプ自動車（15m級）購入（本署に配置）
5. 3	消防団第22分団格納庫新築
5. 4	福岡県消防学校へ職員派遣（1名）（H5.4.1～H7.3.31）
5. 4	消防署に課及び方面隊を設置
6. 4	女性消防団員が誕生する。
6. 10	新消防本部・署庁舎（防災センター併設）完成
7. 3	消防団第7分団格納庫新築
7. 9	緊急消防援助隊登録
8. 3	日吉町（三本松公園内）に耐震性貯水槽（100t級）設置
8. 4	職員定数172名となる。
8. 4	消防署に警防指導課を新設
8. 12	救急救命士の誕生
9. 2	高規格救急自動車購入（本署）
9. 3	南出張所用地取得（1,330㎡）
10. 1	小頭町（小頭町公園内）に耐震性貯水槽（100t級）設置（2基目）
10. 2	消防団第10分団格納庫新築
10. 4	女性消防吏員の誕生
10. 7	新南出張所完成
10. 10	第16回全国消防操法大会優勝（ポンプ車の部、消防団）
10. 11	自治体消防50周年式典開催
11. 2	高規格救急自動車購入（南出張所）
11. 4	消防本部、消防署組織改正を行う。
11. 11	東町（東町公園内）に耐震性貯水槽（100t級）設置（3基目）
12. 3	消防本部、消防防災情報ホームページ開設
12. 3	消防団第2分団格納庫新築
12. 12	消防団第3分団格納庫新築
13. 1	救急普及啓発広報車受納
13. 2	高規格救急自動車購入（東出張所）
13. 3	通信施設更新（消防緊急通信指令システム）

年月	概要
13.	4 職員定数 180 名となる。
13.	9 消防音楽隊 20 周年記念演奏会開催
13.	11 蛭川町（蛭川公園内）に耐震性貯水槽（100 t 級）設置（4 基目）
14.	2 救助工作車Ⅲ型購入（東出張所）
14.	2 消防団第 4 分団格納庫新築
14.	3 善導寺出張所のサイレン移設
14.	11 消防団第 20 分団格納庫新築
14.	12 荘島町（荘島公園内）に耐震性貯水槽（100 t 級）設置（5 基目）
15.	2 高規格救急自動車購入（西出張所）
16.	2 消防団第 15 分団格納庫新築
16.	8 久留米市、大川市及び福岡県南広域消防組合により、常備消防体制の広域化に関する事項等を協議することを目的とする久留米広域消防検討委員会を設置する。
16.	11 新西出張所完成
17.	1 久留米市の合併に向け、合併協定項目調整方針に従い、従前の福岡県南広域消防組合消防本部との応援協定を見直し、新たに応援協定を締結する。
17.	2 浮羽郡田主丸町、三井郡北野町、三潞郡城島町、三潞郡三潞町と合併（旧 4 町の区域の常備消防体制については、引き続き福岡県南広域消防組合に加入となる。消防団体制については、5 消防団、44 分団、団員定数 1587 名となる。）
17.	3 高規格救急自動車購入（善導寺出張所）
17.	3 久留米市消防団第 1 分団格納庫新築
17.	4 職員定数 194 名となる。
17.	4 5 消防団の久留米支部統一
17.	4 福岡県南広域消防組合消防本部との職員人事交流（2 年間）を行う。
17.	4 救急隊 6 隊体制による運用開始
17.	11 女性救急救命士の誕生
17.	11 津福本町（津福公園内）に耐震性貯水槽（100 t 級）設置（6 基目）
18.	2 災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車購入（東出張所）
18.	2 久留米市消防団が日本消防協会「特別表彰まとい」を受章
18.	3 久留米市消防団第 25 分団格納庫新築
18.	4 消防本部、消防署組織改正を行い、消防本部に情報指令課を新設する。
19.	2 久留米市消防団第 19 分団格納庫新築
19.	3 善導寺出張所車庫完成
19.	4 職員定数 202 名となる。
19.	4 福岡県南広域消防組合消防本部と事務委託方式による消防緊急通信指令業務の共同運用を開始する。
19.	4 災害情報メール配信システム・メール 119 緊急通報システムの運用開始
19.	4 特別救助隊発足
19.	12 消防用緊急自動車（警防号）受納

年月	概要
20.	1 高規格救急車受納
20.	3 久留米市消防団第6分団格納庫(日吉小学校屋内運動場等複合施設)新築
20.	3 西町(西町公園内)に耐震性貯水槽(100t級)設置(7基目)
20.	9 査察車受納
20.	11 自治体消防60周年記念防災イベント開催
21.	3 久留米市消防本部解散

福岡県南広域消防組合消防本部 沿革

年月	概要
S45.	7 広域市町村圏振興整備措置要綱に基づく久留米広域市町村圏の設定がなされた。
45.	10 久留米市・大川市・吉井町・田主丸町・浮羽町・北野町・小郡町・大刀洗町・城島町・大木町・三潞町の2市9町をもって久留米広域市町村圏事務組合を設立し、自主的振興計画を樹立することになる。
46.	11 久留米広域市町村圏基本計画に基づき、広域的防災体制の確立を図るため、常備消防を持たない小郡町外8町で、久留米地区広域消防組合の設立を申請、同日県知事より設置許可 第1回消防組合議会を開催し、消防事務の一部を久留米市に委託するための「消防事務の委託に関する規約」及び関係条例等を議決
47.	1 「消防事務の委託に関する規約」が施行され、小郡町外8町管内における予防警防事務が久留米市において執行開始される。
47.	3 水槽付消防ポンプ自動車3台、救急自動車3台、指令車3台、消防用超短波無線電話装置(基地局1、移動局9)を購入整備、昭和47.4.1消防職員60名を採用する。
47.	6 浮羽・三井・三潞各消防署に配置する職員を発令し、久留米市消防局内に仮事務所を置き、それぞれの管内における予防事務管内調査、開庁準備事務開始
47.	8 浮羽・三井消防署庁舎落成及び開庁式を挙行、それぞれ下記人員及び機械を配置して業務開始 職員数 署長以下17名 機械台数 水槽付消防ポンプ自動車1台、救急自動車1台、指令車1台 三潞消防署仮庁舎を三潞郡大木町旧役場庁舎跡に置き、署長以下17名を配置して現地業務開始
47.	11 三潞消防署庁舎落成及び開庁式を挙行、仮庁舎より移転する。 職員数 署長以下17名 機械台数 水槽付消防ポンプ自動車1台、救急自動車1台、指令車1台
47.	12 浮羽・三井出張所要員として消防職員22名を採用、職員数合計82名となる。

年月	概要
47. 1 2	森田式中型消防ポンプ自動車 3 台を購入して、三井消防署に 2 台三瀧消防署に 1 台を配置する。
48. 3	浮羽消防署長公舎落成 いちほら式中型消防ポンプ自動車 2 台を購入して、浮羽消防署に配置する。
48. 4	浮羽・三井各本署及び出張所要員として、消防職員 12 名を採用職員数合計 94 名となる。
48. 5	浮羽出張所庁舎落成及び開庁式挙行 職員数所長以下 13 名、中型消防ポンプ自動車 1 台を配置する。
48. 9	福岡県共済農業協同組合連合会及び浮羽ライオンズクラブ助成による救急自動車 2 台を購入、浮羽・三井出張所用としてそれぞれ配置する。
48. 1 2	三瀧消防署要員として消防職員 4 名を採用、職員定数 98 名となる。 三井出張所庁舎落成及び開庁式挙行 職員数 所長以下 13 名、中型消防ポンプ自動車 1 台及び救急自動車 1 台を配置する。
49. 4	地元出身代議士檜橋進氏より消防用連絡車（自動二輪車）5 台の寄贈を受け、浮羽・三井・三瀧各署所にそれぞれ 1 台ずつ配置する。
50. 3	三瀧消防署長公舎落成
50. 1 1	組合議会全員協議会開催、消防事務の委託を解除して自主運営に切替えるとの組合側の基本方針を協議決定
51. 1	浮羽ライオンズクラブより救助器具積載自動車 1 台の寄贈を受け、浮羽消防署に配置する。
52. 2	組合議会定例会において、委託解除の時期は昭和 53 年 4 月を目標とし、執行部に久留米市との話し合いをするよう要望する。
52. 5	小郡ライオンズクラブより指令車 1 台の寄贈を受け、三井消防署に配置する。
52. 7	消防専門委員会（関係市町助役で組織）を設立し、消防事務委託解除及び組合財政問題について検討を始める。
52. 9	組合議会全員協議会を開催、久留米市に対し事務委託解除に関する要望書を提出することとし、その内容を協議決定する。
52. 1 0	組合代表（正副組合長及び正副議会議長）が久留米市長と会談し、事務委託解除について基本的に了解を得、以後双方において事務的折衝が進められることになった。
52. 1 1	第 2 回消防専門委員会開催、委託解除に伴う消防本部の設置、職員の身分、給与その他具体的問題について検討する。 日本損害保険協会より小郡市に消防ポンプ自動車 1 台の寄贈を受け、三井消防署に配置する。
52. 1 2	組合議会全員協議会開催、組合長より委託解除に関する準備事務の経過報告ののち、具体的諸問題は担当課長及び助役会で検討するよう付託する。
53. 1	第 3 回専門委員会開催、委託解除後の消防体制等について執行部案を検討、同意する。

年月	概要
5 3.	2 組合議会全員協議会開催、委託解除の時期について昭和 53 年 4 月を目標としていたが無線免許の関係で延期することを了承確認
5 3.	8 浮羽町浮羽外科病院より救急自動車（2B 型）1 台の寄贈を受け、浮羽出張所に配置
5 4.	1 日本自動車工業会より救急自動車（2B 型）1 台の寄贈を受け三井消防署に配置する。
5 4.	2 組合議会定例会において、委託解除に伴う消防本部及び消防署設置条例、火災予防条例その他関係条例 8 件を議決 小型動力ポンプ積載自動車 1 台を購入して、浮羽消防署に配置する。
5 4.	3 三井・浮羽消防署にそれぞれ簡易車庫増設 三井・浮羽・三瀧各消防署の通信指令業務の合理化を図るため大興電機製作所による一斉通報装置を整備する。
5 4.	7 54 年第 2 回組合議会において、「消防事務の委託に関する規約を廃止する規約」を議決（施行期日を 3 ヶ月以内とする。）
5 4.	8 組合構成市町議会の議決を経て、事務委託廃止に伴う組合格約の一部変更許可申請を福岡県知事あて提出する。
5 4.	9 54 地行第 280 号をもって同上規約変更が許可される。 組合消防自主運営のため、三井・三瀧消防署に新たに無線基地局を設置、従来の浮羽基地局及び各署移動局を統合して組合独自の無線業務を開始する。
5 4.	1 0 久留米市への消防事務委託を廃止し、派遣中の消防職員 98 名を引取り、本部要員 3 名を増員して 1 本部 3 署 2 出張所の体制（職員定数 101 名）で自主運営による消防業務を開始する。
5 4.	1 1 無線連絡車 4 台を購入して、本部及び三井・浮羽・三瀧各消防署に 1 台ずつ配置するとともに小型乗用車 1 台を購入して、本部に配置する。
5 5.	2 職員定数 2 名を増員し、消防職員定数 103 名となる。
5 5.	3 三井・浮羽・三瀧各消防署及び構成市町の消防用サイレン（有線操作）を無線操作装置に切替える。
5 5.	7 三井消防署に高圧空気充てん室を設置する。
5 5.	1 0 福岡県共済農業協同組合連合会より消防用指令車 1 台の寄贈を受け、浮羽消防署に配置する。
5 5.	1 1 浮羽ロータリークラブより消防広報車 1 台の寄贈を受け、浮羽消防署に配置する。 吉井町奥村精神神経科病院より中型消防ポンプ自動車 1 台の寄贈を受け、浮羽消防署に配置する。
5 6.	3 三瀧消防署簡易車庫増設 三瀧消防署訓練場拡張用地購入整備（995 m ² ） 浮羽出張所訓練場拡張用地を購入整備（2,339 m ² ）訓練塔設置 （鉄骨造 3 階建 17.5 m ² ）
5 6.	6 小型乗用車 1 台を購入して、消防本部に配置する。
5 6.	9 組合発足 10 周年記念式典を挙る
5 7.	3 三井・浮羽・三瀧消防署の通信指令業務の充実を図るため、一斉通報装置を増設

年月	概要
57. 3	三井・三瀧各消防署に非常用自家発電装置を設置
57. 9	小郡市嶋田病院より自動ホース洗浄機1台の寄贈を受け、三井消防署に配置する。
58. 2	職員定数6名を増員し、消防職員定数109名となる。
58. 3	福岡県農業協同組合連合会より、消防用広報車1台の寄贈を受け三瀧消防署に配置する。 三井消防署に簡易車庫増設 三瀧消防署訓練場拡張用地購入整備(2,012㎡) 三井出張所訓練場拡張用地購入整備(4,414㎡)
58. 4	人員輸送車(29人乗)を購入して、消防本部に配置する。
58. 7	消防本部庁舎建設用地購入(1,673㎡)
59. 3	消防長の階級を消防監から消防正監に改める。
59. 3	連絡車1台を購入して三井消防署に配置する。 三井消防署三国出張所(仮称)用地購入(3,314.4㎡)する。 小型動力ポンプ積載自動車1台を購入して、三井消防署に配置する。
59. 12	三井消防署三井出張所庁舎を増改築(会議室等設置135.27㎡増)
60. 1	組合名称を「久留米地区広域消防組合」から「福岡県南広域消防組合」に変更するための組合規約一部変更申請書を福岡県知事あて提出する。 59地行第691号をもって同上規約変更が許可される。 連絡車1台を購入して、消防本部に配置する。
60. 6	水難救助用ボートを3隻購入して、三井・浮羽・三瀧各消防署にそれぞれ1隻を配置する。
60. 9	浮羽消防署浮羽出張所庁舎を増改築(会議室等を増築66.86㎡増)する。
60. 11	三瀧消防署訓練場用地(2,536㎡)を購入する。
61. 2	職員定数条例を改正(8名増員)し、職員定数117名となる。
61. 3	小型動力ポンプ積載自動車1台を購入して、浮羽消防署に配置する。
62. 1	貨物自動車(資材運搬車)を購入して、消防本部に配置する。 組合事務局及び消防本部の所在地を「久留米市荒木町白口55番地」から「久留米市山川町2828番地1」に変更するための組合規約一部変更申請書を福岡県知事あて提出する。 消防本部庁舎完工(鉄筋コンクリート造2階建、敷地面積1,673㎡ 建築面積564.4㎡、延床面積934.2㎡)
62. 2	61地行第308号をもって規約変更許可される。 消防本部庁舎竣工式を挙げる。 組合議会全員協議会にて組合章(シンボルマーク)を制定する。
62. 3	久留米市との「消防職員の相互派遣協定」を解除する。
62. 5	三瀧地区防災協会より消防広報車1台の寄贈を受け、三瀧消防署に配置する。
62. 10	国庫補助による15m級はしご付消防ポンプ自動車を購入し三井消防署に配置する。
62. 11	三井消防署の救急無線基地局及び移動局を複信式とする。

年月	概要
6 2. 1 2	三井消防署本署庁舎を増改築（事務所、車庫等 285.9 m ² 増）する。 日本損害保険協会より、救急自動車 1 台の寄贈を受け、三井消防署に配置する。
6 3. 1	久留米市東部地域の住居表示変更に伴い、組合事務局及び消防本部の所在地「久留米市山川町 2828 番地 1」を「久留米市山川杓形町 3 番 15 号」に変更するための組合規約の一部変更申請書を福岡県知事あて提出する。
6 3. 2	62 地行第 418 号をもって規約変更許可される。
6 3. 3	三井消防署に救助工作車を配置する。 浮羽消防署訓練場用地（819.9 m ² ）を購入する。
6 3. 1 0	浮羽消防署本署庁舎を増改築（事務所、車庫等 295.6 m ² 増）する。
6 3. 1 0	三井消防署三国出張所開庁式を挙（敷地面積 3,314.4 m ² 、鉄骨造 2 階建延べ面積 378.5 m ² ）する。
6 3. 1 1	三井消防署三国出張所完成 職員数 所長以下 7 名、消防ポンプ自動車 1 台及び救急自動車 1 台を配置する。 浮羽消防署の救急無線基地局及び移動局を複信式とする。
H 1. 1	浮羽消防署に電動ホースカー付消防ポンプ自動車（CD-I）を配置する。
1. 2	職員定数条例を改正（6 名増員）し、職員定数 123 名となる。
1. 3	浮羽消防署に救助工作車を配置する。 三井消防署三国出張所に水槽付ポンプ自動車（水-I A）を配置する。
1. 1 2	日本防火協会より、防火広報車の寄贈を受け、浮羽消防署に配置する。 三漕消防署庁舎増改築（事務所、車庫等 327.58 m ² ）する。
2. 3	三漕消防署に救助工作車を配置する。 消防本部、財務会計・人事管理・給与計算の電算処理を開始する。
3. 2	職員定数条例を改正し、職員定数 123 名から 133 名とする。
3. 3	三井消防署消防緊急情報システムを更新する。
3. 1 0	国庫補助による 15m 級はしご付消防ポンプ自動車を購入し浮羽消防署に配置する。
4. 2	平成 3 年 9 月 27 日福岡県下を襲った台風 19 号の災害活動に対し、福岡県知事防災功労者表彰を受賞する。
4. 3	浮羽・三漕消防署の消防緊急通信指令施設を更新する。
4. 8	平成 3 年 9 月 27 日福岡県下を襲った台風 19 号の災害活動に対し、消防庁長官防災功労者表彰を受賞する。
4. 1 1	応急処置拡大に伴い「9 項目資機材」を積載した 2B 型救急車を購入して三井消防署に配置する。
4. 1 2	全消防署、全出張所の非常用自家発電設備を更新、新設する。 消防無線の充実のため全基地局、全移動局に第 2 市町村波を増波する。
5. 2	県費補助による林野火災空中消火用バケツを購入して、浮羽消防署に配置する。
5. 4	4 週 8 休制を導入する。
5. 1 0	救急救命東京研修所に職員 1 名を入所させる。
5. 1 1	日本防火協会より、優良市町村幼年婦人防火委員会表彰を受賞する。

年月	概要
6. 2	職員定数条例を改正（15名増員）し、職員定数148名となる。
6. 3	三井消防署三井出張所訓練場用地（3,572 m ² ）を購入する。
6. 4	救急救命士誕生する。
6. 9	県知事より、救急医療功労者表彰を受賞する。 9項目資機材を積載した2B型救急車を購入して、三瀧消防署に配置する。
6. 11	9項目資機材を積載した2B型救急車を購入して、浮羽消防署に配置する。
7. 3	株式会社田中チェーンより救急車1台寄贈を受け、9項目の資機材を積載し、三井消防署に配置する。
7. 3	浮羽消防署の消防団緊急伝達システム（アンサーバック方式）を更新する。
7. 7	阪神・淡路大震災の消防応援に対し、消防庁長官から感謝状を受賞する。
7. 9	緊急消防援助隊に救急隊として登録される。
7. 9	三瀧消防署の消防団緊急伝達システム（アンサーバック方式）を更新する。
8. 1	三井消防署にて救急救命士による高規格救急車の運用を開始する。
8. 2	J A福岡共済連より救急車1台の寄贈を受け、浮羽消防署に配置する。
8. 8	消防組織法に基づく消防職員委員会制度が発足する。
8. 9	三井消防署の消防団緊急伝達システム（アンサーバック方式）を更新する。
8. 10	浮羽消防署にて救急救命士による高規格救急車の運用を開始する。
9. 1	9項目資機材を積載した2B型救急車を購入して、三井消防署三国出張所に配置する消防無線の充実を図るため全国共通2波・3波を増波する。
9. 2	職員定数条例を改正（4名増員）し、職員定数162名となる。
9. 5	三瀧地区防災協会より、防火広報車1台の寄贈を受け、三瀧消防署に配置する。
9. 11	浮羽町大栄製作所より、防火広報車1台の寄贈を受け、浮羽消防署に配置する。
10. 2	三瀧消防署にて救急救命士による高規格救急車の運用を開始する。
10. 4	全救急車に携帯電話を配置する。
10. 9	災害時の救護活動等に使用するエアータントを浮羽消防署に配置する。
11. 3	消防庁長官より、消防功労者表彰竿頭綬を受賞する。 救急隊員研修の充実を図るため、高度救急処置シミュレーターを消防本部に配置する。
11. 7	災害時の救護活動等に使用するエアータントを三井消防署及び三瀧消防署に配置する。
11. 10	組織機構改革に伴い、消防署に課制を導入する。
12. 2	三井消防署にクレーン等をフル装備した救助工作車（Ⅱ型）を配置する。
13. 3	県道拡幅工事に伴い、三井消防署三井出張所庁舎を同敷地内に移転・新築し、落成式を挙げる。（13.2.28 竣工） 「鉄筋コンクリート造一部鉄骨2階建・（訓練塔部分3階建）、 延べ面積1,014.92 m ² 」
13. 4	高度情報通信社会に対応するため、消防本部及び三井・浮羽・三瀧各消防署にインターネットを整備する。

年月	概要
14.	6 高度情報及び IT 化推進計画に基づき、消防本部及び各署所にパソコンを増設し、庁内 LAN を整備する。
14.	8 制服・作業服等を国の基準に基づき一新し、エンブレムを作製する。
15.	4 三井消防署三井出張所にて救急救命士による高規格救急車の運用を開始する。
16.	2 職員定数条例を改正（16 名増員）し、職員定数 178 名となる。
16.	12 浮羽消防署浮羽出張所にて救急救命士による高規格救急車の運用を開始する。
17.	2 浮羽郡田主丸町、三井郡北野町、三瀨郡城島町及び三瀨町が久留米市に編入合併し、この 4 町区域に限り久留米市が新たに組合に加入する。
17.	3 浮羽郡吉井町と浮羽町が合併して「うきは市」となり、新たに組合に加入する。
18.	2 国庫補助による災害対応特殊はしご付消防ポンプ自動車（30m級）を購入し、三井消防署に配置する。
18.	12 三井消防署三国出張所にて救急救命士による高規格救急車の運用を開始する。
19.	4 「福岡県南広域消防組合と久留米市との間における消防緊急通信指令業務に関する事務の委託に関する規約」により、久留米市消防本部にて消防緊急通信指令業務の共同運用を開始する。 「消防緊急通信指令業務委託に係る職員の派遣に関する協定書」により、久留米市消防本部情報指令課へ職員 8 名を派遣する。
19.	5 三瀨地区防災協会より、防火広報車 1 台の寄贈を受け、三瀨消防署に配置する。
19.	8 各消防署の気象観測装置を更新する。
19.	11 三井・小郡地区防災協会より、防火広報車 1 台の寄贈を受け、三井消防署に配置する。
20.	2 浮羽消防署本署庁舎を増築（車庫 88.82 m ² 増）する。
20.	3 小郡市より広報車 1 台の無償譲渡を受け、三井消防署に配置する。 小型動力ポンプ付大型水槽車（9 t 水槽）を購入し、浮羽消防署に配置する。
20.	4 うきは市浮羽町樋口自動車より、軽貨物自動車 1 台の寄贈を受け、浮羽消防署に配置する。
20.	7 携帯・IP 電話の発信地表示通知システム（簡易型）を久留米市消防本部と共同導入し運用を開始する。
20.	7 化学防護服 4 体及び除染シャワー一式（増強・更新）を購入し、三井消防署に配置する。
20.	9 簡易画像探査機 2 機を購入し、浮羽、三瀨消防署の救助工作車に配置する。
20.	10 組合構成市町議会の議決を経て、福岡県南広域消防組合の解散届出を福岡県知事あて提出し、同日付けで受理される。 福岡県南広域消防組合と久留米市消防本部との統合に伴う、久留米広域市町村圏事務組合の規約の一部を変更する申請を福岡県知事あて提出する。 久留米広域市町村圏事務組合の規約変更が許可される。
20.	10 三井・浮羽・三瀨消防署及び浮羽出張所の耐震補強工事が完了する。
21.	3 福岡県南広域消防組合解散

大川市消防本部 沿革

年月	概要
S 6. 7	三瀨郡大川町初の消防自動車配置
14. 4	警防団令（勅令第 20 号）制定により警防団結成
22. 4	消防団令（勅令第 185 号）制定により消防団結成 三瀨郡大川町消防団水槽付消防自動車配置
26. 4	三瀨郡大川町消防団本部開設
26. 10	三瀨郡大川町消防団音楽隊結成、団歌誕生
28. 4	三瀨郡大川町消防団各部消防自動車配置
28. 6	大雨により筑後川堤防決壊大水害
29. 4	一町五村合併大川市誕生（大川町、三又村、木室村、田口村、川口村、大野島村） 市制施行により大川市消防団結成
29. 6	大川市消防団条例施行（団員 1,202 名）
34. 4	消防団第一次機構改革（44 部、995 名）
36. 2	日本消防協会長表彰受賞（竿頭綬）（消防団）
36. 4	消防団第二次機構改革（22 部、354 名）
37. 1	大川市消防葬挙行（故 志岐伝太郎 氏）
37. 6	志岐弘 氏よりジープを受納
37. 7	大川市火災予防条例施行
38. 2	日本消防協会長表彰受賞（表彰旗）（消防団）
38. 7	消防本部開設（職員定数条例改正 6 名）
38. 10	消防庁舎開庁（所在地：大川市大字榎津）
39. 2	消防本部、署義務設置政令指定
39. 3	日本損害保険協会より消防自動車を受納（第 1 分団第 5 部配置）
39. 10	大川市消防本部署設置条例施行
39. 12	消防ポンプ自動車を消防署に配置 職員定数条例改正（25 名）
40. 3	消防庁舎新築移転（所在地：大川市大字津） 救急業務開始（任意実施） 消防署開設
40. 10	水槽付消防ポンプ自動車を署に配置
41. 3	消防団第三次機構改革（22 部、345 名） 職員定数条例改正（27 名）
42. 3	消防庁長官表彰受賞（竿頭綬）〔消防本部、消防団〕 大川ライオンズクラブより救急車を受納（消防署配置） 筑後地区消防設備士会大川部会発足
43. 4	政令指定救急業務実施義務
43. 6	職員定数条例改正（29 名）

年月	概要
44.	3 消防庁長官表彰受賞（表彰旗）〔消防本部、消防団〕
45.	3 大木町との救急業務協定締結
45.	9 職員定数条例改正（31名）
46.	4 職員定数条例改正（33名）
46.	12 火災多発に伴う非常事態宣言（大川市議会）
47.	3 化学消防ポンプ自動車を消防署に配置
47.	4 職員定数条例改正（37名） 大川市危険物安全協会発足
47.	7 消防本部機構改革（2課 4係）
47.	10 消防専用超短波無線機設置
47.	11 大木町との救急業務協定廃止
48.	4 消防庁舎新築移転（所在地：大川市大字郷原） 職員定数条例改正（40名）
48.	12 消防指令装置設置
49.	4 職員定数条例改正（42名） 大川市消防設備士会発足
49.	7 消防指令車を消防団本部に配置
50.	3 日本損害保険協会より消防ポンプ自動車を受納（消防署配置） 職員定数条例改正（44名）
50.	5 大川市危険物安全協会規約改正により大川市防災協会と名称変更
50.	11 消防専用超短波無線傍受機を消防団全分団各部に設置 消防専用中短波無線機廃止
51.	6 貞包武人氏より救急車を受納（消防署配置）
52.	10 大川ライオンズクラブより携帯用無線機（2機）を受納
53.	7 大川市防災協会より救助安全ネット（一式）を受納
54.	7 大川市防災協会より査察広報車を受納（消防署配置）
54.	10 大川市制施行 25周年記念式典
55.	2 内閣総理大臣表彰（紺綬褒状）〔大川市防災協会〕
55.	3 救急医療体制システム端末装置設置
55.	9 消防団第四次機構改革（21部、339名）
56.	2 日本損害保険協会より救急車を受納（消防署配置）
58.	8 日本消防協会より消防指令車を受納（消防団本部配置） 大川中央ライオンズクラブより査察車を受納（消防署配置）
58.	12 福岡県共済農業協同組合連合会より消防指揮車を受納（消防署配置）
59.	4 大川市制施行 30周年記念式典
60.	1 工業再配置促進補助事業で消防ポンプ自動車を受納（消防署配置）
60.	9 日本損害保険協会より消防ポンプ自動車を受納（第4分団第1部）
61.	10 大川市消防団葬挙行（故 橋本利興氏）

年月	概要
6 2. 3	隣接常備消防相互応援協定締結
6 2. 4	大川市少年消防クラブ結成 (1 クラブ)
6 3. 1 0	資器材搬送車を消防団本部に配置
6 3. 1 1	消防本部機構改革 (2 課 6 係) 大川市幼年消防クラブ結成 (19 クラブ)
H 1. 2	大川市婦人防火クラブ結成 日本自動車工業会より救急車を受納 (消防署配置)
1. 3	防災センター落成 消防緊急情報システム装置 (指令台設置) 消防緊急伝達システム装置 (無線サイレン設置) 福岡県消防相互応援協定締結 (県内各市町村、組合消防本部)
2. 3	地図検索システム装置設置
2. 7	消防庁長官表彰受賞 (安全功労) [大川市防災協会]
3. 7	内閣総理大臣表彰受賞 (安全功労) [大川市防災協会]
3. 8	日本消防協会より小型動力ポンプ付積載車を受納 (第 2 分団第 2 部)
3. 1 0	大川市防災協会より指揮車を受納 (消防署配置)
4. 2	福岡県知事表彰受賞 (台風 17 , 19 号活動) [消防本部、消防団] 日本消防協会表彰受賞 (竿頭綬) [消防団]
4. 3	救助工作車を消防署に配置
4. 8	消防庁長官表彰受賞 (防災功労) [消防団]
4. 9	内閣総理大臣表彰受賞 (防災功労) [消防団] 職員定数条例 (48 名)
5. 2	福岡県共済農業協同組合連合会より救急車を受納 (消防署配置)
5. 5	大川ライオンズクラブより査察車を受納 (消防署配置)
6. 3	消防専用電話装置設置 (救急波)
7. 4	消防本部機構改革 (2 課 7 係)
7. 6	緊急消防援助隊「消防隊 1 隊」登録
7. 8	日本損害保険協会より水槽付消防自動車を受納 (消防署配置)
8. 1 2	大川ライオンズクラブ、ライオネスクラブより消防団指令車を受納 (消防団本部配置)
1 0. 3	佐賀空港周辺航空機災害消防相互応援協定締結
1 0. 9	大川三瀦医師会より心肺蘇生用訓練人形 2 体を受納
1 0. 1 2	第 3 分団第 2 部ポンプ庫新築移転
1 1. 1	救急救命士 誕生
1 1. 1 2	第 5 分団第 3 部ポンプ庫新築移転
1 2. 9	大川三瀦医師会より心肺蘇生用訓練人形 2 体を受納
1 3. 7	第 1 分団第 4 部ポンプ庫新築移転
1 3. 8	高規格救急自動車を消防署に配置

年月	概要
13. 9	大川三瀧医師会より心肺蘇生用訓練人形 1 体を受納
14. 2	久留米大学病院ドクターヘリ運行開始
15. 7	地図検索システム装置更新
15. 9	大川三瀧医師会より心肺蘇生用訓練人形 1 体を受納
15. 10	大川中央ライオンズクラブ、大川中央ライオネスクラブより広報査察車を受納 (消防署配置) 第 2 分団第 2 部ポンプ庫新築移転
15. 11	第 1 分団第 1 部ポンプ庫新築
16. 9	大川三瀧医師会より心肺蘇生用訓練人形 1 体を受納
16. 11	大川市防災協会より指揮車を受納 (消防署配置)
17. 3	消防緊急情報システム装置更新 (簡易型指令台導入)
17. 9	大川三瀧医師会より自動体外式除細動器 (AED) トレーナー 2 台を受納
18. 7	㈱シギヤマ家具工業より空気呼吸器用ボンベ 14 本を受納
18. 9	大川三瀧医師会より人工呼吸用キューマスク 300 個を受納
19. 9	大川三瀧医師会より心肺蘇生用訓練人形 1 体を受納
20. 3	有明海沿岸道路消防相互応援協定締結
20. 5	㈱シギヤマ家具工業より空気呼吸器 4 式・空気呼吸器用ボンベ 2 本を受納
20. 9	大川三瀧医師会よりプロジェクターを受納
21. 3	大川中央ライオンズクラブより災害支援車を受納
21. 6	㈱シギヤマ家具工業より空気呼吸器 4 式・空気呼吸器用ボンベ 2 本を受納
21. 9	大川三瀧医師会よりノート型パソコン、キューマスクを受納 高木病院より消防防災エアータントを受納
22. 6	㈱シギヤマ家具工業より水難救助資器材及び AED 一式を受領
22. 9	大川三瀧医師会より心肺蘇生用訓練人形 6 体を受納
23. 3	東日本大震災に伴う緊急消防援助隊派遣 東日本大震災に伴う災害医療チーム派遣 (消防本部から救急救命士 1 名派遣)
23. 9	大川三瀧医師会より AED トレーナー、キューマスクを受納
23. 12	第 5 分団第 2 部ポンプ庫新築移転
24. 3	筑後地域消防通信指令事務協議会設置に関する協議書締結 (8 消防本部)
24. 8	㈱シギヤマ家具工業より水難救助資器材 (救命ボート一式、潜水用器材一式) を受納
24. 9	大川三瀧医師会より心肺蘇生訓練人形 (成人)、バックマスク一式を受納
24. 12	第 3 分団第 1 部ポンプ庫新築移転
25. 6	㈱シギヤマ家具工業より署活動用携帯無線機 13 台を受納
25. 9	大川三瀧医師会より AED トレーナー、ポータブルスクリーンを受納
25. 12	第 6 分団第 1 部・3 部ポンプ庫新築移転
26. 6	㈱シギヤマ家具工業より水難救助資器材 (ドライスーツ 2 着、船外機 1 機)、 救急資器材 (酸素バッグ 2 個、酸素ボンベ 1 本、減圧弁 1 個) を受納

年月	概要
26. 9	大川三瀧医師会より AED トレーナー2 台を受納
26. 12	日本損害保険協会より救急 1 号車を受納
27. 6	㈱シギヤマ家具工業より水難救助資器材（潜水用器材一式）、消防資器材（防爆ライト 5 個、赤外線温度計 1 個）を受納
27. 9	大川三瀧医師会より AED トレーナー2 台を受納
27. 12	公益財団法人 日本消防協会より団指令車を受納
28. 4	筑後地域消防指令センター運用開始 平成 28 年熊本地震に伴う緊急消防援助隊派遣
28. 6	㈱シギヤマ家具工業より水難救助資器材 2 組（潜水用器材一式）を受納
28. 9	大川三瀧医師会より実物投影機・キューマスク（130 個）を受納
29. 4	第 1 分団第 3 部ポンプ庫新築移転
29. 5	嘉麻市産業廃棄物火災に伴う福岡県消防相互応援協定に基づく応援隊派遣
29. 6	㈱シギヤマ家具工業より消防活動用軽トラック 1 台を受納
29. 7	平成 29 年 7 月九州北部豪雨に伴う福岡県消防相互応援協定に基づく応援隊派遣
29. 9	大川三瀧医師会よりワイヤレスアンプ、ワイヤレスマイク、有線マイク（ケーブル付）を受納
30. 6	㈱シギヤマ家具工業より空気呼吸器用ボンベ 8 本を受納
30. 9	大川三瀧医師会より AED トレーナー、心肺蘇生訓練人形（小児）を受納
31. 3	大川市消防本部解散

久留米広域消防本部 沿革

年月	概要
21. 4	久留米広域消防本部発足 1 本部 4 署 7 出張所、職員定数 372 名 旧久留米市消防本部と旧福岡県南広域消防組合消防本部が統合し、久留米市、小郡市、うきは市、大刀洗町、大木町の 3 市 2 町を管轄する消防本部となる。
21. 8	財) 日本宝くじ協会より、消火・通報訓練指導車「けすゾウくん」の寄贈を受け、予防課に配置する。
21. 10	広報誌「久留米広域消防だより」を創刊する。
22. 6	位置情報通知システム（統合型）の運用実験に伴い、総務省より無償貸与される。救急車に映像伝送システムの導入を開始する。
22. 10	久留米市防災協会連合会より、事務連絡用車両（久防号）等の寄贈を受ける。
23. 3	東日本大震災被災地に、緊急消防援助隊として 3 隊 11 名を派遣する。
23. 10	高度救助隊が発足する。（久留米消防署 東出張所）
23. 11	消防音楽隊 30 周年記念演奏会開催

年月	概要
24.	3 久留米消防署本署及び南出張所を一部改築する。(女性専用浴室、仮眠室等)
24.	4 筑後地域8消防本部による指令センター共同運用開始に向けて、「筑後地域消防通信指令事務協議会」が発足する。 防災センターに防災映像システムを新設する。
24.	8 消防本部に全国瞬時警報システム(Jアラート)を整備する。
25.	1 第59回文化財防火デーにおける消防訓練が消防庁長官・文化庁長官視察のもと、大本山善導寺で実施される。
25.	3 総務省消防庁より、緊急消防援助隊都道府県隊の後方支援活動体制の充実強化を目的として、支援車(I型)が無償貸与される。
25.	3 (株)アサヒコーポレーション、(株)ブリヂストン久留米工場、(株)ムーンスターの3社より、消防本部防災インストラクター「スーパーラビット」の着ぐるみ受納
25.	4 南出張所に救急隊を増隊する。
25.	5 聖マリア病院設置の「高所カメラ」と消防本部庁舎を専用線で接続することにより災害現場のリアルタイムな映像が確認可能となる。 久留米消防署本署救急隊の派遣型救急ワークステーションの運用開始(久留米大病院・聖マリア病院)
25.	6 水難救助用ボート2艇(浮羽消防署・三潴消防署)を整備する。
25.	10 東出張所の移転先用地拡張のため、用地(652㎡)を購入する。
25.	10 久留米市防災協会連合会より、消防本部防災インストラクタースーパーラビット「ミミィ」の着ぐるみの寄贈を受ける。併せて、既存のスーパーラビットを「ハリィ」と命名する。
26.	9 消防体制整備計画・長期財政計画の策定
26.	11 緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練が久留米市にて開催される。 筑後地域消防指令センター・東出張所合同庁舎竣工
26.	12 久留米市建築協同組合等より、救急防災号受納
27.	1 久留米市ドクターカーの試験運行開始
27.	4 職員定数381名となる。
27.	5 善導寺出張所の移転(善導寺町島)のため、用地(2510.76㎡)を購入する。 久留米市が高規格救急車を受納し、久留米消防署にて運用を開始する。
27.	7 ダイハツ工業株式会社より、査察検査車(軽乗用車)受納
27.	10 重大な消防法令違反対象物の是正に取り組む特別査察隊が発足する。 南出張所救急隊の派遣型救急ワークステーションの運用開始(聖マリア病院)
27.	11 筑後地域消防指令センターの仮運用開始・東出張所移転 消防救急デジタル無線の運用開始 Web119の運用開始
27.	12 三潴消防署に資機材搬送車を新規配備する。

年月	概要
28.	4 筑後地域消防指令センターの本格運用開始 久留米市ドクターカー本格運行開始 三井消防署本署救急隊専従化
28.	4 福岡県総務部防災危機管理局へ職員派遣（1名） 熊本地震被災地に、緊急消防援助隊として延べ28隊97名を派遣する。
28.	9 久留米市防災協会連合会より防火広報用着ぐるみ「アイリィ」受納 社会医療法人天神会より、事務連絡車受納
29.	1 善導寺出張所新庁舎竣工
29.	2 九州地区消防音楽隊フェスティバル in くるめを開催する。
29.	4 各消防署で実施していた検査事務等を消防本部予防課に一元化（事務移管）する。 防災センターをリニューアルし、体験施設の一部として地震体験車を導入する。 特別救助隊が発足する。（三井消防署本署）
29.	5 嘉麻市産業物火災被災地に、福岡県消防相互応援協定に基づき、延べ26隊51名を派遣する。
29.	7 平成29年7月九州北部豪雨被災地に、福岡県消防相互応援協定に基づき、延べ156隊500名を派遣する。 三潁地区防災協会より、事務連絡車受納
29.	8 消防広域化推進協議会の設置
29.	9 みい農業協同組合より、事務連絡車受納
29.	11 善導寺出張所新庁舎へ移転 三潁消防署新庁舎竣工 三井・小郡地区防災協会より、広報用ミニ救急車受納
30.	3 久留米消防署に支援車Ⅲ型を新規配備
30.	7 平成30年7月豪雨被災地に、緊急消防援助隊として延べ7隊35名を派遣する。 田中藍株式会社より、エアータント受納
31.	4 大川市消防本部と統合 1本部5署7出張所、職員定数429名 大川市消防本部との統合により、久留米市、大川市、小郡市、うきは市、大刀洗町、大木町の4市2町を管轄する消防本部となる。 浮羽消防署本署及び三潁消防署救急隊専従化
R 1.	8 株式会社樋口自動車より、事務連絡車を受納
	2. 3 消防本部にドローンを新規配備 三井消防署に支援車Ⅲ型を新規配備 三潁消防署にポンプ機能付救助工作車を配備（更新） 大川消防署に資機材搬送車を配備

令和2年度 消防本部 施策概要

1 人員の配置・育成

- (1) 職員の充足率向上に向けた取り組み 重点項目
- (2) 再任用職員の有効活用
- (3) 将来を見据えた人材育成 重点項目
- (4) 働きやすい職場環境の確保

2 消防施設等の整備

- (1) 消防署所施設の整備
- (2) 消防車両の更新・整備
- (3) 消防資機材の更新・整備
- (4) 消防通信指令システム等の一部改修 重点項目
- (5) 通報環境の再構築

3 消防サービスの質の向上

- (1) 火災対応力の強化
- (2) 警防・救助業務の質の向上
- (3) 救急業務の高度化
- (4) 病院前救急医療体制の充実
- (5) 高度救助体制の充実
- (6) 指令管制能力の向上
- (7) 大規模災害対応計画等の検証 重点項目

4 広域連携体制の強化

- (1) 消防相互応援体制の充実
- (2) 緊急消防援助隊支援体制の強化
- (3) 消防通信指令業務の充実

5 関係機関との連携による災害対応力の強化

- (1) 自助・共助体制構築の支援

- (2) 構成市町及び消防団との連携
- (3) 適切な消防広報の実施
- (4) 119番通報要領等の普及啓発

6 防火施策の充実

- (1) 防火思想の普及啓発の推進
- (2) 建築予定の大規模対象物等の防火安全性確保 重点項目
- (3) 重大な消防法令違反対象物の是正推進 重点項目
- (4) 建築物の火災予防策の強化
- (5) 防火対象物利用者等の安全確保策の充実
- (6) 危険物施設の自主保安体制の確立促進

消防本部・消防署の事務分掌

消防本部

総務課

- (1) 総合企画及び調整に関すること。
- (2) 予算及び事業に関する事務の総括に関すること。
- (3) 公印の保管に関すること。
- (4) 文書事務の総括に関すること。
- (5) 本部に属する条例、規則及び規程等の制定改廃に関すること。
- (6) 構成自治体との連絡調整に関すること。
- (7) 本部に属する財産の管理に関すること。
- (8) 庁舎等の整備に関すること。
- (9) 本部に属する情報の公開に関すること。
- (10) 本部に属する個人情報保護に関すること。
- (11) 公益通報者保護に関すること（外部の労働者からの通報に限る。）。
- (12) 消防広報広聴の総括に関すること。
- (13) 消防年報に関すること。
- (14) 消防音楽隊に関すること。
- (15) その他各課に属さない事務に関すること。

人事研修課

- (1) 組織に関すること。
- (2) 職員の定数及び配置に関すること。
- (3) 職員の任免、分限、懲戒その他身分に関すること。
- (4) 職員の服務規律に関すること。
- (5) 職員の給与、勤務時間その他勤務条件に関すること。
- (6) 報酬、費用弁償及び旅費の基準に関すること。
- (7) 職員の能力開発及び研修計画に関すること。
- (8) 表彰に関すること。
- (9) 福岡県市町村職員共済組合に関すること。
- (10) 職員の福利厚生に関すること。
- (11) 職員の安全衛生管理に関すること。
- (12) 職員の公務災害補償に関すること。
- (13) 消防職員委員会に関すること。
- (14) 公益通報者保護に関すること（内部の職員等からの通報に限る。）。
- (15) その他人事研修事務に関すること。

予防課

- (1) 火災予防の対策に関すること。
- (2) 予防査察及び違反処理の事務に関すること。
- (3) 建築確認等の同意事務に関すること。
- (4) 危険物施設の許可及び認可等の事務に関すること。
- (5) 消防用設備等の検査及び指導に関すること。
- (6) 火災調査事務に関すること。
- (7) 危険物災害調査事務に関すること。
- (8) 火災予防に係る広報及び広聴に関すること。
- (9) 火災予防に係る調査及び統計に関すること。
- (10) 防火管理者及び防災管理者の資格認定に関すること。
- (11) 自主防災組織の育成に係る事務に関すること。
- (12) 外郭団体の育成に関すること。
- (13) 防災センターに関すること。
- (14) その他火災予防に係る事務及び予防行政の総括調整に関すること。

救急防災課

- (1) 水火災その他の災害の総合的な警防計画に関すること。
- (2) 救急、救助対策の総合企画に関すること。
- (3) 各種災害の出動計画に関すること。
- (4) 総合的な訓練及び計画に関すること。
- (5) 救急、救助その他災害の統計及び報告に関すること。

- (6) 消防の国民保護措置に関すること。
- (7) 消防相互応援協定に関すること。
- (8) 緊急消防援助隊に関すること。
- (9) 消防活動及び消防訓練の安全管理の総括に関すること。
- (10) 消防車両の安全運転管理の総括に関すること。
- (11) 消防車両及び装備に関すること。
- (12) 応急手当の普及啓発に関すること。
- (13) 医療関係機関との連絡調整に関すること。
- (14) メディカルコントロールに関すること。
- (15) その他救急、救助及び防災の事務に関すること。

情報指令課

- (1) 災害通報の受信及び出動指令に関すること。
- (2) 指令管制業務に関すること。
- (3) 消防情報の収集及び伝達に関すること。
- (4) 関係機関への災害情報の連絡及び出動要請に関すること。
- (5) 関係団体への連絡に関すること。
- (6) 消防通信施設の保安全管理及び運用に関すること。
- (7) 消防活動支援システムに関すること。
- (8) 通信情報管理の総括に関すること。
- (9) 消防信号に関すること。
- (10) 筑後地域消防通信指令事務協議会に関すること。
- (11) その他消防通信事務に関すること。

消 防 署 (各消防署共通)

警防課

- (1) 署に属する事務事業の総括及び企画調整に関すること。
- (2) 署に属する文書の管理に関すること。
- (3) 署に属する公印の保管に関すること。
- (4) 署に属する職員の配置及び勤務に関すること。
- (5) 署員の研修及び訓練計画に関すること。
- (6) 署に属する統計及び報告に関すること。
- (7) 部隊の編成及び運用に関すること。
- (8) 安全管理に関すること。
- (9) 建築確認等の同意及び危険物施設の許認可並びに消防用設備等の検査及び指導に関すること。
- (10) 消防対象物の査察及び違反処理の指導に関すること。
- (11) 液化石油ガス、旅館等の意見書の交付に関すること。
- (12) 火災の原因及び損害の調査に関すること。
- (13) 危険物災害の調査に関すること。
- (14) 火災の予防及び防火思想の普及啓発に関すること。
- (15) 外郭団体等の育成指導に関すること。
- (16) 応急手当の普及啓発に関すること。
- (17) 庁舎等の維持管理に関すること。
- (18) 各種証明に関すること。
- (19) 消防団の訓練及び指導に関すること。
- (20) 消防気象に関すること。
- (21) その他火災予防及び警防業務に関すること。

消防課

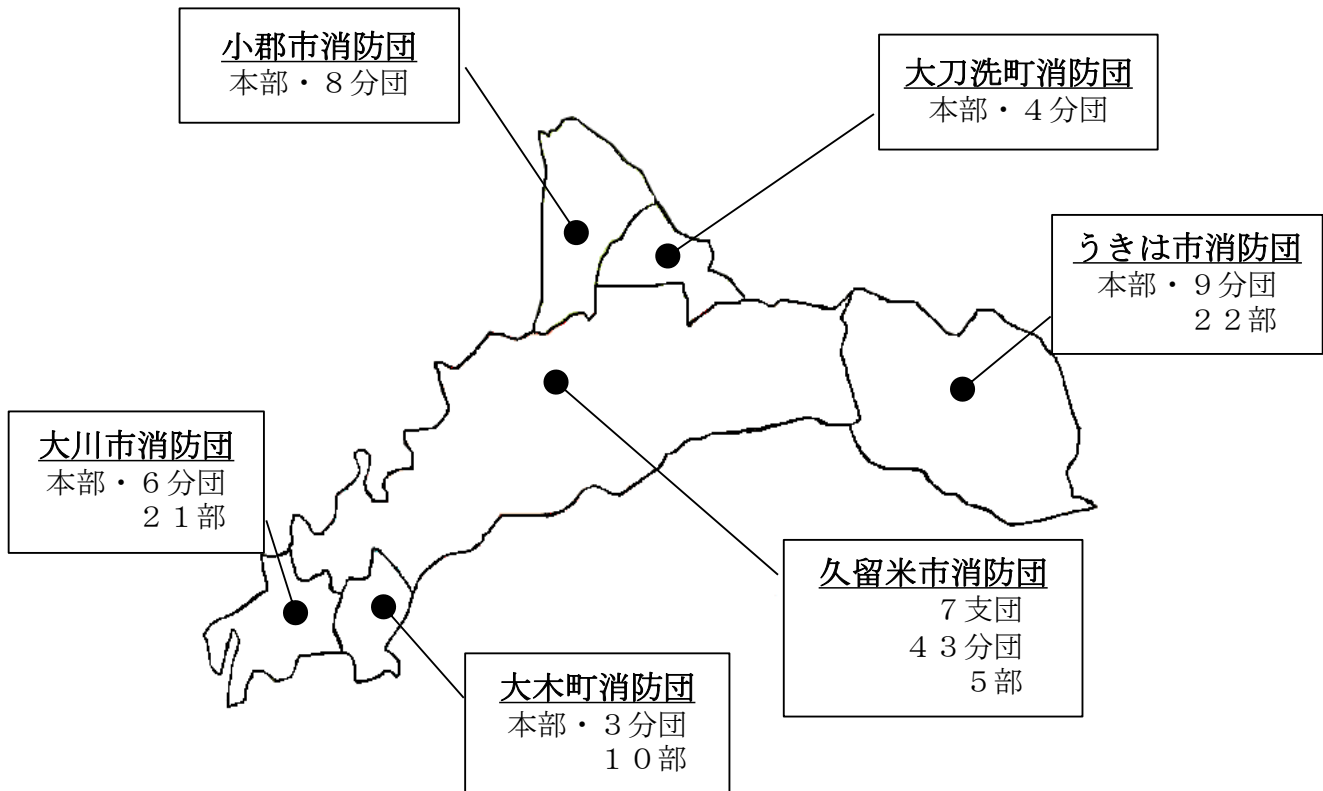
- (1) 水火災その他の災害の警戒及び防除に関すること。
- (2) 救急及び救助業務に関すること。
- (3) 警防計画に関すること。
- (4) 訓練及び演習の計画に関すること。
- (5) 消防車両及び資機材の運用管理に関すること。
- (6) 消防水利の調査に関すること。
- (7) 消防対象物及び危険物施設の査察及び指導に関すること。
- (8) 火災の原因及び損害の調査に関すること。
- (9) 危険物災害の調査に関すること。
- (10) 防火及び救急指導に関すること。
- (11) 消防団の訓練及び指導に関すること。
- (12) その他警防業務に関すること。

久留米広域消防本部管内消防団の概要

(令和2年4月1日)

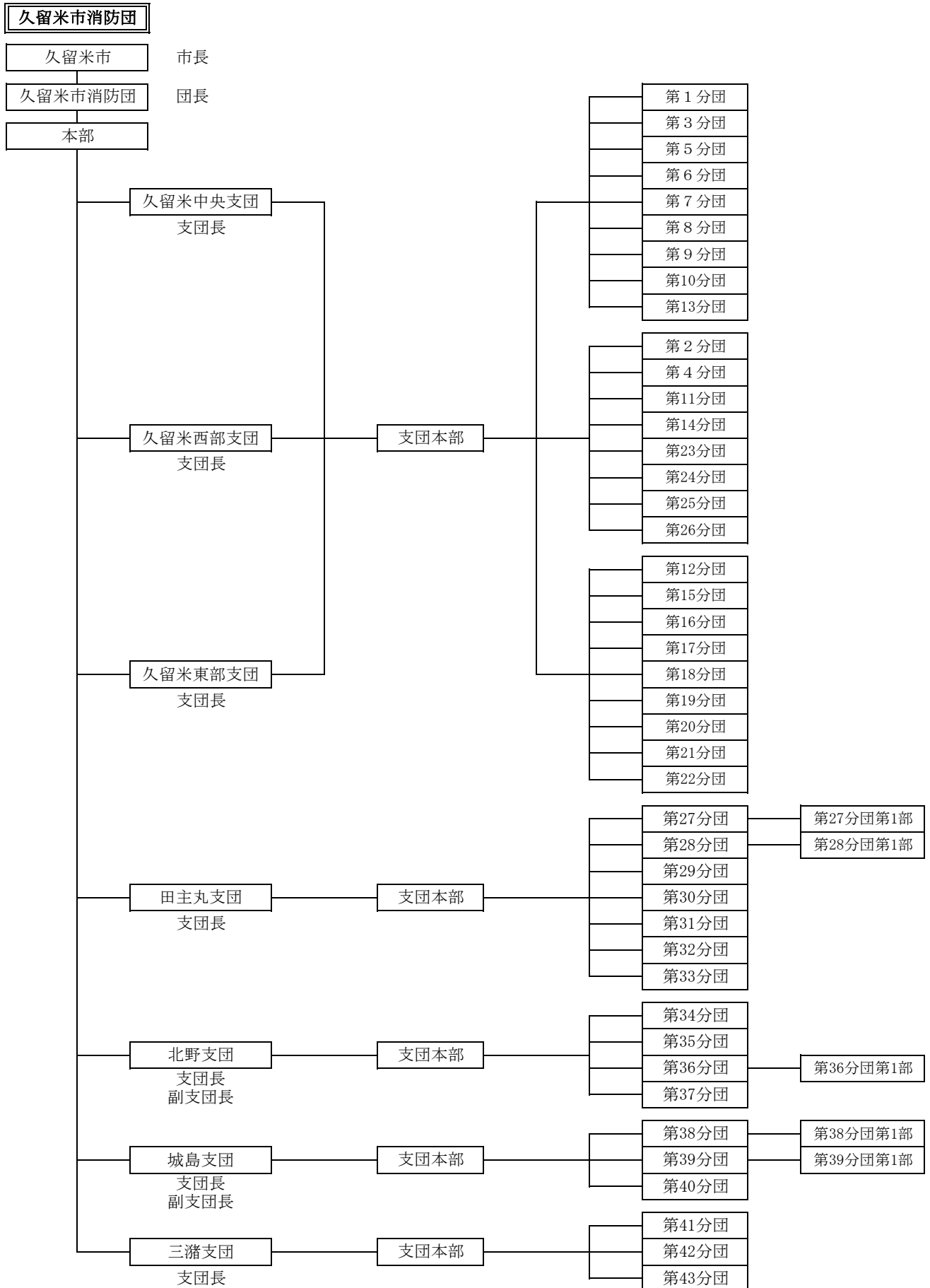
消防団名	団本部所在地	消防団長	支団	本部分団	分団	部	定員	実員
久留米市消防団	久留米市東櫛原町999番地1	水田 信行	7	/	43	5	1,587	1,497
大川市消防団	大川市大字酒見256番地1	吉川 昌徳	/	1	6	21	339	281
小郡市消防団	小郡市小郡255番地1	柳原 和敏	/	1	8	/	255	239
うきは市消防団	うきは市吉井町新治316番地	重富 辰彦	/	1	9	22	520	497
大刀洗町消防団	三井郡大刀洗町大字富多819番地	大場 雅之	/	1	4	/	110	100
大木町消防団	三潞郡大木町大字八町牟田255番地1	中島 豊記	/	/	3	10	168	162
管内総数			7	4	73	58	2,979	2,776

構成市町消防団配置図

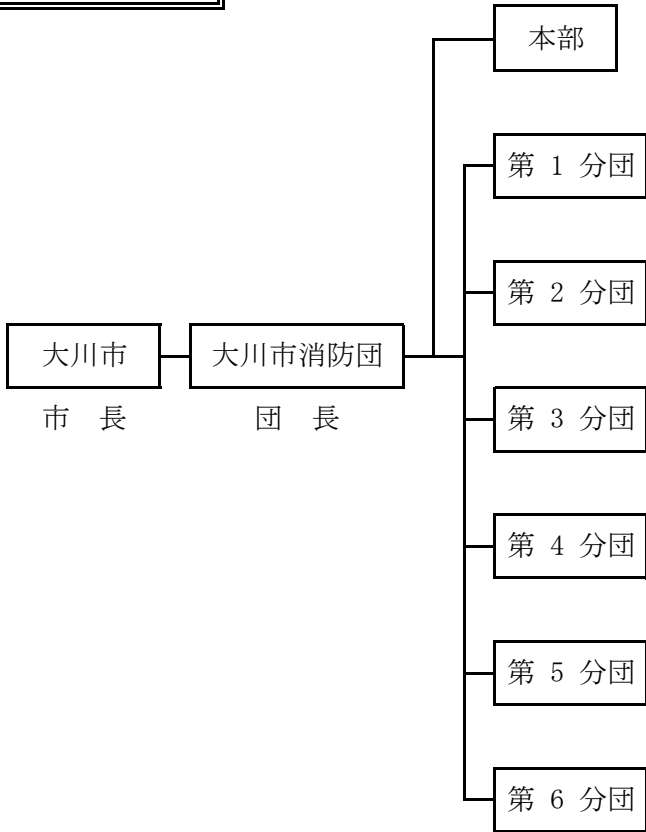


構成市町消防団組織系統図

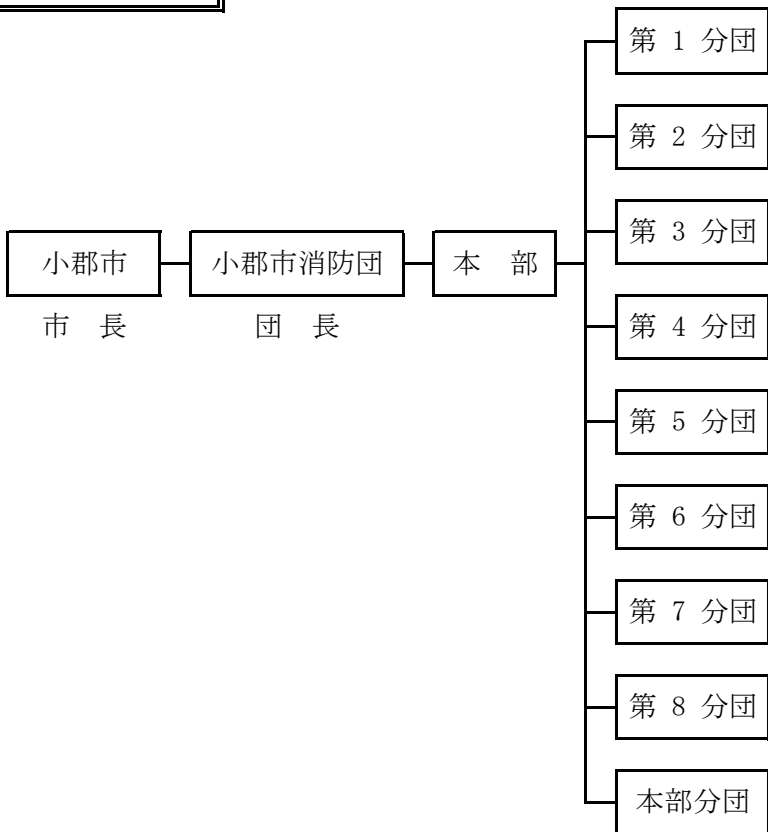
令和2年4月1日



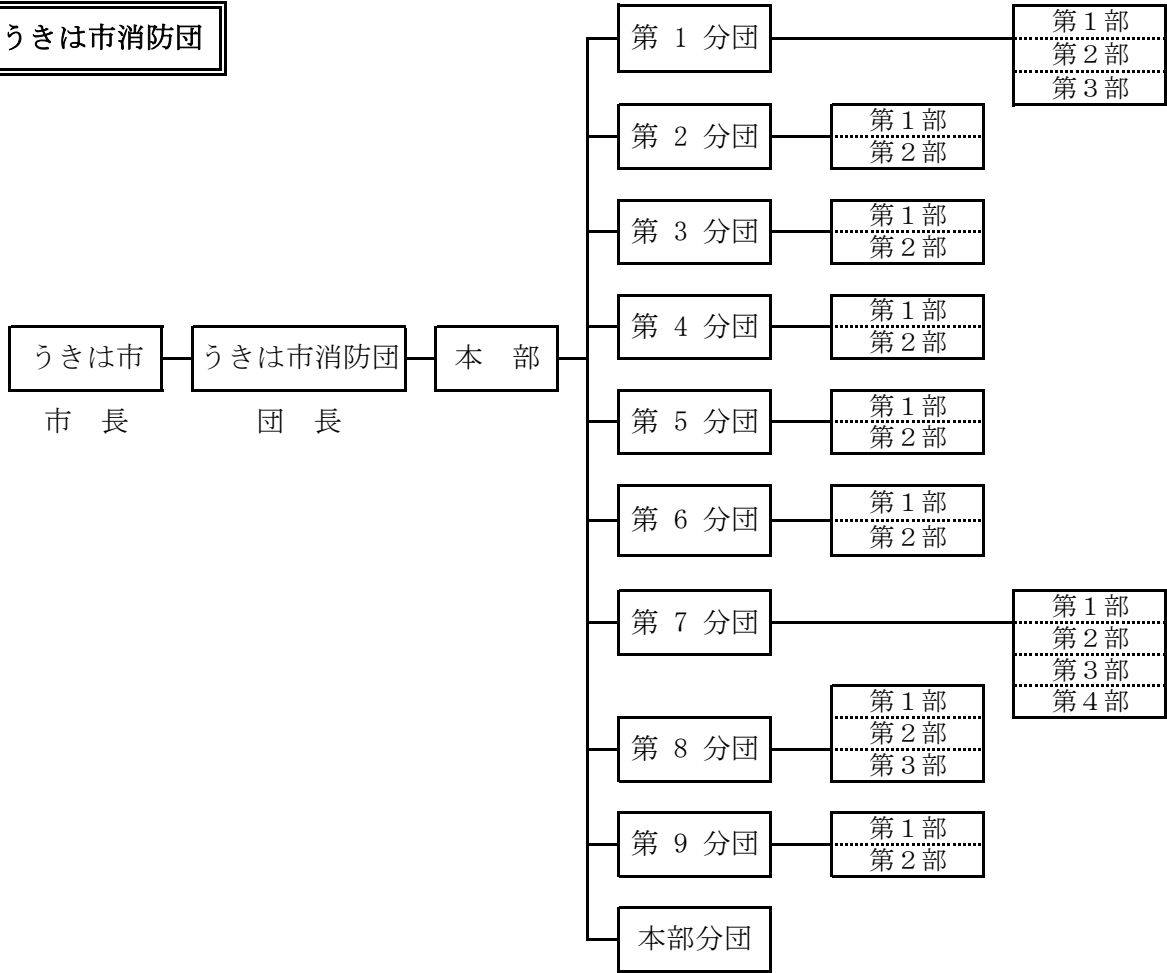
大川市消防団



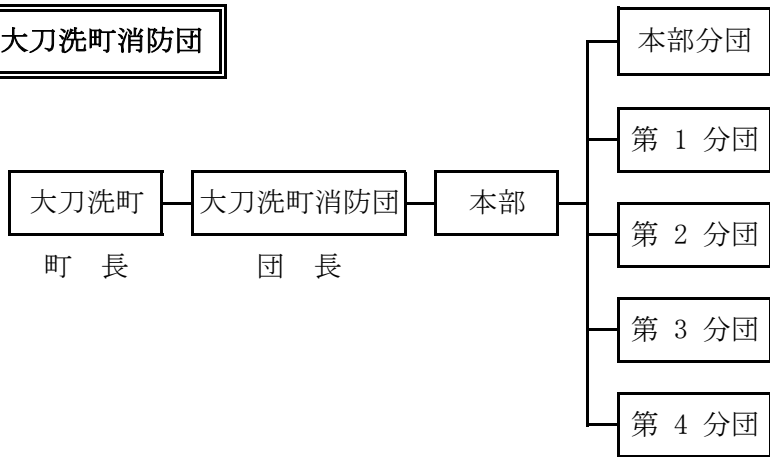
小郡市消防団



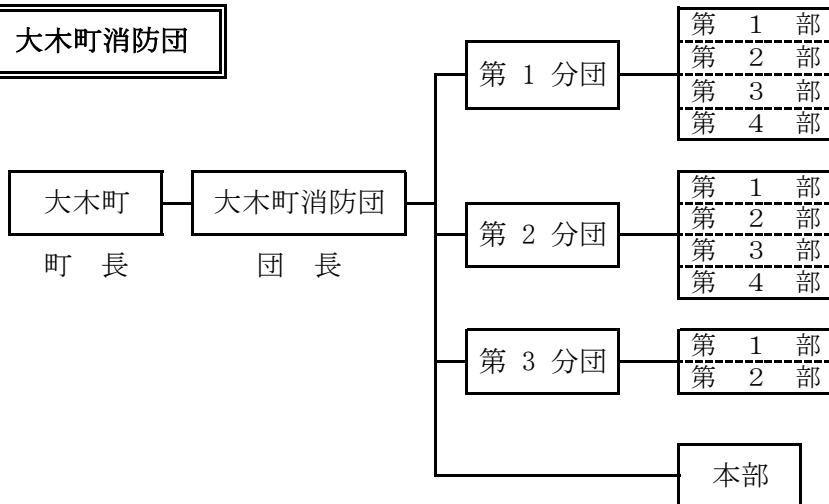
うきは市消防団

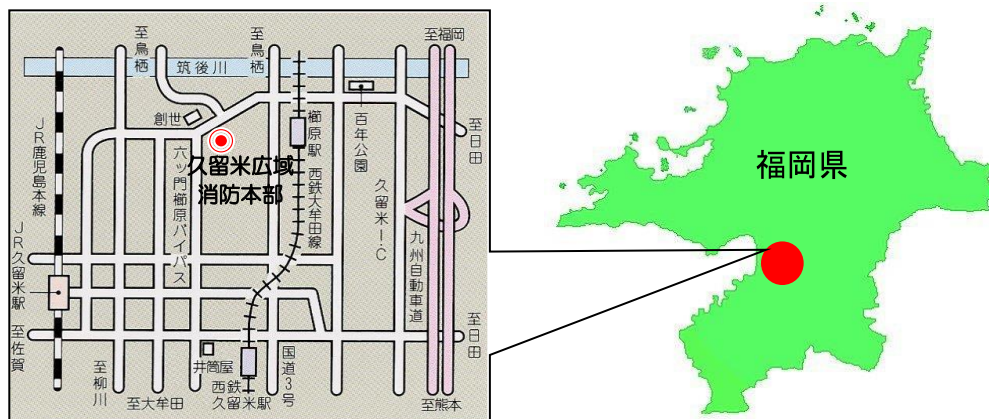


大刀洗町消防団



大木町消防団





消 防 年 報

(令和元年版)

発行日	令和2年8月
発行者	久留米広域消防本部 久留米市東櫛原町999番地1 TEL 0942(38)5151
編集	久留米広域消防本部